

年 報

相模原市の消防

2026

令和8年版

相模原市消防局

相 模 原 市 民 憲 章

制定 昭和54年11月18日公告

わたくしたち相模原市民は 相模野の広い台地 相模川の雄大な流れ
先人より受け継いだ開拓の精神や伝統を誇りとし 敬愛と協調を高め
住みよい風格のあるまちへの 限りない発展を願つて この市民憲章を定めます

- 1 青い空 あふれる緑 澄んだ水 うるおいのあるまちをつくります
- 1 いのちを大切にし 思いやりと笑顔で 明るいくらしを築きます
- 1 心とからだをきたえ はげましあい 希望をもつて働きます
- 1 ものをだいにし きまりや約束を守ることを誇りとしめます
- 1 おたがいに学びあい 豊かな市民の文化を育てます



水難救助資機材車

【相武台分署配置 令和7年度製作車両】

目 次

◇ 相 模 原 市 の 概 要 ◇	
・ 相模原市の位置	1
・ 人口の推移	2
・ 相模原市勢	2

相模原の消防

◇ 相 模 原 市 消 防 の 歴 史 ◇	
・ 沿革	5
◇ 消 防 の 組 織 ◇	
・ 消防局	7
・ 消防署	8
・ 消防機関等一覧表	9
・ 相模原市消防局・消防署及び分署等の分布図	10
◇ 消 防 の 予 算 ◇	
・ 市の一般会計予算と消防費との比較	12
・ 令和8年度消防費とその内訳	12
・ 令和8年度主要業務	12
◇ 消 防 職 員 ◇	
・ 職員定数の推移	13
・ 消防吏員の在職年数	14
・ 消防吏員の年齢	14
・ 職員の配置	15
・ 令和7年度研修結果	16
・ 令和7年度消防吏員の公務災害発生状況	19
◇ 国 際 協 力 ◇	
・ 国際消防救助隊	20
・ 車両の寄贈	20
◇ 消 防 団 ◇	
・ 相模原市消防団の歴史	21
・ 沿革	21
・ 消防団組織図	22
・ 消防団現勢	23
・ 消防団員の産業別構成比	25
・ 消防団員の報酬	26
・ 出動報酬支給実績	26
・ 令和7年度消防団員等の公務災害発生状況	26
・ 令和7年度研修・訓練結果	27
・ 消防団機械器具配置表	28

災害の警備

◇ 災 害 出 場 体 制 ◇	
・ 火災出場体制	33
・ 火災以外の出場	34
・ 消防相互応援協定	35
・ 消防広域応援体制	35
・ 国際消防救助隊	35

・ 救助体制	35
・ 救助活動の内容	36
・ 水の事故と山の事故	36
・ 職員の訓練	37
◇ 消 防 車 両 ◇	
・ 製作車両	38
◇ 消 防 水 利 ◇	
・ 消火栓	40
・ 防火水槽	40
・ プール	40

救急

◇ 救 急 ◇	
・ 救急救命活動	43
・ 救急隊員の研修	45
・ 医療機関との連携	46
・ 市民と救急隊の連携	50

火災の予防

◇ 火 災 の 状 況 ◇	
・ 令和7年中の火災	57
・ 過去からの火災	58
・ 月別・地区別火災状況	59
・ 原因別火災件数と内訳	61
・ 時刻別の火災件数	61
・ 火災の覚知別	62
・ 住宅用火災警報器の奏功事例	62
◇ 火 災 の 予 防 ◇	
・ 火災予防の年間行事	63
・ 火災予防の広報	64
・ 初期消火協力の推進	64
・ 市民への防火指導	65
・ 枯草・空家火災防止対策	65
・ 火災調査体制	66
・ 防火協力団体等の育成指導	66
◇ 防 火 対 象 物 ◇	
・ 防火対象物と防火管理者の選任状況	67
・ 中高層建築物	67
◇ 火 災 予 防 の 査 察 ◇	
・ 査察対象物の区分	69
・ 査察の種類と実施状況	70
・ 防火対象物定期点検報告状況（敷地数）	71
・ 防災管理対象物状況（敷地数）	71
◇ 建 築 関 係 ◇	
・ 消防同意事務	72
・ 開発事業協議	72

危険物の保安

◇ 危 険 物 の 施 設 ◇	
-----------------	--

・ 消防署所別・倍数別施設数	75
・ 類別構成・事務処理状況	76
・ 年度別危険物許可・承認件数	76
・ 認可・届出の取扱	77
・ 年度別危険物施設査察実施状況	77
・ 年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況	77
・ 年度別事故発生状況	77
◇ 火 薬 類 の 施 設 ◇	
・ 区分別施設数	78
・ 査察実施状況	78
・ 事務処理状況	79
・ 年度別事故発生状況	79
◇ 高 圧 ガ ス の 施 設 ◇	
・ 区分別施設数等	80
・ 査察実施状況	80
・ 事務処理状況	81
・ 年度別事故発生状況	81
◇ 液化石油ガスの施設◇	
・ 区分別施設数等	82
・ 査察実施状況	82
・ 事務処理状況	83
・ 事故発生状況	83

消防通信

◇ 消 防 通 信 ◇	
・ 消防情報管理システム	87
・ 消防緊急情報システムの構成	90
・ ネットワーク構成図（全庁WAN）	91
・ 消防無線通信系統図	92
・ 通報状況	94
・ 多言語通訳利用状況	94

資料・統計編

【総務】

☆歴代消防長	97
☆歴代消防団長	98
☆年度別一般会計と消防費の比較	100
☆消防情勢の推移	102
☆消防吏員の年齢	104
☆消防吏員の在職年数	105
☆消防団員の階級別勤務年数	106
☆消防団員の階級別年齢	108
☆令和7年度退職消防団員の階級別勤務年数	110
☆令和7年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況	110

【警防】

☆消防相互応援協定	111
☆火災相互応援状況（通常応援）	111
☆火災相互応援状況（特別応援）	111
☆航空機特別応援状況	111

☆消防水利状況	112
☆消防活動状況	113
☆各種災害活動状況	114
☆救助活動状況	116
☆水防倉庫備蓄状況	117
☆排水ポンプ、土のう備蓄状況	118
☆消防車両の配置状況	119
☆救助隊用資機材配置先	120
☆消防隊・救急隊用資機材配置先	122

【救急】

☆地区別救急事故	123
☆月別・曜日別救急事故	124
☆時刻別・覚知別救急出場件数	125
☆程度別・年齢別搬送人員状況	126
☆急病にかかる疾病分類別・傷病程度別搬送人員	127
☆応急処置状況	128
☆診療科目別搬送人員	128
☆過去5年間の救急出場件数と隊別出場件数状況	129

【火災予防】

☆地区別・署別・覚知別の火災	130
☆月別・時刻別・曜日別の火災	132
☆原因別・月別の火災発生状況	134
☆建物用途別火災発生状況	136
☆建物用途別出火原因	137
☆令和7年中の主な火災	138
☆防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況	139
☆防火対象物の防火管理者状況	140
☆防火対象物の中高層別状況	141
☆署別・防火対象物別中高層建築物の状況	142
☆署別・種別対象物数	144
☆防火対象物査察実施状況	145
☆建築物消防同意事務取扱状況	147
☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書	148

【危険物】

☆危険物施設の状況	149
☆年度別危険物施設数	150
☆署別・類別貯蔵取扱量	150

【気象観測】

☆気象観測表	151
☆降雨状況	153
☆気象通報状況調べ	154

【旧分署等財産一覧】

☆旧分署等財産一覧	155
-----------	-----

【防災対策】

☆総合防災訓練の実施	156
☆個別訓練	156

☆自主防災組織の育成	158
☆避難場所・防災備蓄倉庫の整備	158
☆防災情報システムの整備	161
☆震度情報システム	161

◇相模原市の概要◇

相模原市は、神奈川県北部に位置し、北は東京都、西は山梨県と接し、東西35.6km、南北22.0kmで面積は328.91km²と県内では横浜市に次ぐ2番目の広さで、神奈川県北部の大部分を占めています。

本市は昭和29年11月20日に、全国で453番目、県下で10番目の市として誕生しました。昭和30年代になると、企業の進出が活発となり、内陸工業都市として発展し、その後、高度成長に伴い住宅建設が進むことで、人口は急激に増加しました。昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人を突破し、平成15年には全国で31番目の中核市へ移行しました。その後、津久井郡との合併を経て、平成22年4月、戦後に誕生した市として初めて、全国で19番目の政令指定都市へ移行し、現在の人口は72万人を超えています。

令和7年中の本市の気象は、最高気温38.8℃、最低気温-2.0℃で、平均気温は17.0℃であり、降水の状況は、総降水量1286.5mm、降水日数は96日となっています。

消防の活動は、火災件数192件、救急件数45,194件、救助件数836件で、前年比で火災件数、救急件数及び救助件数は増加しました。

(※気象データは消防指令センター（中央区中央）での観測値)

★相模原市の位置★

相模原市役所	東経	139度22分26秒	消防局	東経	139度22分13秒
	北緯	35度34分16秒		北緯	35度34分21秒
	海拔	124.21メートル			

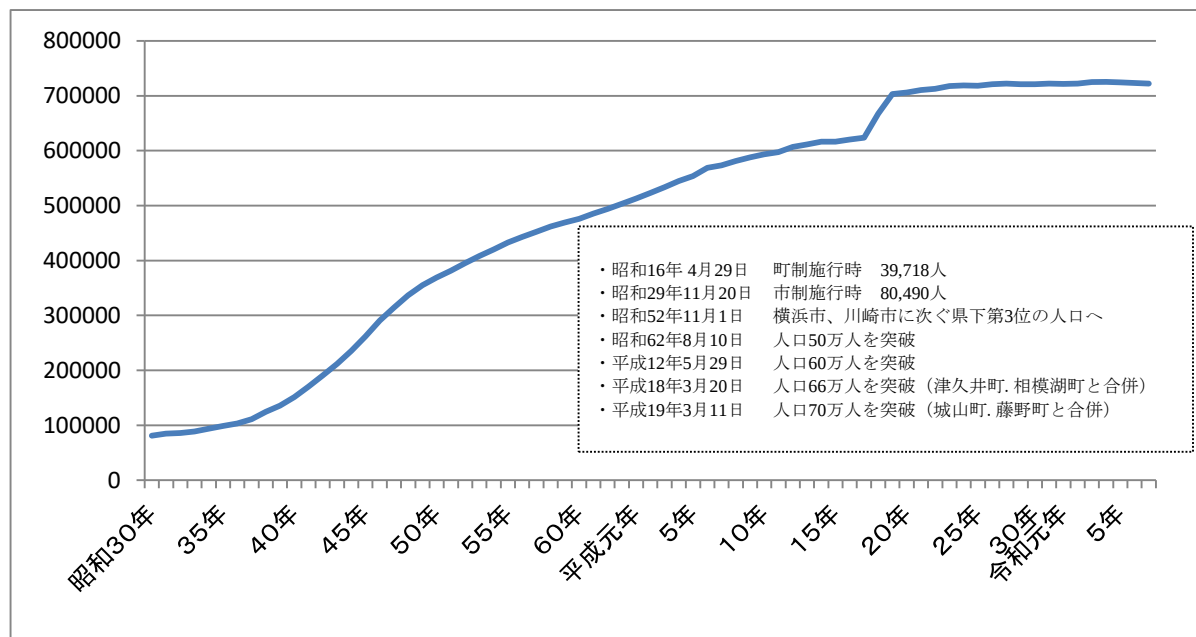
※国土地理院地図を参照したもの（参考値）

神奈川県における相模原市の位置



☆人口の推移☆

昭和29年11月20日、市制施行時の人口は8万人で、昭和42年8月に20万人を超え、その後、急激な伸びを示し、昭和46年に30万人、昭和52年11月に40万人を超え、県内では横浜市、川崎市に次ぐ人口3番目の都市となり、昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人、平成19年3月に70万人を突破し、現在の人口は、721,112人となっています。



☆相模原市勢☆

(令和8. 4. 1)

区・地区名	面積 km ²	世帯数	人 口			前年比較増減	
			総 数	男	女	世帯	人口
総 数	328.91	354,055	721,112	358,627	362,485	4,044	△ 1036
緑 区	253.93	78,552	165,587	82,934	82,653	761	△ 687
中 央 区	36.87	133,454	272,321	135,889	136,432	1,331	△ 992
南 区	38.11	142,049	283,204	139,804	143,400	1,952	643

緑 区	橋 本地区	7.75	37,774	73,950	37,166	36,784	507	127
	大 沢地区	7.62	14,026	32,394	16,171	16,223	261	89
	城 山地区	19.91	10,172	22,845	11,301	11,544	64	△ 176
	津久井地区	122.10	10,103	21,849	10,989	10,860	△ 7	△ 392
	相模湖地区	31.61	3,276	6,836	3,489	3,347	△ 39	△ 156
	藤 野地区	64.94	3,201	7,713	3,818	3,895	△ 25	△ 179
中央区	小 山地区	3.58	10,810	21,015	10,582	10,433	90	△ 90
	清 新地区	2.83	17,021	31,996	16,110	15,886	360	237
	横 山地区	1.82	6,211	14,407	7,062	7,345	30	△ 87
	中 央地区	3.43	19,788	36,173	17,927	18,246	79	△ 264
	星が丘地区	1.39	8,369	17,290	8,638	8,652	31	△ 128
	光が丘地区	2.48	11,415	25,469	12,527	12,942	15	△ 265
	大野北地区	6.45	32,162	63,366	31,561	31,805	401	△ 58
	田 名地区	9.68	12,948	29,824	15,077	14,747	141	△ 156
	上 溝地区	5.21	14,730	32,781	16,405	16,376	184	△ 181
南 区	大野中地区	8.02	29,242	62,836	30,852	31,984	369	26
	大野南地区	5.49	42,505	82,594	40,851	41,743	850	810
	麻 溝地区	8.18	7,960	18,723	9,423	9,300	65	△ 59
	新 磯地区	6.03	5,729	13,330	6,656	6,674	48	△ 21
	相模台地区	5.70	23,797	44,860	22,234	22,626	215	△ 78
	相武台地区	1.72	10,324	18,818	9,174	9,644	126	△ 65
	東 林地区	2.97	22,492	42,043	20,614	21,429	279	30

相模原の消防

◇相模原市消防の歴史◇

本市の常備消防は、昭和30年5月に市役所総務課に消防係を設置し、同年10月在日米陸軍補給廠から寄贈された消防ポンプ自動車1台を配置し、市職員15名による特設消防隊を編成しました。

昭和31年5月に市役所行政機構改革により、消防係を民生部消防課に昇格、昭和32年9月市議会において常備消防本部の設置が決定されました。

昭和33年1月消防本部を設置し、消防士12名を採用、同年4月消防署を開署し、6人編成による消防隊を配置しました。

平成18年3月20日、津久井郡津久井町及び相模湖町と合併し、市域が拡大するとともに、津久井郡広域行政組合消防本部と組織統合し、津久井郡城山町及び藤野町の常備消防事務を受託していました。が、平成19年3月11日、津久井郡城山町及び藤野町と合併したことから、受託はなくなりました。

平成19年4月の組織改正に伴い、局制が施行され名称が相模原市消防局となりました。

令和3年4月の組織改正に伴い、部制が施行され2部制（消防部・警防部）での運用となりました。

★ 沿革 ★

昭和33年	消防庁舎建設、消防ポンプ自動車1台、職員19名で業務開始、消防士12名採用（1月）、消防士11名採用（3月～6月）
昭和34年	消防制度審議会設置、水槽付消防ポンプ自動車、指令車を購入
昭和36年	消防署南出張所開設、消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始
昭和37年	消防署橋本機関員派出所開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始
昭和38年	消防制度審議会廃止、救急業務開始、電話交換機設置
昭和39年	消防署橋本機関員派出所を橋本出張所と改称
昭和40年	本部に庶務課、警防課設置、南出張所救急業務開始、淵野辺出張所開設、職員12名で業務開始
昭和41年	消防専用電話設置、救急用器材を購入
昭和42年	救助用器材の整備
昭和43年	庶務課に庶務係、管理係設置、消防署相陽出張所開設、職員6名で業務開始
昭和44年	消防署田名分署開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始
昭和46年	はしご付クレーン自動車購入、南出張所に赤バイ配置、日本損害保険協会から化学消防ポンプ車の寄贈、
昭和47年	消防本部庁舎完成、水槽付消防ポンプ自動車購入、消防署麻溝台分署を開設、職員12名で業務開始
昭和48年	はしご付消防ポンプ自動車、ミニ消防自動車購入、田名分署に救急自動車を配置し職員6名で業務開始
昭和49年	橋本分署移転、麻溝台分署に救急自動車を配置し業務開始（消防隊兼務）
昭和50年	南分署を南消防署に昇格、大沢分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始
昭和51年	東林分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始
昭和52年	大沼分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始
昭和53年	相原分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始、消防本部に防災課を設置、職員6名で業務開始
昭和54年	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈、警備課に訓練指導係設置、橋本分署に救急自動車を配置し業務開始
昭和55年	消防本部に通信課を設置、職員18名で業務開始
昭和56年	日本損害保険協会から高発泡車の寄贈、消防ポンプ自動車、査察車、救急自動車、指揮車購入、大沼分署に救急自動車を配置し業務開始
昭和57年	緑が丘分署を開設、消防ポンプ自動車1台、高発泡車1台、職員22名で業務開始、人員搬送車、救急自動車購入
昭和59年	「常設消防二十五年の歩み」発刊
昭和60年	相武台分署を開設、消防ポンプ自動車1台、はしご付消防ポンプ自動車1台、職員25名で業務開始、気象情報収集システムの運用開始
昭和61年	淵野辺分署移転、行政組織変更に伴い警備課に通信課を統合

昭和62年	南消防署庁舎建て替え
昭和63年	消防指令センター建設着工、「相模原消防史」発刊
平成元年	緑が丘分署に救急自動車を配置し業務開始、消防指令センター完成
平成2年	消防・防災緊急情報システム運用開始、行政組織変更に伴い指令課を設置
平成3年	上溝分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始、上鶴間方面分署建設着工
平成4年	上鶴間分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始、初の女性消防職員を2名採用
平成5年	高規格救急自動車導入、救急救命士業務開始
平成6年	組織改正に伴い消防署に課制を導入（警備課、査察指導課）、防災消防訓練場開設
平成7年	淵野辺分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、大沼分署改築工事に伴い仮眠室個室化推進
平成8年	大沢分署移転、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成9年	上鶴間分署に高規格救急自動車を配置し業務開始
平成10年	上溝分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、田名分署・橋本分署に高規格救急自動車を導入、緑が丘分署に高所救助車を導入、相原分署・上鶴間分署の仮眠室個室化
平成11年	橋本分署を北消防署に昇格、緑が丘分署の仮眠室個室化、大沼分署に高規格救急自動車を配置
平成12年	警防課の課内室として救急対策室を設置、麻溝台分署の仮眠室個室化
平成13年	国際消防救助隊に隊員8名を登録、田名分署を移転し救助隊を設置、相武台分署の仮眠室個室化
平成14年	北消防署にはしご付消防自動車を配置、淵野辺分署の仮眠室個室化
平成15年	指令課及び相模原消防署本署の仮眠室個室化
平成16年	救急対策室が救急対策課、東林分署の仮眠室個室化
平成17年	上溝分署の仮眠室個室化
平成18年	津久井町及び相模湖町と合併、津久井郡広域行政組合と組織統合、城山町及び藤野町の区域の常備消防を受託、津久井消防署が加わり4消防署14分署2出張所1派出所の体制になるとともに津久井消防署に指揮隊・救助隊を設置、相陽分署廃止、新磯分署を開設し救急隊を設置、南消防署の仮眠室個室化
平成19年	指令システム更新（津久井消防署と指令システムの統合）、城山町及び藤野町と合併、相模原市消防局に名称変更、防災課が市民局防災安全部防災支援課へ、城山分署が津久井消防署から北消防署へ、相模原消防署本署に災害活動支援車を配置
平成20年	「相模原消防史（50周年）」発刊、相模原消防署に高度救助隊を創設、城山分署の仮眠室個室化
平成22年	相模原市が全国で19番目の政令指定都市へ移行 組織改正に伴い警防課と救急対策課を統合し、警防・救急課を設置
平成23年	相模原消防署に特別高度救助隊（愛称：スーパーレスキューはやぶさ）を創設
平成24年	相原分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、南消防署に高度救助隊を発隊
平成25年	藤野分署移転、三井防災消防訓練場開設
平成27年	相原分署庁舎建て替え、組織改正に伴い警防課、救急課設置、デジタル消防救急無線整備完了
平成29年	青根出張所の移転に伴い青根分署に昇格、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成30年	組織改正に伴い危険物保安課設置、津久井消防署査察指導課改廃
平成31年	相模原消防署警備課に日勤救急隊を配置し業務開始
令和2年	南消防署警備課に日勤救急隊を移動配置し業務開始
令和3年	消防部・警防部の設置、相模原消防署警備課に2隊目の当直救急隊を配置し業務開始、大沼分署中規模改修
令和5年	消防指令センターに火災調査室を設置
令和6年	津久井消防署移転、下溝防災消防訓練場再整備
令和7年	南消防署長寿命化改修、消防総務課の課内室として消防団支援室を設置
令和8年	組織改正に伴い消防施設課設置 南消防署警備課に2隊目の当直救急隊を配置し業務開始

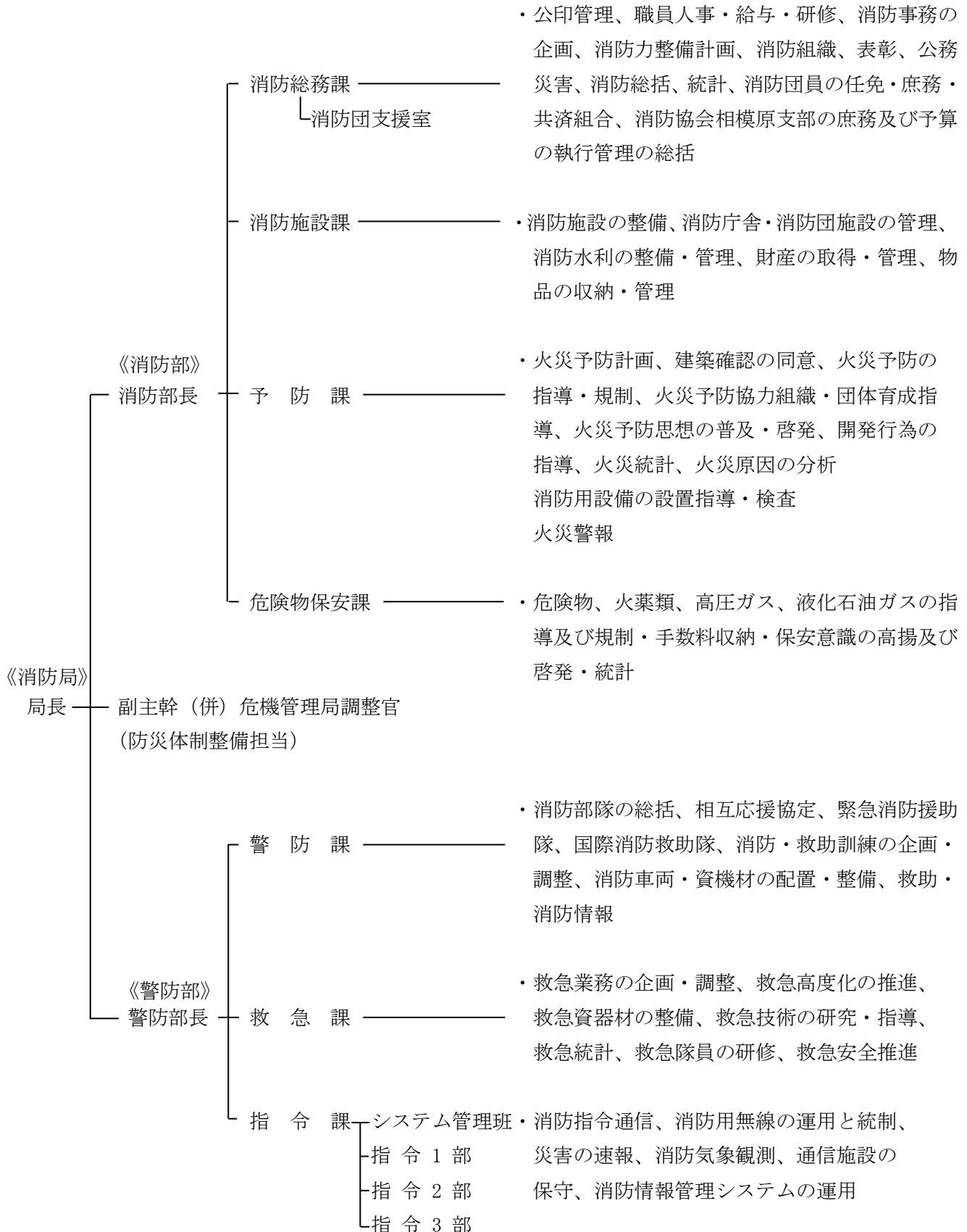
◇消防の組織◇

昭和23年消防組織法が施行され、市町村に消防責任が付与されました。本市の常備消防は、発足以来消防力の強化拡充に努め、現在、1局、2部、4署、15分署、1出張所、1派出所、職員定数767名となっています。

☆消防局☆

7課1室 140名（実員）

（令和8.4.1）



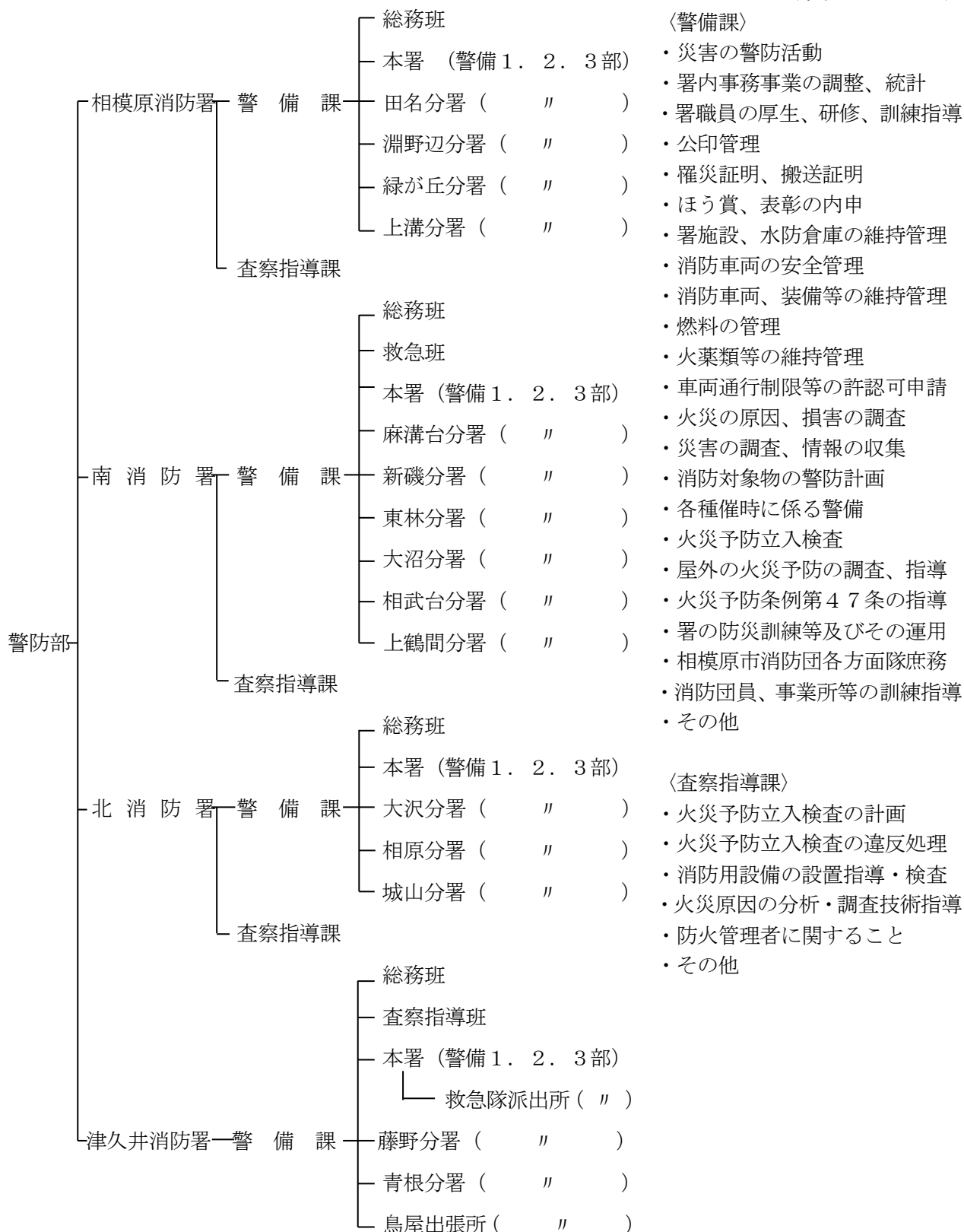
☆消防署☆

4 署（4 本署・1 5 分署・1 出張所・1 派出所）

7 課

6 7 1 名（実員）

（令和 8 . 4 . 1）



☆消防機関等一覧☆

名 称	所 在 地	電 話	構造 面積 [敷地面積]	開署年月等
相模原市消防局	中央区中央 2丁目2番15号	042- 751-9111	鉄筋コンクリート3階建 2,249㎡ [3,658㎡]	昭和33年1月 昭和47年6月(移転)
消防指令センター	同 上	同 上	鉄骨鉄筋コンクリート 4階建 4,501㎡ [局と同敷地]	平成2年4月
相模原消防署	同 上	042- 751-0119	局に同じ	局に同じ
田名分署	中央区田名 4841番地3	042- 761-0119	鉄筋コンクリート2階建 一部3階建 1,690㎡ [1,927㎡]	昭和45年1月 平成13年10月(移転)
淵野辺分署	中央区淵野辺本町 3丁目1番8号	042- 758-0119	鉄筋コンクリート2階建 951㎡ [1,269㎡]	昭和40年12月 昭和61年3月(移転)
緑が丘分署	中央区緑が丘 1丁目32番25号	042- 759-0119	鉄筋コンクリート2階建 968㎡ [2,370㎡]	昭和57年4月
上溝分署	中央区上溝 2163番地9	042- 762-0119	鉄筋コンクリート3階建 1,186㎡ [1,811㎡]	平成3年6月
南消防署	南区相模大野 5丁目34番1号	042- 744-0119	鉄筋コンクリート3階建 2,228㎡ [2,520㎡]	昭和36年6月 昭和50年4月(昇格) 昭和62年7月(移転) 令和7年3月 (長寿命化改修)
麻溝台分署	南区麻溝台 8丁目38番20号	042- 745-0119	鉄筋コンクリート2階建 332㎡ [653㎡]	昭和47年12月
新磯分署	南区磯部 1229番地1	046- 253-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,176㎡ [2,311㎡]	平成18年10月
東林分署	南区東林間 7丁目35番25号	042- 742-0119	鉄筋コンクリート2階建 252㎡ [1,923㎡]	昭和51年4月
大沼分署	南区古淵 3丁目15番8号	042- 756-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,188㎡ [1,524㎡]	昭和52年4月 平成8年3月(増築) 令和4年2月 (長寿命化改修)
相武台分署	南区新磯野 2丁目51番1号	042- 747-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,216㎡ [1,895㎡]	昭和60年4月
上鶴間分署	南区相模大野 7丁目40番4号	042- 743-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,187㎡ [1,880㎡]	平成4年6月
北消防署	緑区橋本 4丁目16番6号	042- 774-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,473㎡ [1,598㎡]	昭和37年7月 昭和49年3月(移転) 平成11年10月(増築・昇格)
大沢分署	緑区大島 1745番地1	042- 763-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,189㎡ [2,373㎡]	昭和50年4月 平成8年5月(移転)
相原分署	緑区相原 4丁目14番9号	042- 773-0119	鉄筋コンクリート2階建 595㎡ [1,783㎡]	昭和53年4月 平成27年3月(改築)
城山分署	緑区川尻 1699番地1	042- 782-0119	鉄筋コンクリート2階建 727㎡ [1,793㎡]	昭和49年4月 平成7年4月(移転)
津久井消防署	緑区寸沢嵐 3455番地1	042- 685-0119	鉄筋コンクリート4階建 2,866㎡ [3,269㎡]	昭和48年3月 平成18年3月(合併) 令和6年2月(移転)
救急隊派出所	緑区太井 157番地1	042- 780-0119	軽量鉄骨造平屋建 155㎡ [541㎡]	平成10年4月
藤野分署	緑区吉野 433番地1	042- 687-3401	鉄筋コンクリート2階建 630㎡ [1,011㎡]	昭和49年4月 平成25年4月(移転)
青根分署	緑区青根 1372番地1	042- 787-2724	鉄筋コンクリート2階建 456㎡ [1,419㎡]	昭和49年4月 平成30年4月(移転)
鳥屋出張所	緑区鳥屋 789番地7	042- 785-0119	鉄筋コンクリート平屋建 165㎡ [712㎡]	昭和49年4月
下溝防災消防訓練場	南区下溝 3042番地2	042- 777-0119	鉄筋コンクリート平屋建 199㎡ [8,924㎡]	平成6年4月 令和6年2月(改修)
三井防災消防訓練場	緑区三井352番地4	—	[7,921㎡]	平成25年2月

▼相模原市消防局・消防署



【令和8年4月1日現在】

面積	328.91km ²
人口	721,112人
世帯	354,055世帯
消防局	2部7課
消防署	4署7課
分署	15分署
出張所	1出張所
派出所	1派出所
消防団	1団6方面隊34分団106部
消防職員(定数)	767名
消防団員(定数)	1,710名

津久井消防署 管轄区域

津久井消防署	面積(km ²)
本署 (救急隊派出所含む)	218.65km ²
藤野分署	
青根分署	
鳥屋出張所	

及び分署等の分布図▼

凡 例		
	消	防 局
	消	防 署
	分	署
	出	張 所
	派	出 所
	管 轄 区 域 境	

北消防署管轄区域

北消防署	面積(km ²)
本 署	35.28km ²
大 沢 分 署	
相 原 分 署	
城 山 分 署	

南消防署管轄区域

南消防署	面積(km ²)
本 署	38.11km ²
麻溝台分署	
新 磯 分 署	
東 林 分 署	
大 沼 分 署	
相武台分署	
上鶴間分署	

相模原消防署管轄区域

相模原消防署	面積(km ²)
本 署	36.87km ²
田 名 分 署	
淵野辺分署	
緑が丘分署	
上 溝 分 署	



◇消防の予算◇

令和 8 年度市の一般会計当初予算額は、405,500,000 千円で前年度と比較し、8.1%増となっています。消防費の当初予算は、10,833,761 千円で前年度と比較して 7.9%増であり、一般会計当初予算との構成比は 2.7%となっています。

☆市の一般会計予算と消防費との比較☆

年度別（内訳）	一般会計（千円）	消防費（千円）	構成比（%）
令和 6 年度（当初予算）	341,500,000	9,852,808	2.9
令和 7 年度（当初予算）	375,000,000	10,043,057	2.7
令和 8 年度（当初予算）	405,500,000	10,833,761	2.7

☆令和 8 年度消防費とその内訳☆

内訳	金額（千円）	構成比（%）
消防費	10,833,761	100.0
常備消防費	9,163,996	84.6
非常備消防費	719,127	6.6
消防施設費	950,638	8.8

☆令和 8 年度主要業務☆

- 1 消防力の強化
 - (1) 消防車両の更新

指揮車 1 台（令和 7 年度からの繰越車両）、消防ポンプ自動車 2 台、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、化学車 1 台、大型水槽車 1 台、高規格救急自動車 5 台、小型自動車型救急車 1 台
 - (2) 消防水利の整備及び維持管理（消火栓増設 1 基、取替 150 基、防火水槽解体 2 基、修繕 1 基）
- 2 救急業務の高度化
 - (1) 救急救命士（5 名）及び指導救命士（1 名）の養成
 - (2) 気管挿管資格者（5 名）及びビデオ硬性挿管用喉頭鏡の使用できる救急救命士（8 名）の養成
- 3 消防施設の整備
 - (1) 東林分署再整備事業（実施設計・解体工事・仮設庁舎賃貸借）
 - (2) 淵野辺分署長寿命化改修（基本設計）
- 4 消防団の整備
 - (1) 消防団詰所・車庫の改修
 - ア 北方面隊第 1 分団第 2 部（改築工事）
 - イ 藤野方面隊吉野分団・ふじのマレットゴルフ場複合施設（用地測量・設計）
 - (2) 消防団車両の更新

小型動力ポンプ付積載車 10 台（内 2 台、令和 7 年度からの繰越車両）、消防ポンプ自動車 7 台
- 5 火災予防対策
 - (1) 住宅防火対策の推進
 - (2) 防火対象物の違反是正
 - (3) 防火教育の推進
 - (4) 火災原因調査体制の充実
- 6 危険物施設等の保安対策

危険物、高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類関係施設における保安対策の推進
- 7 消防通信施設
 - (1) 消防情報管理システムの維持・管理
 - (2) 消防救急デジタル無線の維持・管理

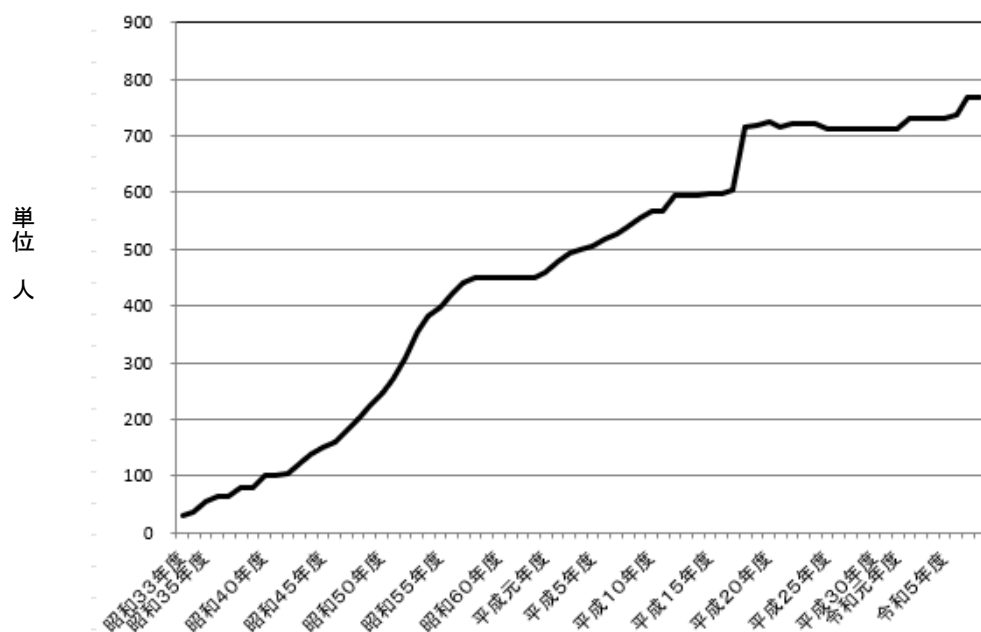
◇消防職員◇

☆職員定数の推移☆

年 度 別	職員定数
昭和 3 3 年度	30
昭和 3 4 年度	37
昭和 3 5 年度	53
昭和 3 6 年度	65
昭和 3 7 年度	65
昭和 3 8 年度	79
昭和 3 9 年度	80
昭和 4 0 年度	100
昭和 4 1 年度	102
昭和 4 2 年度	104
昭和 4 3 年度	123
昭和 4 4 年度	139
昭和 4 5 年度	151
昭和 4 6 年度	160
昭和 4 7 年度	179
昭和 4 8 年度	201
昭和 4 9 年度	224
昭和 5 0 年度	245
昭和 5 1 年度	271
昭和 5 2 年度	307
昭和 5 3 年度	354
昭和 5 4 年度	381
昭和 5 5 年度	399

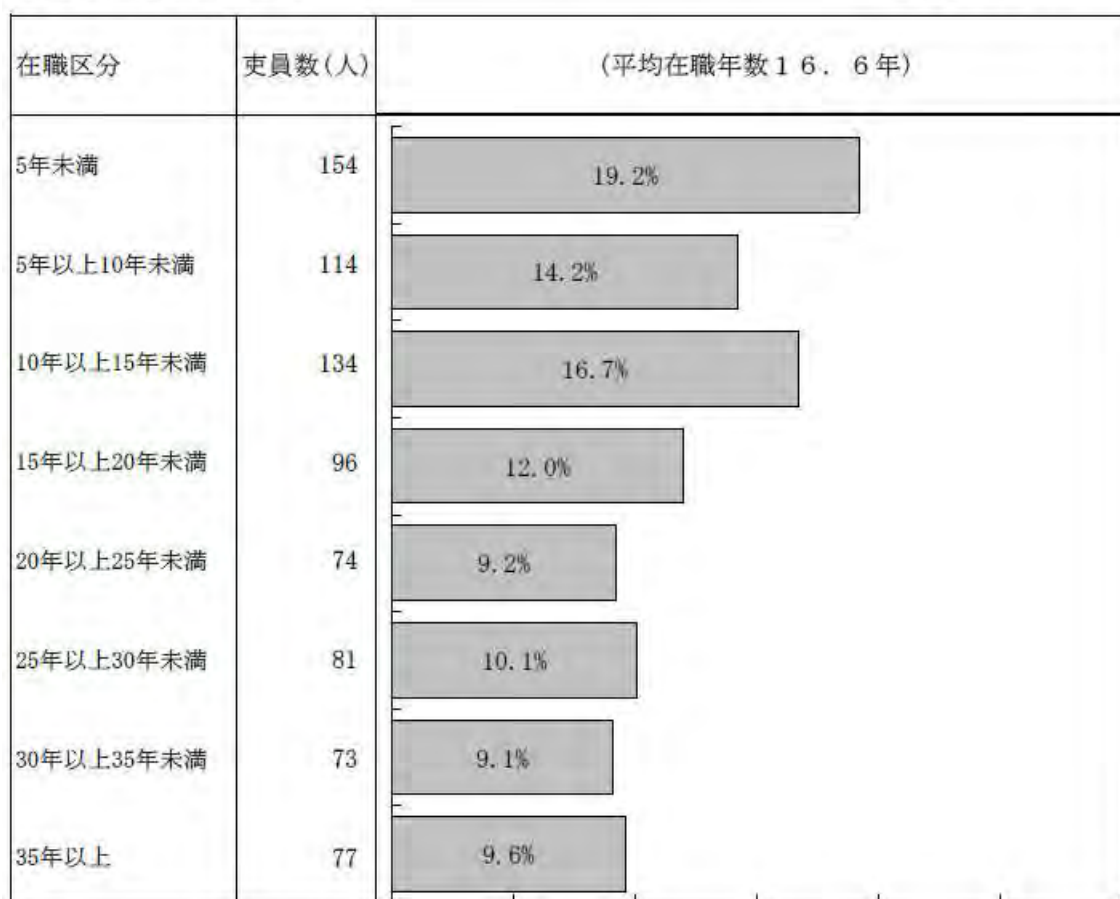
年 度 別	職員定数
昭和 5 6 年度	422
昭和 5 7 年度	441
昭和 5 8 年度	451
昭和 5 9 年度	451
昭和 6 0 年度	451
昭和 6 1 年度	451
昭和 6 2 年度	451
昭和 6 3 年度	451
平成元年度	460
平成 2 年度	478
平成 3 年度	494
平成 4 年度	501
平成 5 年度	507
平成 6 年度	518
平成 7 年度	527
平成 8 年度	539
平成 9 年度	554
平成 1 0 年度	569
平成 1 1 年度	569
平成 1 2 年度	596
平成 1 3 年度	596
平成 1 4 年度	596
平成 1 5 年度	599

年 度 別	職員定数
平成 1 6 年度	599
平成 1 7 年度	605
平成 1 8 年度	716
平成 1 9 年度	719
平成 2 0 年度	724
平成 2 1 年度	716
平成 2 2 年度	723
平成 2 3 年度	723
平成 2 4 年度	723
平成 2 5 年度	713
平成 2 6 年度	713
平成 2 7 年度	713
平成 2 8 年度	713
平成 2 9 年度	713
平成 3 0 年度	713
令和元年度	713
令和 2 年度	732
令和 3 年度	732
令和 4 年度	732
令和 5 年度	732
令和 6 年度	739
令和 7 年度	767
令和 8 年度	767



☆消防吏員の在職年数☆

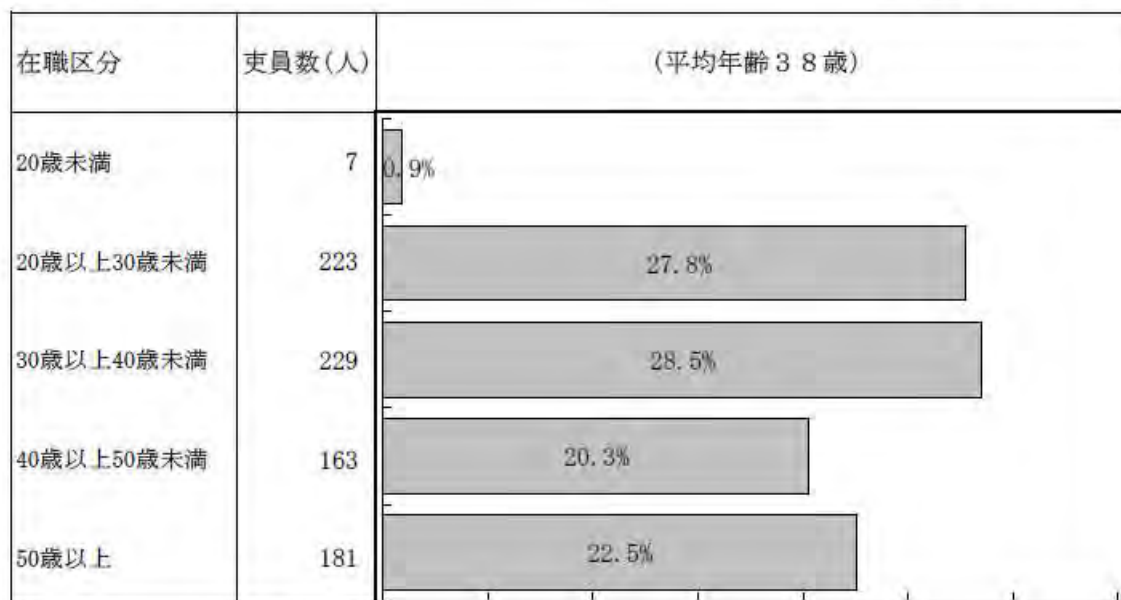
(令和8. 4. 1)



計803人

☆消防吏員の年齢☆

(令和8. 4. 1)



計803人

★ 職員の配置 ★

(令和8. 4. 1)

所 属 別	計	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司 令 長	消防 司 令	消防 司 令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士	事務 職員
定 数	767									759	8
合 計 (実 数)	811	1	2	9	61	110	209	167	120	124	8
消 防 局	5	1	2		1	1					
消 防 総 務 課	52				3	7	11	2		26	3
(消 防 総 務 課)	(14)				(2)	(3)	(5)	(1)			(3)
(派 遣 ・ 初 任 教 育 生)	(30)					(1)	(3)			(26)	
(併 任)	(8)				(1)	(3)	(3)	(1)			
消 防 施 設 課	12				2	2	1	3	1		3
予 防 課	12			1	1	2	5	3			
(派 遣)							(1)				
危 険 物 保 安 課	9			1	1	2	2	3			
警 防 課	13			1	2	2	4	2	1		1
救 急 課	10			1	2	2	1	3			1
(併 任)								(1)			(1)
指 令 課	27			1	7	2	7	6	4		
小 計	140	1	2	5	19	20	31	22	6	26	8
相 模 原 消 防 署	1			1							
相 模 原 署 警 備 課	7				2		2	2	1		
相 模 原 署 警 備 課 本 署	69				6	10	18	19	13	3	
田 名 分 署	40				1	3	11	7	11	7	
淵 野 辺 分 署	25				1	3	6	6	4	5	
緑 が 丘 分 署	31				1	5	9	6	6	4	
上 溝 分 署	25				1	3	6	5	5	5	
相 模 原 署 査 察 指 導 課	9				2	1	3	2	1		
小 計	207	-	-	1	14	25	55	47	41	24	-
南 消 防 署	1			1							
南 署 警 備 課	11				2	1	2	3	3		
南 署 警 備 課 本 署	69				3	8	22	12	15	9	
麻 溝 台 分 署	13				1	1	5	2	1	3	
新 磯 分 署	25				1	3	6	6	3	6	
東 林 分 署	13				1	2	4	2	1	3	
大 沼 分 署	25				1	4	5	6	2	7	
相 武 台 分 署	30					5	7	8	5	5	
上 鶴 間 分 署	24					4	5	6	3	6	
南 署 査 察 指 導 課	9				2		3	2	2		
小 計	220	-	-	1	11	28	59	47	35	39	-
北 消 防 署	1			1							
北 署 警 備 課	6				2	1		3			
北 署 警 備 課 本 署	42				3	7	14	8	5	5	
大 沢 分 署	25				1	6	5	4	4	5	
相 原 分 署	25				1	3	7	5	3	6	
城 山 分 署	25				1	4	5	6	2	7	
北 署 査 察 指 導 課	6				1	1	2	2			
小 計	130	-	-	1	9	22	33	28	14	23	-
津 久 井 消 防 署	1			1							
津 久 井 署 警 備 課	9				2	2	1	2	2		
津 久 井 署 警 備 課 本 署	54				3	7	16	9	12	7	
本 署 救 急 隊 派 出 所	9				1	1	1	3	2	1	
藤 野 分 署	22				1	3	6	5	3	4	
青 根 分 署	10				1	2	1	3	3		
鳥 屋 出 張 所	9						6	1	2		
小 計	114	-	-	1	8	15	31	23	24	12	-

※兼務の分署長については、麻溝台分署（相武台分署との兼務）、東林分署（上鶴間分署との兼務）、青根分署（鳥屋出張所との兼務）に1名計上

☆令和7年度研修結果☆

1 学校教育

(1) 消防学校教育 (135 人)

種別	科目	期間	回数	人数
初任教育 (第221期)		114	1	45
専科教育	警防科	10	1	4
	特殊災害科	7	1	4
	予防査察科	10	1	6
	火災調査科	10	1	5
	救急科	42	1	25
	救助科	20	1	4
特別教育	幹部特別教育 (研修教官)	最長 20	3	3
	水難救助課程	5	1	3
	はしご車操作員課程	3	1	4
	小型ポンプ操法指導員研修	1	1	8
	ポンプ車操法指導員研修	1	1	10
	女性活躍推進研修	1	1	4
	航空特別応援研修	4	1	4
	通信指令員研修	3	1	2
	火災性状特別研修	3	1	4

(2) 消防大学校 (13 人)

種別	研修名称	期間	回数	人数
学科	幹部科	47	1	1
	上級幹部科	17	1	1
	警防科	50	1	1
	救助科	52	1	1
	救急科	38	1	1
	予防科	50	1	1
	火災調査科	51	1	1
	新任教官科	13	1	1
実務講習	指揮隊長コース	13	1	2
	高度救助・特別高度救助コース	20	1	1
	NBCコース	22	1	1
	消防団活性化推進コース (消防団幹部)	3	1	1

2 集合研修

(1) 職場研修 (4550 人)

研修名称	期間	回数	人数
事故防止・安全推進研修	1	2	131
予防業務研修 (違反処理実務研修)	1	1	30
予防業務研修 (火災予防条例の改正に係る研修)	1	1	12
事故防止・安全推進研修	1	2	131
小隊長研修	1	3	92
中隊長研修	1	3	27
ドローン操作員研修	1	146	11
指揮本部支援隊活動研修	1	109	361
消防ポンプ機関技術研修 (基本)	1	5	19
消防ポンプ機関技術研修 (応用)	1	3	9
救急隊員基本研修	1	3	222
救急活動事後検証説明会	1	3	17
救急隊員特別研修	1	3	218
救急業務教育研修	1	3	21
指令台操作研修	1	3	7
高圧ガス保安教育	2	6	115
フルハーネス型墜落制止用器具に係る特別教育	1	1	1
警防業務研修 (小田急電鉄職員)	1	3	201
潜水救助訓練	1	3	18

自動注射器の使用に関する教育	1	4	26
高圧ガス保安教育	1	12	147
伐木等の業務に係る特別教育	1	10	24
テールゲートリフター特別教育	1	8	26
交通法令研修	1	12	682
予防業務研修	1	20	1405
火災調査研修	1	30	390
令和7年度昇任者研修	1	5	112
消防研究センター研究官による火災研修	1	4	39
クレド・トーク（風通しの良い職場づくりのための講話・座談会）	1	1	56

(2) 小規模職場研修（消防塾）（138人）

研修名称	期間	回数	人数
救急機関員「基礎編」	1	1	16
予防行政	1	1	13
小隊指揮活動	1	1	10
病院前心肺停止対応	1	1	18
使命感と安全管理	1	1	11
職員意識、現場指揮	1	1	18
NCPR（新生児蘇生）救急活動	1	1	15
火災調査の実務	1	1	14
緊急消防援助隊について	1	1	19
救急救命士の事前学習について	1	1	4

3 派遣研修（202人）

研修名称	期間	回数	人数
高圧ガス保安教育基礎講習	1	1	1
冷凍・空調基礎セミナー	1	1	1
行政機関向け高圧ガス保安法令等勉強会	1	1	1
高圧ガス保安法令セミナー	1	1	1
LPガス保安情報説明会	1	1	1
高圧ガス保安法の許可、届出に係る運用と解釈	1	1	1
保安検査のポイントと事例紹介セミナー	1	1	1
神奈川県医師会救命情報システム症例検討会	1	4	20
県北・県央地区メディカルコントロール協議会教育セミナー	1	3	15
県北・県央地区メディカルコントロール協議会消防職員研修会	1	1	9
第63回救急隊員学術研究会	1	1	8
第34回全国救急隊員シンポジウム	1	1	3
救急救命士業務実地修練	5	1	2
救急救命士新規養成課程	126	1	2
救急救命士新規養成課程	133	1	3
第8回通信指令シンポジウム	1	1	3
急流水難救助専門研修	1	3	28
都市ガス緊急保安研修会	1	1	5
重機操縦技術研修	1	1	6
令和7年度消防職員安全衛生管理研修会	2	2	5
消防・救急緊急自動車運転技能者課程	4	2	6
予防技術講習会	1	1	5
令和7年度災害時医療救護活動研修会	1	1	1
潜水救助訓練講習会	1	3	26
火災戦術講習：LevⅠ（FTC・アウェアネス）	1	1	1
火災戦術講習：LevⅡ（FTC・リミテッド）	2	1	1
QST放射線事故初動セミナー	4	1	1
QST国民保護CRテロ初動セミナー	3	2	2
神奈川県消防長会違反是正研修会	1	1	4
神奈川県消防長会違反是正事例研究会	1	1	1
関東支部消防法令違反是正事例発表会	1	1	5
消防実務講習会	1	1	1
NBC災害担当消防職員等に対する教養研修	2	1	1
全国消防技術者会議	1	1	1
災害ボランティア研修～重機編～	1	1	2

倒木処理チェーンソー研修会	1	1	4
消防職員専科教育「救助科」公開講座	1	1	4
消防職員専科教育「火災調査科」公開講座	1	1	3
高圧ガス製造保安責任者講習会	3	1	4
第一種衛生管理者養成講習会	3	1	2
モノレール取扱主任者講習会	1	1	10
原子力災害時の広域活動体制をリードする人材の育成研修	2	1	1

4 資格研修（324 人）

研修名称	期間	回数	人数
救助隊員資格取得研修	1	25	14
山岳救助隊員養成研修	1	7	8
救急救命士就業前研修	14	19	19
救急救命士生涯研修	3	112	112
気管挿管病院実習	30 症例	5	5
ビデオ喉頭鏡病院実習	2 症例	8	8
応急手当指導員養成講習	1	1	46
ブラッシュアップ研修	1	3	15
可搬消防ポンプ等整備資格者特例講習会	1	1	1
第二種電気工事士	1	1	1
高圧ガス製造保安責任者（丙種化学特別）	1	1	4
車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）	3	2	2
車両系建設機械（解体）	1	3	3
高所作業車技能講習	2	3	3
2 級小型船舶操縦免許	1	2	3
危険物取扱者保安講習会	1	1	5
玉掛け技能講習	3	6	6
クレーン特別教育	2	2	2
大型特殊	4	3	3
予防技術検定	1	1	9
潜水土	1	1	4
2 級小型船舶操縦免許（更新）	1	2	6
第 1 級陸上特殊無線技士	1	1	2
酸欠・硫化水素危険作業主任者	3	3	7
小型移動式クレーン運転技能講習	3	3	6
第 1 種衛生管理者	1	1	2
情報セキュリティマネジメント	1	1	1
特別管理産業廃棄物管理責任者	1	1	2
特別管理産業廃棄物管理責任者（医療）	1	1	2
大型自動車運転免許			23

5 新規採用職員研修（180 人）

研修名称	期間	回数	人数
新規採用職員研修	2	1	45
労働安全衛生規則に基づく特別教育	2	1	45
消防署所研修配属		1	45
年度末研修	2	1	45

6 講師派遣（91 人）

派遣先	研修名称等	期間	回数	人数
消防大学校	救助科第 88 期	1	3	7
	救助科第 89 期	1	2	17
	警防科第 114 期	1	1	1
	警防科第 115 期	1	2	12
	予防科第 116 期	1	1	1
	予防科第 117 期	1	1	1

神奈川県消防学校	救助科	1	2	6
	警防科	1	1	1
	救急科	1	1	12
	火災調査科	1	4	14
	予防査察科	1	3	3
	はしご車操作員課程	1	1	3
	女性活躍推進研修	1	1	1
	特殊災害科	1	1	5
令和7年度消防法令違反是正事例研究会		1	1	1
上野野原市消防本部	火災調査研修会	1	1	1
岐阜県消防学校 上級幹部科第7期	女性消防吏員の活躍に向けた 取組について	1	1	1
綾瀬市消防本部	消防職員職場内研修	1	1	1
御殿場市・小山町広域行政 組合消防本部	多数傷病者事案対応	1	1	1
相模原市立男女共同参画 推進センター	消防分野で活躍する女性たち	1	1	1
市川市消防局	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1

★令和7年度消防吏員の公務災害発生状況★

区分	合計	火災時	救急時	訓練時	警防調査	その他
発生数	3	0	1	2	0	0
負傷者数	3	0	1	2	0	0

◇国際協力◇

☆国際消防救助隊☆

海外で大規模災害が発生した場合、被災国からの要請に応じて緊急援助活動を行う国際消防救助隊へ6人の隊員を登録しています。

平成23年2月22日に発生したニュージーランド南島クライストチャーチ市郊外の地震災害に、2月23日から3月3日までの間、国際緊急援助隊救助チームの一員として、本市の国際消防救助隊登録隊員を2名派遣しました。

国際緊急援助隊救助チームは、多くの日本人留学生が行方不明となっていたクライストチャーチ市内のCTVビルを中心に救助活動を実施しました。

【派遣実績】

災害 発生日	災害名	被災地	派遣期間	派遣 人数
H16. 12. 26	インドネシア・スマトラ 島沖大地震	タイ王国プーケット周辺	H16. 12. 29 ～H17. 1. 8 (11日間)	1名
H23. 2. 22	ニュージーランド 南島地震災害	ニュージーランド南島 クライストチャーチ市	H23. 2. 23 ～H23. 3. 3 (9日間)	2名

☆車両の寄贈☆

耐用年数を過ぎた消防車や救急車を、リサイクル支援として、公益財団法人日本消防協会や一般社団法人日本外交協会等からの要請により、平成12年度からコロンビアやエチオピアなど34か国に合計80台を寄贈しています。

◇消防団◇

☆相模原市消防団の歴史☆

本市の消防団は、明治27年2月に「消防組規則」が制定されたことにより、当時警察署の管轄のもとに7つの村（相原、大野、大沢、田名、上溝、麻溝、新磯）にそれぞれ組織化された消防組が誕生しました。その後、昭和14年の警防団令発令により警防団を結成、昭和22年の消防団令公布により相模原町消防団（団員数3,320名）となり、昭和29年には市制施行に伴い、現在の相模原市消防団が組織されました。

その後、相模原市消防団は、地域事情による組織の再編、あるいは消防団ラッパ隊や消防団女性部の設立により市民の方々への広報活動の充実を図るなど発展を続けました。

平成18年3月には、津久井郡津久井町及び相模湖町との合併に伴い、相模原消防団、津久井消防団及び相模湖消防団の3団体制となり、平成19年3月には、津久井郡城山町及び藤野町との合併により城山消防団、藤野消防団が加わり、相模原市消防団は5団体制となりました。

平成24年4月1日からは市内消防団の一体化を推し進めるため、5団を1団6方面隊体制に組織再編し、更なる地域の安全・安心のために活動しています。

☆沿革☆

昭和14年	警 防 団 令 公 布：各市町村では同年3月下旬に従来の消防組と住民の自衛組織であった防護団を合体させて警防団を組織
昭和16年	相模原町警防団結成：2町6か村が合併して相模原町が誕生したことに伴い結成
昭和22年	相模原町消防団発足：全8個分団（団員数3,320人）
昭和23年	座間町分離独立のため8個分団から7個分団に再編成
昭和27年	旧大野村地域の第7分団を分割、淵野辺地域に第8分団を設置
昭和29年	市制施行に伴い相模原市消防団に改称（団員数2,872人）
昭和33年	第1分団11部を9部に再編成
昭和38年	南部地区の消防力強化のために第9分団を設置
昭和39年	第4分団12部を9部に再編成
昭和44年	消防力強化のため第2分団に第6部を新設
昭和46年	第4分団9部を8部に、第5分団6部を4部に再編成
昭和48年	第1分団9部を8部に再編成
昭和53年	第2分団6部を5部に再編成
平成 3年	消防団ラッパ隊を設立
平成 9年	光が丘地区の消防力を強化するため、第1分団第9部を分割し第1分団第5部を新設
平成13年	団員定数を762人に変更、女性団員30名を任用
平成17年	1団9分団56部、定員762名 実員693名（うち女性22名）
平成18年	相模原市と津久井町、相模湖町の合併により3団体制となる 各団長・副団長で構成される相模原市消防団長会が発足 3団21分団80部 定員1,314名 実員1,199名（うち女性22名）
平成19年	相模原市と城山町、藤野町の合併により、相模原市城山・藤野消防団が新たに加入 相模原市消防団長会を5団で構成 津久井消防団の定数を388人に変更 5団32分団107部 定員1,707名 実員1,613名（うち女性25名）
平成20年	相模原市相模原消防団・女性団員の階級等に関する組織を改正（部制の導入）
平成21年	相模原市における消防団協力事業所制度を導入
平成22年	東林地区自治会連合会に存する第9分団区域を第7分団区域とした。
平成23年	5団32分団108部 定員1,707名 実員1,563名（うち女性25名）
平成24年	相模原市消防団を5団体制から1団6方面隊体制に組織再編 旧相模原消防団第4分団第2部及び第3部を統合（現 中央方面隊第2分団第2部）

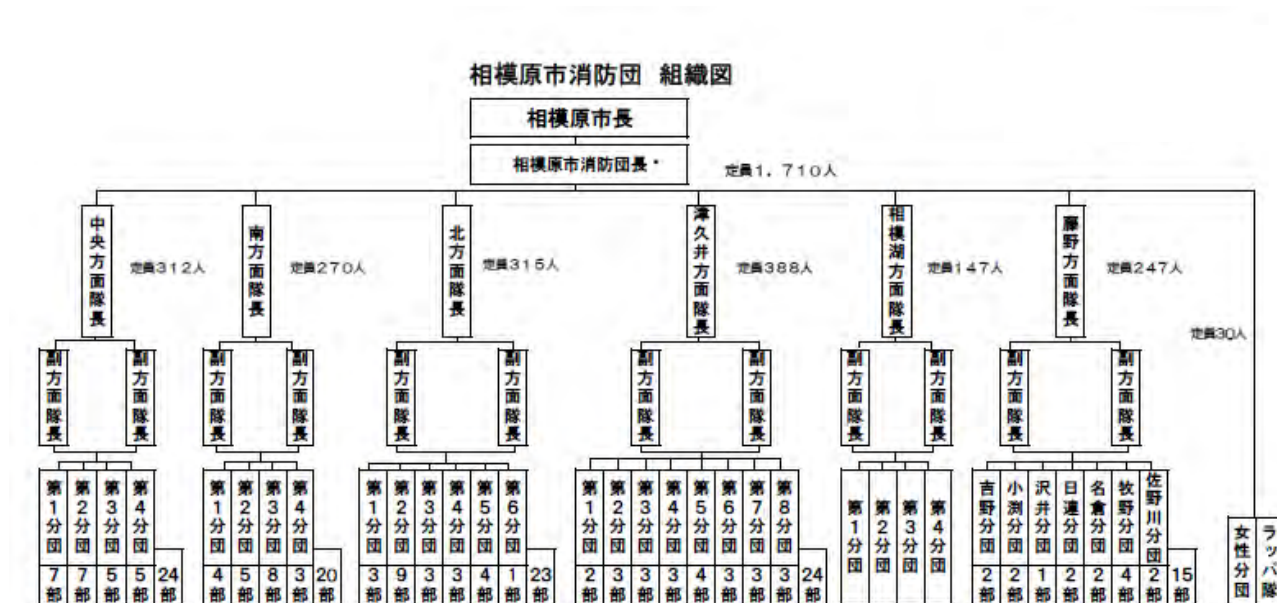
平成26年 大野台地区の消防力を強化するため、南方面隊第3分団第3部を分割し、第3分団第8部を新設
女性部を女性分団に格上げ

平成29年 相模原市における学生消防団活動認証制度を導入

平成31年 北方面隊第6分団第1部及び第2部を統合し再編成

令和8年4月1日現在
1団6方面隊34分団106部 定員1,710名 実員1,209名（うち女性33名）

☆消防団組織図☆



☆消防団現勢☆

(令和8. 4. 1)

				階 級 ・ 定 員 ・ 実 員							車 種				
				団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	指令車	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ付積載車 (救助資機材搭載)
定員合計 (1, 710人)				1	18	34	68	122	115	352	1,000				
団本部 (女性分団・ラッパ隊専門団員)		31		1		1	2	3			19	1		1	
中央 方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	90	7部			1	2	7	7	20	11		1	6	
	第2分団	90	7部			1	2	7	7	19	24		1	6	
	第3分団	66	5部			1	2	5	5	15	34		1	3	1
	第4分団	63	5部			1	2	5	5	13	17			5	
南方 方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	54	4部			1	2	4	4	12	9		1	2	1
	第2分団	69	5部			1	2	5	5	14	21		2	3	
	第3分団	102	8部			1	2	8	8	23	32		1	7	
	第4分団	42	3部			1	1	3	2	6	7		1	2	
北方 方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	45	3部			1	2	3	3	9	17		1	1	1
	第2分団	115	9部			1	2	9	9	26	37		1	8	
	第3分団	39	3部			1	2	3	3	8	20			3	
	第4分団	39	3部			1	2	3	3	9	21			3	
	第5分団	51	4部			1	2	4	4	12	17			4	
	第6分団	23				1	2	2	2	3	10			2	

(令和8. 4. 1)

				階 級 ・ 定 員 ・ 実 員								車 種			
				団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	指 令 車	消 防 ポ ンプ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ンプ 付 積 載 車	小 型 動 力 ポ ンプ 付 積 載 車 (救助資機材搭載)
定員合計 (1,710人)				1	18	34	68	122	115	352	1,000				
津久井方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	32	2部			1	2	2	2	4	10		1	1	
	第2分団	58	3部			1	2	3	4	8	30		1	2	1
	第3分団	46	3部			1	2	2	2	6	19		1	2	
	第4分団	43	3部			1	2	3	3	5	6		1	2	
	第5分団	60	4部			1	2	4	4	7	34		1	3	
	第6分団	49	3部			1	2	3	3	7	19		1	2	
	第7分団	57	3部			1	2	3	3	9	30		1	2	
	第8分団	40	3部			1	2	3	3	4	5		1	2	
相模湖方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	42				1	2	4		10	9		1		1
	第2分団	22				1	2	1		4	9		1		
	第3分団	30				1	2	2		6	13		1	1	
	第4分団	50				1	2	5		12	10		1	1	
藤野方面隊	方面隊本部	3			3										
	吉野分団	29	2部			1	2	2	3	7	1			2	
	小淵分団	35	2部			1	2	2	2	5	7			2	
	沢井分団	24	1部			1	2	1	3	5	5			1	
	日連分団	26	2部			1	2	2	2	4	6			1	1
	名倉分団	29	2部			1	2	2	3	6	3			2	
	牧野分団	63	4部			1	2	4	5	17	15		1	3	
	佐野川分団	38	2部			1	2	2	2	9	6		1	1	

☆消防団員の産業別構成比☆

(令和8. 4. 1)

	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建設業	製造業	卸 業 小売業
団本部	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	1 人 3.8%	4 人 15.4%	1 人 3.8%
中央方面隊	7 人 3.2%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	39 人 18.1%	28 人 13.0%	19 人 8.8%
南方面隊	3 人 1.7%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	37 人 20.9%	22 人 12.4%	13 人 7.3%
北方面隊	5 人 1.9%	3 人 1.2%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	47 人 18.2%	46 人 17.8%	11 人 4.3%
津久井方面隊	3 人 1.1%	1 人 0.4%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	67 人 24.2%	72 人 26.0%	15 人 5.4%
相模湖方面隊	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	16 人 16.0%	22 人 22.0%	12 人 12.0%
藤野方面隊	2 人 1.3%	2 人 1.3%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	35 人 22.6%	35 人 22.6%	9 人 5.8%
合 計	20 人 1.7%	6 人 0.5%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	242 人 20.0%	229 人 18.9%	80 人 6.6%

	金 融 保険業	不動産業	運 輸 通信業	電気・ガス ・水道業	サービス業	公 務	分類不能の 産業
団本部	1 人 3.8%	0 人 0.0%	2 人 7.7%	1 人 3.8%	10 人 38.5%	0 人 0.0%	6 人 23.1%
中央方面隊	2 人 0.9%	4 人 1.9%	18 人 8.3%	5 人 2.3%	44 人 20.4%	24 人 11.1%	26 人 12.0%
南方面隊	7 人 4.0%	5 人 2.8%	17 人 9.6%	4 人 2.3%	36 人 20.3%	14 人 7.9%	19 人 10.7%
北方面隊	1 人 0.4%	5 人 1.9%	19 人 7.4%	6 人 2.3%	60 人 23.3%	22 人 8.5%	33 人 12.8%
津久井方面隊	2 人 0.7%	3 人 1.1%	28 人 10.1%	11 人 4.0%	37 人 13.4%	21 人 7.6%	17 人 6.1%
相模湖方面隊	2 人 2.0%	1 人 1.0%	3 人 3.0%	2 人 2.0%	23 人 23.0%	13 人 13.0%	6 人 6.0%
藤野方面隊	0 人 0.0%	2 人 1.3%	11 人 7.1%	5 人 3.2%	34 人 21.9%	8 人 5.2%	12 人 7.7%
合 計	15 人 1.2%	20 人 1.7%	98 人 8.1%	34 人 2.8%	244 人 20.2%	102 人 8.4%	119 人 9.8%

☆消防団員の報酬☆

消防団員の年額報酬及び出動報酬は、相模原市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例により定められたもので、年額報酬にあつては、その階級に任命されたことにより、役務の対価として支給されるものです。出動報酬にあつては、水火災・地震等の災害への出動や、訓練・整備・警戒等への出動に対して支給される報酬です。

1 年額報酬

職 名 (階 級)	団 長 (団 長)	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (副 団 長)	分 団 長 (分団長)	副 分 団 長 (副分団長)	部 長 (部 長)	副 部 長 (部 長)	班 長 (班 長)	団 員 (団 員)
年 額(円)	127,000	115,500	89,400	73,200	56,100	46,800	38,000	36,500	36,500

2 出動報酬

水・火災 (日額)	訓 練、整 備、警 戒 等 (日 額)
8,000円	3,000円
※ただし、消火活動、救助活動その他これらに準ずる活動を要しなかった場合は4,000円	

☆出動報酬支給実績☆

(令和7年度)

		火災	水災	救助	各種 災害	演習 訓練	特別 警戒	点検 整備	広報 指導	その他	虚誤報	計
団本部	件 数	0	0	0	0	69	2	1	6	122	0	200
	人 数	0	0	0	0	216	8	4	16	348	0	592
中 央	件 数	37	0	3	40	3	86	661	94	60	10	994
	人 数	290	0	5	304	89	395	1,353	353	324	93	3,206
南	件 数	55	0	3	30	2	73	541	79	75	19	877
	人 数	333	0	14	210	71	334	1,154	293	312	113	2,834
北	件 数	22	0	2	27	3	89	663	106	37	5	954
	人 数	195	0	34	198	70	363	1,464	434	241	49	3,048
津久井	件 数	23	0	3	3	7	92	669	108	77	5	987
	人 数	399	0	101	47	160	360	1,577	523	399	147	3,713
相模湖	件 数	9	0	1	2	7	39	217	23	21	1	320
	人 数	100	0	7	18	56	147	512	126	114	17	1,097
藤 野	件 数	7	0	1	0	1	62	435	94	50	3	653
	人 数	89	0	9	0	87	209	1,048	315	231	35	2,023
合 計	件 数	153	0	13	102	92	443	3187	510	442	43	4985
	人 数	1,406	0	170	777	749	1,816	7,112	2,060	1,969	454	16,513
	1件 あたり	9.2	0	13.1	7.6	8.1	4.1	2.2	4.0	4.5	10.6	3.3

☆令和7年度消防団員等の公務災害発生状況☆

区 分		火災等	風水害等	演習訓練	特別警戒	救急業務	警防調査	その他	計
団本部	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
中央	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
南	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—

北	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
津久井	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
相模湖	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
藤野	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—	—	—	—	—

★令和7年度研修・訓練結果★

消防団員として必要な知識と技術の習得、消防団活動活性化のため以下のとおり研修・訓練を実施しました。

1 市の主催（県消防協会相模原支部含む）

名称	対象	人数	実施日
新入団員研修	新入団員	56名	6月1日
中級幹部研修	部長及び副部長	173名	6月8日
機関員講習	機関員及び未受講者	91名	6月15日
防災指導員養成講習	新入団員及び未受講者	64名	6月15日
普通救命講習	新入団員及び未受講者	66名	6月1日
消防局との合同訓練	必要に応じて実施		
分団、部単位訓練	必要に応じて実施		

2 県消防協会主催

名称	対象	人数							実施日
		団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
消防団幹部研修	班長以上	—	—	—	—	1	—	—	6月6日
消防団副団長研修	副団長	—	1	1	—	—	—	—	7月4日
正副団長研修会	正副団長	1	1	3	3	3	3	2	10月3日
消防団員指導員研修	分団長・副分団長	—	—	—	1	—	—	—	10月10,11日
消防団幹部候補研修	班長・団員	—	—	—	—	—	—	1	12月2日
消防団員指導者講習	班長以上	—	7	4	7	6	3	5	11月22日
地震対策特別講習	中級幹部	—	—	—	3	3	—	—	12月7日
女性消防団員合同研修	女性消防団員の指導者	1	—	—	—	—	—	—	2月8日
消防団幹部特別研修	正副団長	—	—	—	—	—	1	—	1/28～1/30
消防団分団長研修	分団長・副分団長	—	—	—	—	—	1	—	2月15日

☆消防団機械器具配置表☆

相模原市消防団本部

(令和 8. 4. 1)

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		指 令 車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		1	1	1		
団本部		1	—	—	—	中央区中央2丁目2番15号
女性分団		—	1 ※ 1	1	—	中央区中央2丁目2番15号

中央方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		3	2 1	2 1		
第 1 分団	第 1 部	1	—	—	上 溝	中央区上溝7丁目7番17号
	第 2 部	—	1	1	久 保	中央区上溝4丁目8番43号
	第 3 部	—	1	1	四 ツ 谷	中央区上溝2丁目2番1号
	第 4 部	—	1	1	石 橋	中央区上溝2463番地1
	第 5 部	—	1	1	田 尻	中央区上溝2556番地1
	第 6 部	—	1	1	番 田	中央区上溝778番地10
	第 7 部	—	1 ※ 2	1	丸崎・虹吹	中央区上溝1611番地5
第 2 分団	第 1 部	1	—	—	田名中央	中央区田名4838番地4
	第 2 部	—	1	1	水郷田名	中央区水郷田名1丁目8番26号
	第 3 部	—	1	1	陽原・望地	中央区田名5990番地2
	第 4 部	—	1	1	塩 田	中央区田名塩田4丁目1番17号
	第 5 部	—	1	1	新 宿	中央区田名7361番地14
	第 6 部	—	1	1	葛 輪	中央区田名2787番地1
	第 7 部	—	1	1	清 水	中央区田名2139番地3
第 3 分団	第 1 部	1	—	—	淵野辺	中央区淵野辺3丁目20番9号
	第 2 部	—	1 ※ 3	1	嶽之内	中央区東淵野辺4丁目26番17号
	第 3 部	—	1	1	中 淵	中央区淵野辺本町4丁目17番8号
	第 4 部	—	1	1	山 王	中央区淵野辺本町1丁目21番1号
	第 5 部	—	1	1	上矢部	中央区上矢部4丁目11番1号
第 4 分団	第 1 部	—	1	1	矢 部	中央区矢部3丁目14番8号
	第 2 部	—	1	1	宮 下	中央区すすきの町41番8号
	第 3 部	—	1	1	清 新	中央区相模原2丁目16番5号
	第 4 部	—	1	1	星が丘	中央区星が丘2丁目7番22号
	第 5 部	—	1	1	光が丘	中央区青葉2丁目5番12号

南方面隊

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		5	1 5	1 5		
第 1 分団	第 1 部	—	1	1	下溝南	南区下溝1130番地
	第 2 部	—	1 ※ 3	1	当 麻	南区当麻578番地2
	第 3 部	1	—	—	下溝北	南区下溝2015番地2
	第 4 部	—	1	1	原 当 麻	南区当麻773番地1
第 2 分団	第 1 部	1	—	—	新 戸	南区新戸2368番地2
	第 2 部	—	1	1	下 磯 部	南区磯部1269番地2
	第 3 部	—	1	1	上 磯 部	南区磯部1341番地3
	第 4 部	—	1	1	勝 坂	南区磯部1760番地5
	第 5 部	1	—	—	相武台前	南区新磯野4丁目8番8号
第 3 分団	第 1 部	—	1	1	相模大野	南区相模大野6丁目10番8号
	第 2 部	—	1	1	東 林 間	南区相南2丁目2番14号
	第 3 部	—	1	1	大 沼	南区東大沼2丁目9番11号
	第 4 部	—	1	1	中 和 田	南区上鶴間本町7丁目23番36号

第3分団	第5部	1	—	—	谷 口	南区上鶴間本町4丁目25番2号
	第6部	—	1	1	鵜野森	南区鵜野森3丁目2番19号
	第7部	—	1※2	1	古 淵	南区古淵1丁目13番26号
	第8部	—	1	1	大野台	南区大野台5丁目16番37号
第4分団	第1部	1	—	—	南 台	南区南台4丁目12番57号
	第2部	—	1	1	相模台	南区相模台1丁目13番5号
	第3部	—	1	1	麻溝台	南区麻溝台6丁目23番4号

北方面隊

分団部別		種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ			
合 計		2	2 2	2 2			
第1分団	第1部	—	1※3	1	相 原	緑区相原4丁目14番7号	
	第2部	—	1	1	二本松	緑区二本松2丁目1番24号	
	第3部	1	—	—	橋 本	緑区橋本4丁目16番11号	
第2分団	第1部	—	1	1	上大島	緑区大島721番地1	
	第2部	—	1	1	中の郷	緑区大島3201番地	
	第3部	—	1	1	常 盤	緑区大島2231番地1	
	第4部	—	1	1	古清水	緑区大島2355番地	
	第5部	—	1	1	上九沢	緑区上九沢268番地2	
	第6部	—	1	1	下九沢	緑区下九沢2440番地	
	第7部	1	—	—	塚 場	緑区下九沢1417番地1	
	第8部	—	1	1	宮 下	緑区下九沢591番地	
	第9部	—	1	1	作の口	中央区上溝1丁目1番18号	
第3分団	第1部	—	1	1	町 屋	緑区町屋4丁目27番14号	
	第2部	—	1	1	小 松	緑区広田2番35号	
	第3部	—	1	1	城 北	緑区広田15番10号	
第4分団	第1部	—	1	1	久保沢	緑区久保沢2丁目7番6号	
	第2部	—	1※2	1	向 原	緑区向原3丁目1番11号	
	第3部	—	1	1	原 宿	緑区原宿2丁目6番1号	
第5分団	第1部	—	1※2	1	都 畑	緑区城山3丁目6番11号	
	第2部	—	1	1	谷ヶ原	緑区谷ヶ原1丁目9番14号	
	第3部	—	1※2	1	中 沢	緑区中沢576番地1	
	第4部	—	1	1	若葉台	緑区若葉台4丁目1番5号	
第6分団		—	1	1	小 倉	緑区小倉525番地1	
		—	1	1	葉山島	緑区葉山島397番地6	

津久井方面隊

種別 分団部別		配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		8	1 7	1 7		
第 1 分団	第 1 部	—	1	1	三 井	緑区三井572番地1
	第 2 部	1	—	—	太 井	緑区太井290番地
第 2 分団	第 1 部	1	1 ※ 3	1	中 野	緑区中野1013番地2
	第 2 部	—	1 ※ 2	1	又 野	緑区又野689番地1
	第 3 部	—	1	1	名 手	緑区三井951番地4
第 3 分団	第 1 部	1	—	—	三 ヶ 木	緑区三ヶ木671番地5
	第 2 部	—	1	1	青 山	緑区青山3128番地1
	第 3 部	—	1※ 2	1	鮑 子	緑区青山3730番地6
第 4 分団	第 1 部	1	—	—	根 小 屋	緑区根小屋1461番地1
	第 2 部	—	1	1	根小屋中野	緑区根小屋1027番地4
	第 3 部	—	1	1	稲 生	緑区長竹158番地5
第 5 分団	第 1 部	—	1	1	菰 尾 根	緑区長竹2894番地1
	第 2 部	—	1	1	石 ヶ 沢	緑区長竹1649番地1

第5分団	第3部	—	1	1	長 竹	緑区長竹1425番地9
	第4部	1	—	—	関	緑区青山1008番地10
第6分団	第1部	—	1	1	道 場	緑区鳥屋1489番地イ-1
	第2部	1	—	—	宮ノ前	緑区鳥屋1045番地1
	第3部	—	1	1	渡 戸	緑区鳥屋335番地1
第7分団	第1部	—	1	1	梶 野	緑区青野原732番地1
	第2部	1	—	—	東 野	緑区青野原1240番地2
	第3部	—	1	1	西野々	緑区青野原3346番地2
第8分団	第1部	—	1	1	荒 丸	緑区青根206番地1
	第2部	1	—	—	上青根	緑区青根1944番地6
	第3部	—	1	1	音久和	緑区青根2932番地7

相模湖方面隊

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		4	3	4		
第1分団		1	1※3	1	与 瀬	緑区与瀬893番地1
第2分団		1	—	1	小 原	緑区小原421番地8
第3分団		1	1※1	1	千木良	緑区千木良983番地3
第4分団		1	1※1	1	内 郷	緑区若柳985番地5

藤野方面隊

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		2	13	13		
吉野分団	第1部	—	1	1	上 宿	緑区吉野391番地1
	第2部	—	1	1	奈良本	緑区吉野1520番地1
小淵分団	第1部	—	1※2	1	藤 野	緑区小淵1986番地
	第2部	—	1	1	下小淵	緑区小淵728番地1
沢井分団		—	1	1	落 合	緑区澤井992番地2
日連分団	第1部	—	1	1	杉	緑区日連622番地3
	第2部	—	1※3	1	日 連	緑区日連1495番地1
名倉分団	第1部	—	1	1	葛 原	緑区名倉3754番地1
	第2部	—	1	1	名 倉	緑区名倉2622番地3
牧野分団	第1部	1	—	—	中 尾	緑区牧野4236番地9
	第2部	—	1	1	菅 井	緑区牧野11916番地3
	第3部	—	1	1	篠 原	緑区牧野2875番地3
	第4部	—	1	1	大 鐘	緑区牧野6928番地1
佐野川分団	第1部	—	1	1	和 田	緑区佐野川651番地6
	第2部	1	—	—	上 岩	緑区佐野川3287番地2

※1 小型動力ポンプ付積載車は軽積載型

※2 小型動力ポンプ付積載車はワンボックス型

※3 小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載型

相模原市消防団車両総数

消防団車両合計	指令車	ポンプ車	積載車
117台	1台	24台	92台

消防団詰所・車庫総数

総数	中央方面隊	南方面隊	北方面隊	津久井方面隊	相模湖方面隊	藤野方面隊
111棟	24棟	20棟	24棟	24棟	4棟	15棟

災害の警備

◇災害出場体制◇

本市では、建築物の高層化、深層化等都市構造の変化に伴い、複雑多様化する災害に迅速かつ確実に対応するため、消防車両の適正配置及び充実を図り、現在では消防車 24 台、はしご車、高所救助車等の特殊車 48 台及びその他の車両 75 台の合計 147 台を擁しております。

また、火災、救急、救助等の様々な災害に対応した消防車両等を迅速に出場させるため、消防情報管理システムの車両動態管理機能により、災害現場から近い順に消防隊、救助隊、救急隊等を選定し、人員、装備機材等を最大限に活用した災害対応を図っています。

☆火災出場体制☆

火災に出場する車両は、火災の種別ごとに次表のとおり計画されています。

種別	説明	第 1 出場	第 2 出場
一般火災	地階を除く階数が 3 以下の建物火災又は種別が判明しない火災	指揮車 1 台 消防車 5 台又は 6 台 救助工作車 1 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台※	消防車 3 台
林野火災	森林、原野又は牧野の火災	指揮車 1 台 消防車 5 台又は 6 台 救助工作車 1 台※ 資器材搬送車 1 台※ 救急車 1 台※	消防車 3 台
車両火災	自動車車両、被けん引車、鉄道車両又はこれらの積載物の火災	指揮車 1 台 消防車 2 台又は 5 台 救助工作車 1 台 救急車 1 台 資機材搬送車 1 台※	
中高層火災	地階を除く階数が 4 以上の建物火災	指揮車 1 台 消防車 6 台 救助工作車 1 台又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台※ はしご車 1 台※	消防車 3 台 救助工作車 1 台※ はしご車 1 台※
工場・倉庫火災	工場又は倉庫の火災	指揮車 1 台 消防車 6 台 救助工作車 1 台又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台※ 化学車 1 台	消防車 3 台 救助工作車 1 台※ 化学車 1 台※
その他火災	空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等上記に掲げる火災以外の火災	指揮車 1 台 消防車 2 台又は 5 台	

危険物火災	危険物若しくは危険物施設の火災又は航空機火災	指揮車 1台 消防車 6台 救助工作車 1台又は2台 救急車 1台 高所救助車 1台※ 化学車 1台又は2台	消防車 3台 救助工作車 1台※ 化学車 1台※
事後聞知火災	火災鎮火後に消防機関として出場を要する火災	指揮車 1台 消防車 1台	

※ 表中の※印は、地域の特性に応じて出場する車両です。

※ 上記の計画出場のほか、警防本部長の命令や現場最高指揮者からの要請などにより、必要な車両を「特命出場」させることができます。

☆火災以外の出場☆

消防部隊は、火災以外にも次のような災害等に出場します。

種別	内容	説明
救助出場	救助	災害により生命又は身体に危険が及んでいる場合に、その危険を排除し、又は安全な状態に救出する活動
	水難救助	救助活動のうち、河川、湖沼等における救出活動
	山岳救助	救助活動のうち、山岳における救出活動
	NBC災害	放射性物質、生物剤及び化学剤又は原因が特定できない物質に起因した災害における救出活動
	特殊災害	異臭、屋外におけるガス漏れ事故、酸欠、硫化水素等による自損行為等
救急出場	救急	一般の救急事故
	集団救急	災害等による傷病者がおおむね10人以上発生すると予想される場合の救急活動
	支援救急(CPA)	心肺停止又はその疑いのある傷病者による救急事故
	支援救急(国道等)	国道16号線、国道129号線、国道20号線、国道413号線の青山交差点(緑区青山3122番地先)から両国橋(緑区青根2863番地2先)までの区間、県道相武台相模原線の星が丘交差点(中央区星が丘3丁目15番先)から相模原公園入口交差点(南区麻溝台1丁目1番先)までの区間及び県道長竹川尻線のうち向原東交差点(緑区向原4丁目1番26号先)から東金原交差点(緑区根小屋1542番地1先)までの区間で発生した救急事故
	支援救急(救急隊支援)	救急小隊のみでは応急処置や搬出が困難と想定される事故等、指令課又は救急小隊が消防小隊等の出場を必要と認める救急事故
各種災害出場	ガス漏れ(建物)	屋内におけるガス漏れ事故
	警戒	火災と紛らわしい事象、火災発生の恐れのある事象(危険物の流出、火気の不始末、自火報等のベルの吹鳴(中高層建物を除く)等)
	ヘリ警戒	航空機の離発着による警戒等における活動
	中高層警戒	中高層建物(地階を除く階数が4以上)における作動原因が不明な自火報等ベルの吹鳴及び即時通報による活動
	緊急通報警戒	緊急通報サービス受信による活動

各種災害出場	水防警戒	神奈川県水防計画に基づく水防警報（出動）の通知があったとき及び城山ダムから毎秒500立方メートル以上の放流があったときの警戒活動
	風水害	暴風、突風による事故、河川の洪水、低地の浸水等による活動
	危険排除	看板、枝等、落下危険の排除等による活動
調査		災害による行方不明者の捜索等、消防機関として調査を要する活動
その他		飼育動物の救出等、消防局長が特に必要と認める活動

☆消防相互応援協定☆

消防相互応援協定は、消防組織法第39条の規定に基づき、協定市町村間の消防力を活用して災害による被害を最小限度に防止することを目的として締結されています。

なお、本市は、神奈川県下22消防本部のほか東京消防庁等と相互応援協定を締結しています。

☆消防広域応援体制☆

市域を越える大規模又は広域的な災害が発生した場合に、消防機関の相互応援が迅速かつ円滑に行えるよう、「相模原市消防広域応援実施計画」、「相模原市緊急消防援助隊受援計画」及び「相模原市緊急消防援助隊応援等実施計画」を策定し、広域的な消防応援（受援）体制の充実を図っています。また、平成7年1月の「阪神・淡路大震災」の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするともに、全国の消防機関相互による迅速な援助体制を確保するため、平成7年6月に自治省消防庁において緊急消防援助隊制度が発足したことを受け、本市では、現在、救助隊、救急隊、消防隊など30隊を総務省消防庁に登録しています。

平成16年10月 新潟県中越地震に救助隊及び後方支援隊を派遣

平成23年3月 東日本大震災に消防隊、救助隊、救急隊及び後方支援隊を派遣

令和 3年7月 静岡県熱海市土石流災害に指揮隊、救助隊、救急隊、特殊装備隊及び後方支援隊を派遣

令和 6年1月 石川県能登半島地震に指揮、救助隊、救急隊、特殊装備隊及び後方支援隊を派遣

令和 7年3月 岩手県大船渡市林野火災に、指揮隊、消防隊及び後方支援隊を派遣

☆国際消防救助隊☆

海外で大規模な災害が発生し、その被災国からの要請があった場合、国際緊急援助隊が派遣されます。その中で、救助チームとして人命の救助等を行う消防隊が国際消防救助隊です。本市では、この国際消防救助隊に6名の救助隊員に登録しています。

☆救助体制☆

新潟県中越地震や東日本大震災をはじめとする自然災害や尼崎市列車事故に見る安全と信じられていたインフラ施設での事故、海外では米国同時多発テロ事件以降、世界的にテロの脅威が高まっており、有毒化学物質や細菌等の生物剤、放射線の存在する環境下にも救助活動の範囲が及んでおり、このような状況の中、管轄区域内で発生する事故等に対し、より一層、的確に対応するとともに、他都市で発生した大規模・特殊災害に対しても、救助隊を積極的に応援派遣するため、平成23年3月25日、相模原消防署本署に「特別高度救助隊」（愛称「スーパーレスキューはやぶさ」）を配置しました。

この特別高度救助隊を始めとし、南消防署本署に高度救助隊、相模原消防署田名分署及び津久井消防署本署に特別救助隊をそれぞれ配置し、市内で発生する災害に備えています。

救助隊は、消防大学校、消防学校における専科教育を受けた者又は消防局で行う救助隊員資格取得研修の修了者等のうちから救助隊員としての専門的な知識、技術及び体力を兼ね備えたと認められる専任隊員で構成され、救助工作車、特殊災害対応自動車、救助資機材車、はしご車、高所救助車等の特殊車両、救助資機材等を活用した人命救助活動を任務としています。

★救助活動の内容★

事故の区分について

火 災：火災現場において直接火災に起因して生じた事故

交 通 事 故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故

水 難 事 故：水泳中の溺者又は水中転落等による事故

自 然 災 害：暴風、豪雨、豪雪、洪水、地滑り等の異常な自然現象に起因する災害による事故

機 械 による 事 故：エレベーター、プレス機械等の建設機械、工作機械等による事故

建物等による事故：建物、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故

ガス及び酸欠事故：一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故

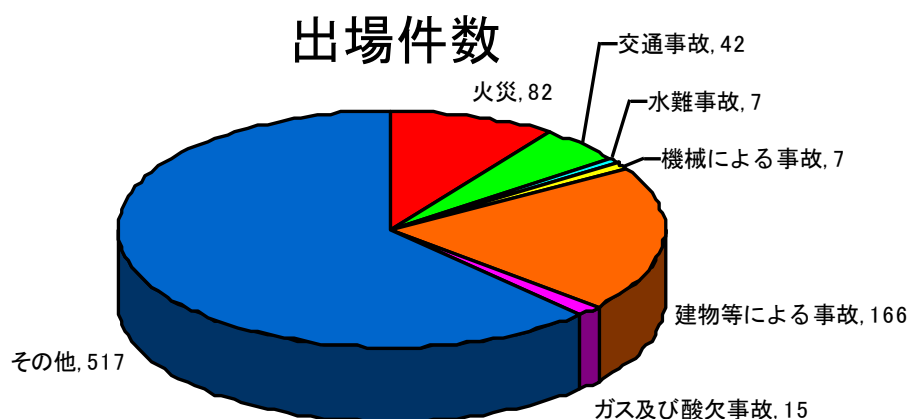
破 裂 事 故：火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故

そ の 他：前述に掲げる以外の事故で、消防機関による救助を必要とした事故

(令和7年中)

事故種別	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 による 事 故	建物等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破 裂 事 故	その他	合計
出場件数	82	42	7	0	7	166	15	0	517	836
構成比(%)	9.8%	5.0%	0.8%	0.0%	0.8%	19.9%	1.8%	0.0%	61.8%	100%

※小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。



★水の事故と山の事故★

本市は、相模川などの一級河川をはじめ複数の河川、湖沼や山岳地域を市域に抱えていることから、毎年、水や山に関わる事故が多く発生しています。

令和7年中には、水の事故が7件※1、山の事故が14件※2 発生しました。

その中でも水遊びや山登りなどのレジャーに関する事故を未然に防ぐため、毎年、夏の行楽シーズンや秋の登山シーズンにあわせ、事故防止のポイントなどを記載したリーフレットの配布やSNSを活用し注意喚起を呼び掛けるなど、水と山それぞれの事故防止キャンペーンを実施しています。

※1 水の事故の件数については、救助出場件数（水難事故）に、救急隊のみが出場した水難事故出場件数を加えて計上。

（令和7年中に救急隊のみが出場した水難事故出場件数：0件）

※2 山の事故の件数については、救助出場件数（その他の事故）のうち、救助発生場所が山岳となる事案を抽出した件数。

☆職員の訓練☆

警防活動を遂行する上で必要な知識と技術を修得するとともに、職員の体力向上を図るため、年間訓練計画を定めて実施しています。

特別訓練（消防局長が指定する訓練）

（令和7年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
救助技術強化訓練	720	3,837	3465.0	5.3	288分

一般訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和7年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	383	1,808	538.5	4.7	84分
南消防署	807	3,658	1,123.5	4.5	84分
北消防署	277	1,124	398.5	4.1	86分
津久井消防署	511	2,037	755.0	4.0	89分
小計	1,978	8,627	2,815.5	4.4	85分

※ 機器取扱訓練・礼式訓練・救急訓練・水防訓練・救助訓練・体力練成訓練他

救助隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和7年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	557	2,777	942.5	5.0	102分
南消防署	197	992	334.5	5.0	102分
津久井消防署	213	1,015	415.0	4.8	117分
小計	967	4,784	1,692.0	4.9	105分

※ 各種救助器具取扱訓練・ロープ基本応用訓練・検索救助訓練・各種救助事象想定訓練・体力練成訓練他

救急隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和7年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	56	173	65.5	3.0	70分
南消防署	98	363	108.0	3.7	66分
北消防署	80	310	97.5	3.8	73分
津久井消防署	134	485	174.0	3.6	78分
小計	368	1331	445.0	3.6	72分

※ 基礎医学研修・臨床救急医学研修・資器材取扱訓練・救急事象想定訓練・普及活動技能訓練他

上記訓練の合計	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
合計	4,033	18,579	8,417.5	4.6	125.2分

◇消防車両◇

本市では令和 7 年度に緊急作業車 1 台、水難救助資機材車 1 台、高規格救急自動車 4 台を製作しました。

☆製作車両☆

車 種 別	所 管	主 要 諸 元 等				装 備 等
		全長 全幅	全高 総重量	排気量 駆動方式	定員 AT/MT	
緊急作業車 (1 台)	相模原本署	469 cm	214 cm	2.99 L	3 人	
		169 cm	5,795 kg	4WD	AT	
水難救助資機材車 (1 台)	相武台分署	655 cm	296 cm	4.00 L	2 人	
		227 cm	6,960 kg	4WD	MT	
高規格救急自動車 (4 台)	南本署	537 cm	249 cm	2.48 L	7 人	高度救命処置用資機材
		188 cm	3,315 kg	4WD	AT	
	南本署	537 cm	249 cm	2.48 L	7 人	高度救命処置用資機材
		188 cm	3,315 kg	4WD	AT	
	新磯分署	537 cm	249 cm	2.48 L	7 人	高度救命処置用資機材
		188 cm	3,325 kg	4WD	AT	
	津久井本署	537 cm	249 cm	2.48 L	7 人	高度救命処置用資機材
		188 cm	3,315 kg	4WD	AT	

《令和7年度に製作した車両》



緊急作業車
(相模原本署)



水難救助資機材車
(相武台分署)



高規格救急自動車
(南本署)



高規格救急自動車
(南本署)



高規格救急自動車
(新磯分署)



高規格救急自動車
(津久井本署)

◇消防水利◇

消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利の他に河川などの自然水利があり、管轄区域における消防水利の総数は10,596基で、消防署員が定期的にこれらすべての水利を巡回点検するなど、その適正配置及び維持管理に努めています。

☆消火栓☆

消火栓は、7,825基（公設7,776基、私設49基）が設置されています。公設消火栓は、水道管が新たに布設されるときに合わせての新設や、既に水道管が設置されている場所で消火栓が必要とされる箇所に増設するなど、地域的な分布を考慮し、計画的に設置しています。

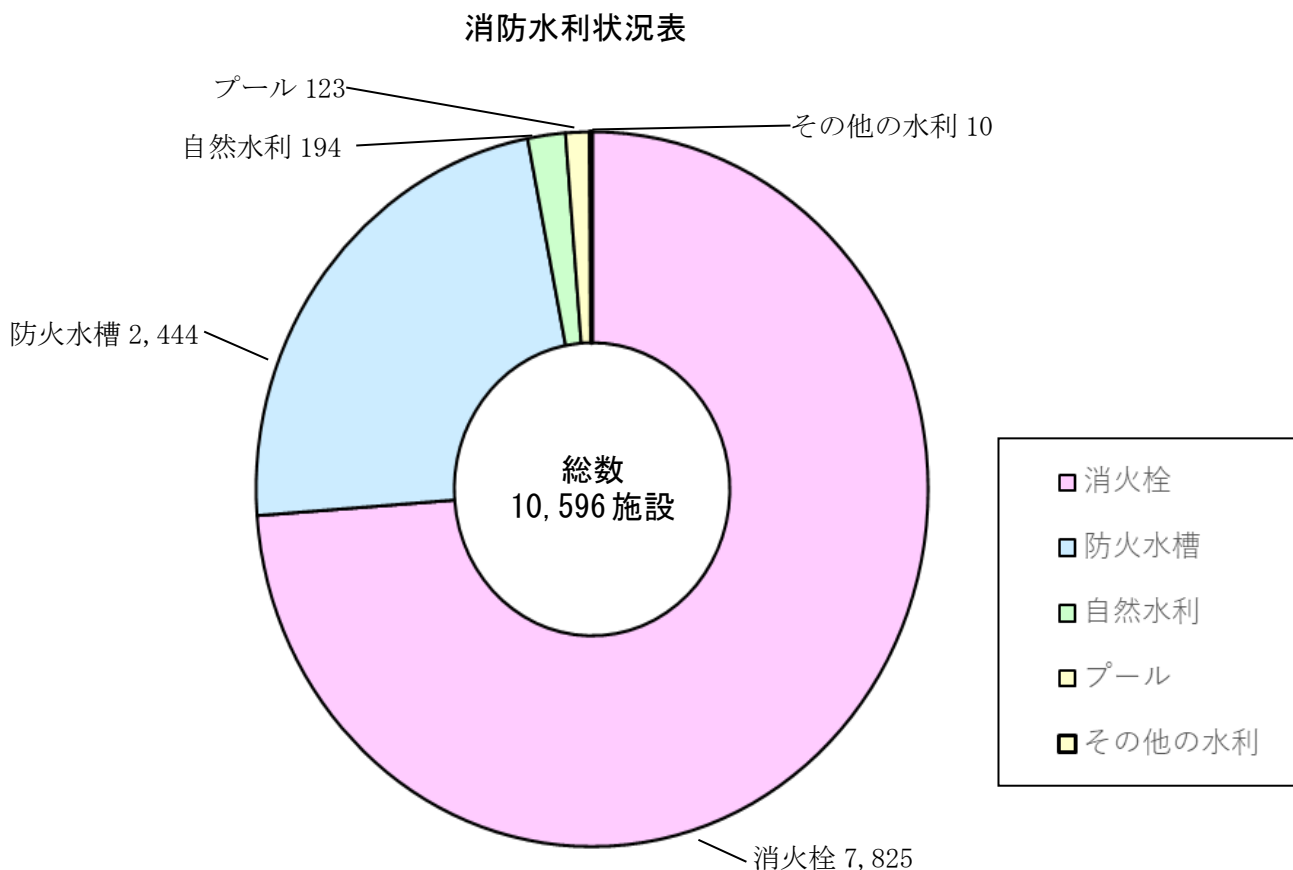
☆防火水槽☆

防火水槽は、2,444基（公設1,491基、私設953基）が設置されています。

大規模の地震等が発生した場合、停電による送水ポンプの不作動、地中埋設配管の亀裂による漏水等により消火栓が広範囲にわたって使用できなくなることが予想されます。このような場合でも消防水利の確保ができ、同時に多発した火災等に対して有効性が見込めるため、「消防水利の基準」により計画的に設置しています。また、老朽化した防火水槽を修繕するなど、災害時における市民の安全を確保するため整備を進めています。

☆プール☆

プールは、123箇所の学校等に設置されており、平均の有効貯水量は約360立方メートルで防火水槽の約9基分の水を貯水しています。火災時に消防水利として活用されるばかりでなく、地震等の大規模災害時における非常用の生活用水等としても、重要な役割をもっています。



救 急

◇救 急◇

☆救急救命活動☆

1 救急事故の概要

昭和38年の救急業務開始時には、313件であった救急出場件数は人口増加に伴い増加傾向にあります。令和7年中の救急出場件数は45,194件で、前年に比べ855件増加し、搬送人員についても38,363人で、1,118人増加しました。このことは、市内で1日に約124件、約12分に1回の割合で救急隊が出場したことになり、市民の約16人に1人が救急車を要請したことになります。

(令和7年中)

区 分		出場件数 (件)	構成比 (%)	搬送人員 (人)	構成比 (%)
合 計		45,194	100.0	38,363	100
火 災		131	0.3	28	0.1
自 然 災 害		0	0	0	0
水 難		5	0.0	2	0.0
交 通 事 故		2,304	5.1	2,156	5.6
労 働 災 害		282	0.6	272	0.7
運 動 競 技		234	0.5	233	0.6
一 般 負 傷		6,563	14.5	5,824	15.2
加 害		172	0.4	118	0.3
自 損 行 為		422	0.9	306	0.8
急 病		30,841	68.2	26,225	68.4
そ の 他	転 院 搬 送	3,224	7.1	3,196	8.3
	医 師 搬 送	8	2.4	0	0.0
	資 材 搬 送	1		0	
	そ の 他	1,007		3	

※構成比の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、合計が100%にならない場合がある。

2 過去10年間の人口と救急件数の推移

過去10年間の人口と救急件数及び搬送人員の推移(図1)



3 救急隊の活動

令和8年4月1日現在、市内では21台の救急車と185名の救急隊員が活動しています。出場要請があると、その発生場所に一番近い救急隊が、消防緊急情報システムで選定されて現場に向かいます。

現場到着後、傷病者の観察と応急処置を実施し、救急告示医療機関の中から、その傷病者の症状に適した最寄りの医療機関を選定します。

4 救急救命士の活動状況

平成6年4月、相模原消防署本署に高規格救急車を配備し、救急救命士を配置しました。

平成12年4月には、配備されている救急車11台(当時)がすべて高規格救急車となりました。

令和8年4月1日現在、21台の高規格救急車と142名の救急救命士が、救急隊員として活動しています。

5 救命率の向上

一人でも多くの大切な命を救うため、市民への応急手当の普及啓発、消防署所の整備や救急隊の増隊、救急の高度化への対応、医療機関との連携強化などの取組を行い、「救命率」(心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合)の向上を図っています。

救命率	令和5年	令和6年	令和7年
心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合 (%)	9.6	9.3	7.6

☆救急隊員の研修☆

市民の救急に対するニーズの高まりや複雑多様化する救急業務に対応するため、救急隊員はより高度な応急処置技術、知識を身に付ける必要があることから、積極的かつ効果的な研修を実施しています。研修は、大別すると養成研修と教育研修に分かれます。

1 養成研修

(1) 救急隊員

救急隊員を養成するため、消防学校において専門的知識、技能を習得させる。(250時間以上)

(2) 救急救命士

救急救命士の受験資格を取得するため、救急救命士養成所において必要な知識、技能を習得させる。(1,015時間以上)

(3) 就業前研修

救急救命士資格取得後の救急救命士を対象に北里大学病院(救命救急・災害医療センター)で救急救命処置等に関する知識、技術を習得させる。(160時間以上)

2 教育研修

(1) 生涯研修

ア 救急救命士生涯研修

進歩する救急医療に的確に対応するため、北里大学病院(救命救急・災害医療センター)等で特定行為などに関する知識・技術を習得させる。

イ 救急隊員研修

専門講師から最新の知見を習得させる。

ウ 派遣研修

全国救急隊員シンポジウム、事例発表等の研修に派遣し、救急業務に必要な最新の情報や専門的知識を習得させる。

(2) 資格取得研修(救急救命士の処置範囲拡大に対応) ※1時限は50分

ア 気管挿管研修

消防学校等で気管挿管に関する講習(62時限)を修了している者に対して、病院での実習(30症例)を行い、知識・技術を習得させる。

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡研修

気管挿管資格者に対し、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡に関する講習(7時限)及び病院実習(2症例)を行い、知識・技術を習得させる。

ウ 指導救命士養成研修

研修機関	研修内容
横浜市救急救命士養成所	指導技法・教育技法に重点をおいた内容(100時間程度)

☆医療機関との連携☆

1 救急医療体制の状況

相模原市における救急医療体制は、救急隊によって搬送される傷病者に対する医療を24時間体制で行う救急告示医療機関を基本とし、休日・夜間の比較的軽症な傷病者を受け持つメディカルセンターなどの初期救急医療機関、入院治療を要する傷病者を受け持つ病院等の二次救急医療機関、さらに重篤な傷病者に対して、高度診療機能により24時間体制で傷病者を受入れる三次救急医療機関の三層からなっています。

2 体制（令和8年度）

この体制は、省令で定められた救急告示制度を補完するとともに、初期救急医療、二次救急医療及び三次救急医療と機能分担を図ることにより、救急医療提供体制の円滑化を目的とするものです。

（1）救急医療情報システム

ア 消防指令センター（☎119）

市民から救急搬送の要請を受けています。

イ 相模原救急医療情報センター（☎042-756-9000）

市民への案内のほか、救急医療情報の収集、関係機関（救急医療機関、消防指令センター、救急隊）への情報提供などを行っています。

ウ かながわ救急相談センター（☎#7119）

急な病気やけがをした時に受診が必要かなどのアドバイスを受けられる「救急医療相談」及び、受診できる病院を案内してもらえる「医療機関案内」を24時間年中無休で実施しています。

※ 市外局番「042」の固定電話から「#7119」にかけると、東京消防庁救急相談センターに繋がるため、直通番号「045-232-7119」または「045-523-7119」に案内をしています。

※ 相模原市では、休日や夜間の「医療機関案内」については、相模原救急医療情報センターで実施しています。

（2）救急告示医療体制（市内14病院、1診療所）

救急告示医療機関の制度は、交通事故等による傷病者を対象とするものとして昭和39年に発足しましたが、昭和61年の制度改正によって急病の傷病者にまでその対象が拡大されています。

（3）初期救急医療体制（メディカルセンター急病診療所等）

ア 内科・小児科・外科

相模原市内で休日・夜間に発生した内科、小児科、外科等対応傷病者の初期診療を行います。

イ 産婦人科

相模原市内で休日（昼間）に発生した産婦人科対応傷病者の初期診療を行います。

ウ 眼科

相模原・県央ブロックで休日（昼間）に発生した眼科対応傷病者の初期診療を行います。

エ 耳鼻科

相模原・県央ブロックで休日（昼間）に発生した耳鼻咽喉科対応傷病者の初期診療を行います。

（4）二次救急医療体制（病院等入院治療が可能な医療機関）

ア 内科・外科・小児科・循環器科・消化器科

相模原市内（相模原医療圏）で休日・夜間に発生した入院等を必要とする内科・外科・小児科・循環器科・消化器科等対応傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

イ 産婦人科

相模原市内（相模原医療圏）で休日に発生した産婦人科系対応の専門治療が必要な傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

ウ 脳神経系救急医療体制

脳卒中における血栓回収療法やt-P A治療が必要な傷病者に対応できる病院の受入体制を整え、救急隊が、迅速・的確な判断をすることが出来る基準を使用して（脳卒中スケール）、カレンダー方式により診療可能情報を確認し、適切な医療機関で治療を行います。

（５）三次救急医療体制

三次救急医療機関は、初期、二次救急医療機関、救急告示医療機関や救急隊等との連携のもとに、脳卒中、心筋梗塞、頭部外傷等重篤な傷病者を高度な診療機能により受入れることを目的とするもので、北里大学病院（救命救急・災害医療センター）が相模原市をはじめとする近隣市町村の広域圏域における役割を担っています。

※二次救急医療機関とは、内科等の病院群輪番制事業参加医療機関を指し、現在、市内救急告示医療機関の１２病院が兼ねています。

３ 体制時間帯（令和８年度）

《救急医療機関の案内》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
相模原救急医療情報センター	—	ウェルネスさがみはら （相模原市総合保健医療センター内）	平日 17:00～翌9:00 土曜日 13:00～翌9:00 休日 9:00～翌9:00

《休日（昼間）》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
初期救急医療体制	内科系	相模原中央メディカルセンター	休日 9:00～17:00
	小児科		
	外科系		
	内科系	相模原南メディカルセンター	休日 9:00～17:00
	小児科		
	外科系		
	産婦人科		
	眼科		
	耳鼻科		
	内小系	相模原西メディカルセンター	休日 8:45～12:00 12:45～16:00
二次救急医療体制	内科系	市内の医療機関	土曜日 13:00～17:00 休日 9:00～17:00
	循環器系		
	消化器系		
	小児科		休日 9:00～17:00
	外科系		
	産婦人科		

《夜間》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
初期救急医療体制	内科系	相模原中央メディカルセンター	平日・土曜日 20:00～23:00
			休日 17:00～23:00
	小児科		平日 20:00～23:00

			土曜日・休日 17:00～23:00
	外科系		※どちらか1ヶ所で実施 20:00～23:00
		内科系	相模原南メディカルセンター
	内小系	相模原西メディカルセンター	休 日 19:00～22:00
	内科系	津久井地域夜間在宅当番制度	平日・土曜日 19:00～22:00
初期救急医療（終夜）体制	小児科	相模原中央メディカルセンター	23：00～翌6:00
	内科系	市内の医療機関 （内科二次救急医療機関が兼ねる）	平 日 19:00～翌9:00 土曜日・休日 17:00～翌9:00
内科系			
二次救急医療体制	循環器系	市内の医療機関	
	消化器系		
	小児科		
	外科系	市内の医療機関（外科二次救急医療機関が外科の初期救急医療（終夜）も兼ねる）	17:00～翌9:00

《指定日》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
脳神経系救急医療体制	脳神経系	カレンダー方式による 市内協力医療機関	昼 間 9:00～17:00 夜 間 17:00～翌 9:00

4 県北・県央地区メディカルコントロール体制・協議会

平成15年4月15日に北里大学病院救命救急センター（当時）、相模原市・大和市・座間市・綾瀬市・津久井郡（当時）の5都市の医師会、病院協会、保健所、衛生部局、消防本部で構成する県北・県央地区メディカルコントロール協議会を設置し、現在は、常時指示体制の整備、事後検証体制の整備、生涯教育体制の整備及び救急救命士の処置範囲拡大への対応などを行っています。

（1）常時指示体制の整備

救急隊が現場から24時間迅速に救急専門部の医師に指示・指導・助言を要請できる体制で、北里大学病院救命救急・災害医療センターの指示医師（18名）から指示を受けています。

・指示実績

県北・県央地区全体1,635件（うち相模原市937件）※令和7年中

（2）事後検証体制の整備

救急活動における処置の適正性や医学的判断について、検証医師（北里大学病院救命救急・災害医療センター医師及び二次医療機関医師 計16名）による事後検証を行い、その結果を生涯研修や今後の救急活動に活用しています。

・検証実績

県北・県央地区全体1,906件（うち相模原市1,082件）※令和7年度

（3）生涯教育体制の整備

救急救命士の資格取得後の生涯教育として定期的に病院実習を行うもので、2年間で128時間以上の研修が必要とされ、北里大学病院救命救急・災害医療センター等で研修を行っています。

・生涯研修実績

（北里大学病院救命救急・災害医療センター）

県北・県央地区全体151名（うち相模原市83名）※令和7年度

（二次医療機関）

県北・県央地区全体89名（うち相模原市29名）※令和7年度

（4）救急救命士の処置範囲拡大への対応

平成3年に救急救命士法が施行されてから、さまざまな検討や研究が行われ、救急救命士が実施することのできる「救急救命処置」の範囲が拡大しています。当地区でも処置範囲拡大に対応できる救急救命士を養成しています。（1時限は50分）

ア 気管挿管

平成16年7月からは、消防学校で62時限の座学講習及び病院で生体による30症例の実習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は「気管内チューブ」を使用して気管まで直接チューブを挿入して気道を確保する気管挿管ができるようになりました。

・気管挿管資格者

県北・県央地区全体200名（うち相模原市103名）※令和8年4月1日現在

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管

平成23年8月からは、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管挿管が認められ、当地区でも平成26年度から講習7時限及び病院で生体による2症例の実習を行い、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用できるようになりました。

・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管資格者

県北・県央地区全体185名（うち相模原市96名）※令和8年4月1日現在

ウ 薬剤投与

平成18年4月からは、教育機関での170時限の座学講習と病院実習（50時限）を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、「アドレナリン」を静脈路から投与することができるようになりました。

・薬剤投与資格者

県北・県央地区全体329名（うち相模原市191名）※令和8年4月1日現在

さらに平成21年3月からは、アナフィラキシーショックにより生命が危険な状態にある傷病者が、あらかじめ自己注射が可能なアドレナリン製剤を処方されている場合には、アドレナリン製剤を投与することができるようになりました。

エ 拡大2行為

平成26年4月からは、24時限の講習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、拡大2行為（「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液」及び「血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」）が実施できるようになりました。

・拡大2行為登録救急救命士

県北・県央地区全体327名（うち相模原市190名）※令和8年4月1日現在

オ 指導救命士

平成28年11月に神奈川県MC協議会において指導救命士の運用が定められ、神奈川県MC協議会で認定された指導救命士は、県北・県央地区及び相模原市において救急救命士資格取得後の救急救命士や救急隊員等の生涯教育をリードしていく重要な役割を果たしています。

・指導救命士

県北・県央地区全体33名（うち相模原市19名）※令和8年4月1日現在

☆市民と救急隊の連携☆

1 応急手当普及啓発活動

「救える命を救うために」救急車が到着するまでの間、傷病者の身近に居合わせた市民が速やかに応急手当（人工呼吸・胸骨圧迫、止血等）を行うことが必要となります。

このようなことから、市民、事業所等に対して、心肺蘇生法などの応急手当を積極的に普及、啓発しています。

(1) 応急手当指導員の養成（令和7年度）

基礎的な知識・技能だけでなく、指導要領も習得する講習を実施しました。応急手当指導員の養成講習1回と再講習1回を実施し、消防職員のうちから46名の指導員を養成しました。再講習は、6名が受講しました。

(2) 応急手当普及員の養成（令和7年度）

普通救命講習の普及指導に従事することができるよう、指導要領を学ぶ講習を実施しました。応急手当普及員の養成講習1回と再講習2回を実施し、市内の事業所等を中心に、20名の普及員を養成しました。再講習は、29名が受講しました。

(3) 上級救命講習の実施（令和7年度）

救命に必要な応急手当のほか、ケガや病気の時に役立つ応急手当を学ぶ上級救命講習を実施しました。

- ・講習実施回数 6回（市主催5回、団体等1回）
- ・講習受講者数 126名

(4) 普通救命講習（Ⅰ・Ⅲ）の実施（令和7年度）

応急手当の基本を学ぶ講習を実施しました。

- ・講習実施回数 95回（市主催20回、団体等58回、普及員17回）
- ・講習受講者数 1,987名

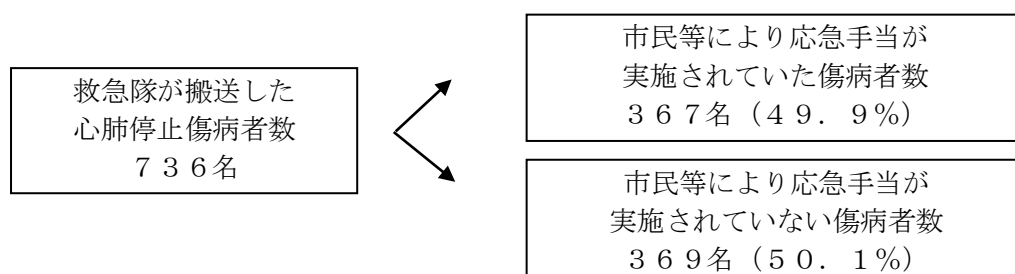
(5) 救命入門コースの実施（令和7年度）

応急手当の導入講習を実施しました。

- ・講習実施回数 43回（市主催3回、団体等36回、普及員4回）
- ・講習受講者数 695名

2 市民等による応急手当

令和7年中に救急隊が搬送した心肺停止傷病者のうち、市民等により応急手当が実施されていた傷病者と実施されていない傷病者の内訳は、次のとおりです。



3 きゅうきゅう安心カードの普及

高齢になるに従い思わぬケガをしたり、循環器系疾患や高血圧症、糖尿病等の疾患にかかる方が多くなります。きゅうきゅう安心カードは、このような高齢の方への救急対策の取組として開始（平成元年）し、現在は所持を希望する市民の皆様へ配布しています。

持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅう安心カードを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。

過去5年のきゅうきゅう安心カード配布枚数

年度別	配布枚数
令和3以前	4, 584
令和4	654
令和5	536
令和6	587
令和7	16, 203
合 計	22, 564

4 きゅうきゅうあんしんHEL Pカードの普及

日本語に不慣れな外国人の方が、持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅうあんしんHEL Pカードを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。（令和3年から配布）

市内各区の住民異動担当窓口で、転入される外国人の方に配布しているほか、消防署や救急車で、希望される外国人の方に配布しています。また、相模原市ホームページから印刷が可能です。

年度別きゅうきゅうあんしんHEL Pカード配布枚数

年度別	任意希望者	まちづくりセンター等へ配布	合 計
令和3	11	2, 300	2, 311
令和4	336	2, 650	2, 986
令和5	29	700	729
令和6	0	0	0
令和7	4	1, 540	1, 544
合 計	380	7, 190	7, 570

※令和6年度については、令和3年度から令和5年度までに各担当機関に配布した在庫で対応可能であったため、当課から配布した枚数は0枚であった。

5 AEDの設置促進

平成16年7月から一般市民によるAEDの使用が可能になったことから、不特定多数の市民が集まる市の関連施設へ、AEDの設置を促進しています。

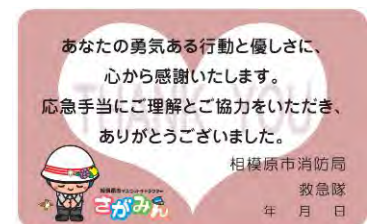
また、平成22年8月1日から「自動体外式除細動器（AED）使用可能施設登録制度」を開始し、市内でAEDを設置している民間施設等に登録を呼びかけ、近隣で事故等が発生したときに、登録されているAEDを利用し、早期除細動ができる環境を整えています。



区 名 \ 施設別	民間施設等の AED使用可能施設 (うち24時間使用可能) (令和8年4月1日現在)		市の関連施設の AED使用可能施設数 (うち24時間使用可能) (令和8年4月1日現在)	
	施設数	台数	施設数	台数
緑 区	135 (42)	161 (43)	139 (51)	151 (62)
中央区	172 (40)	202 (57)	106 (43)	120 (50)
南 区	124 (39)	157 (48)	117 (50)	131 (58)
合 計	431 (121)	520 (148)	362 (144)	402 (170)

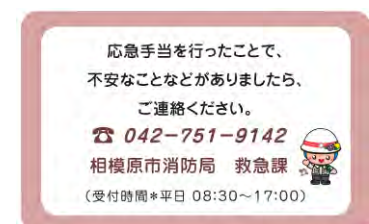
6 バイスタンダーサンキューカードの配付

平成28年3月9日から、誰もが安心して応急手当を実施してもらうために、バイスタンダー（その場に居合わせ応急手当を実施していただいた人）が不安なことなどがある場合に、問い合わせできる窓口を記載した「バイスタンダーサンキューカード」を感謝の気持ちとともにお渡しし、バイスタンダーの心的ストレスなどのサポートに努めています。



過去5年のバイスタンダーサンキューカード配布枚数及び相談件数

年度別	配付枚数	相談件数
令和3以前	1,334	3
令和4	35	0
令和5	34	0
令和6	31	0
令和7	14	1
合計	1,448	4



7 患者等搬送事業の登録推進

平成19年4月1日から、寝たきりの人、体が不自由な人及び傷病者等(以下「患者等」という。)を、ベッド等を備えた専用車を用い、医療機関及び社会福祉施設に搬送する事業(以下「患者等搬送事業」という。)に係る一定の基準を定めて、これに適合している患者等搬送事業を認定しています。

令和8年4月1日現在で、21事業所を認定しています。

また、平成30年度から、市で認定している患者等搬送事業者の乗務員に対して、患者等搬送事業者乗務員再講習会を実施しています。

さらに、令和6年度から、市内患者等搬送事業所に勤務している方や相模原市消防局認定の患者等搬送事業者として、認定申請を前提に適任証の取得を希望する方を対象に、患者等搬送乗務員講習会を実施しています。



8 高齢者福祉施設等救急講習会の実施

高齢化の進行等により、救急出場件数は増加傾向にあります。

本市の高齢者福祉施設等からの救急要請についても、増加しているため、平成27年9月11日から、高齢者福祉施設等に対する予防救急の推進と、円滑な救急活動を行うための相互の理解を深めることを目的に、高齢者福祉施設等の職員を対象とした講習会を開催しています。

令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を中止しました。



年度別	参加施設数	受講者数
平成27	163	246
平成28	103	140
平成29	135	185
平成30	87	114
令和元	48	65
令和2	0	0
令和3	0	0
令和4	49	51
令和5	23	31
令和6	36	48
令和7	25	34
合計	669	914

火災の予防

◇火災の状況◇

令和7年中の火災は192件で、前年（153件）に比べ39件（25.5%）増加しました。

これは、おおむね1日に0.53件の割合で火災が発生したことになります。

火災の種別による発生件数は、建物火災が115件で最も多く、全体の59.9%を占め、次いで、その他の火災58件（30.2%）、車両火災17件（8.9%）の順となっています。

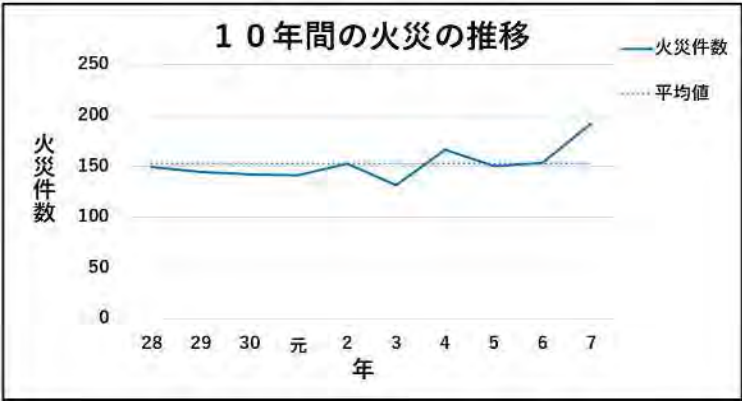
出火率は、人口1万人あたり2.7件です。

火災による死者は8人で、前年の4人に比べ4人増加しました。

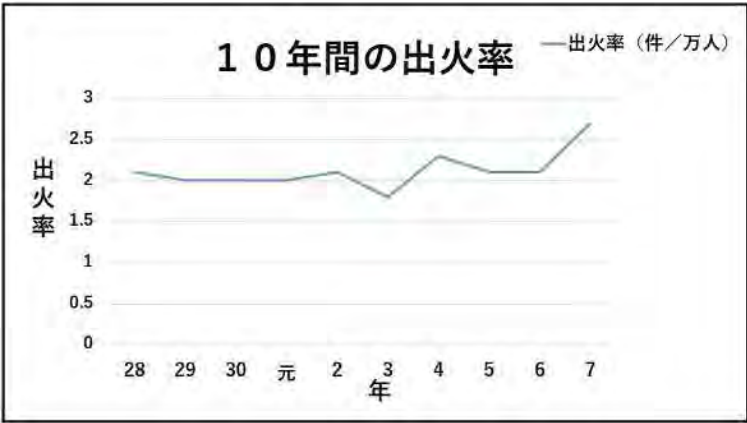
☆令和7年中の火災☆				(1日平均)	
火災件数		192件		火災件数	0.53件
建物火災件数		115件		建物火災件数	0.32件
建物火災 以外の件数	林野	2件		建物焼損面積	11.45㎡
	車両	17件		損害額	142万7千円
	その他	58件		罹災世帯数	0.35世帯
建物焼損棟数 と焼損面積	合計	160棟	4,179㎡	罹災者数	0.78人
	全焼	31棟	2,267㎡	死傷者数	0.11人
	半焼	4棟	132㎡		
	部分焼	34棟	1,778㎡		
	ぼや	91棟	2㎡		
林野		焼損面積	3(a)	(建物火災1件あたり)	
損害額	全火災	5億2,098万3千円		建物焼損面積	36.34㎡
	建物	5億799万4千円		損害額	441万7千円
	建物以外	1,298万9千円		罹災世帯数	1.12世帯
罹災世帯数		129世帯		罹災者数	2.47人
罹災者数		284人		(人口1万人あたり)	
死者		8人		出火率	2.7件
負傷者		33人			

※ 損害額を1日に換算すると約143万円になり、市民1人あたりに換算すると約721円になります。

☆過去からの火災☆

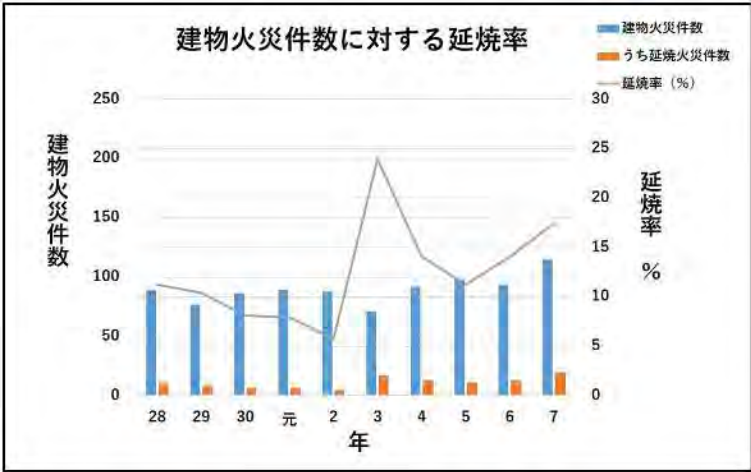


和 暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
火災件数	149	144	142	141	152	131	166	150	153	192



和 暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
出火率 (件)	2.1	2.0	2.0	2.0	2.1	1.8	2.3	2.1	2.1	2.7

※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数



和 暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
建物火災件数	89	77	86	89	88	71	92	98	93	115
うち延焼火災件数	10	8	7	7	5	17	13	11	13	20
延焼率 (%)	11.2	10.4	8.1	7.9	5.7	23.9	14.1	11.2	14.0	17.4

※延焼率とは、建物火災において火元を含んで2棟以上が焼損した火災の割合

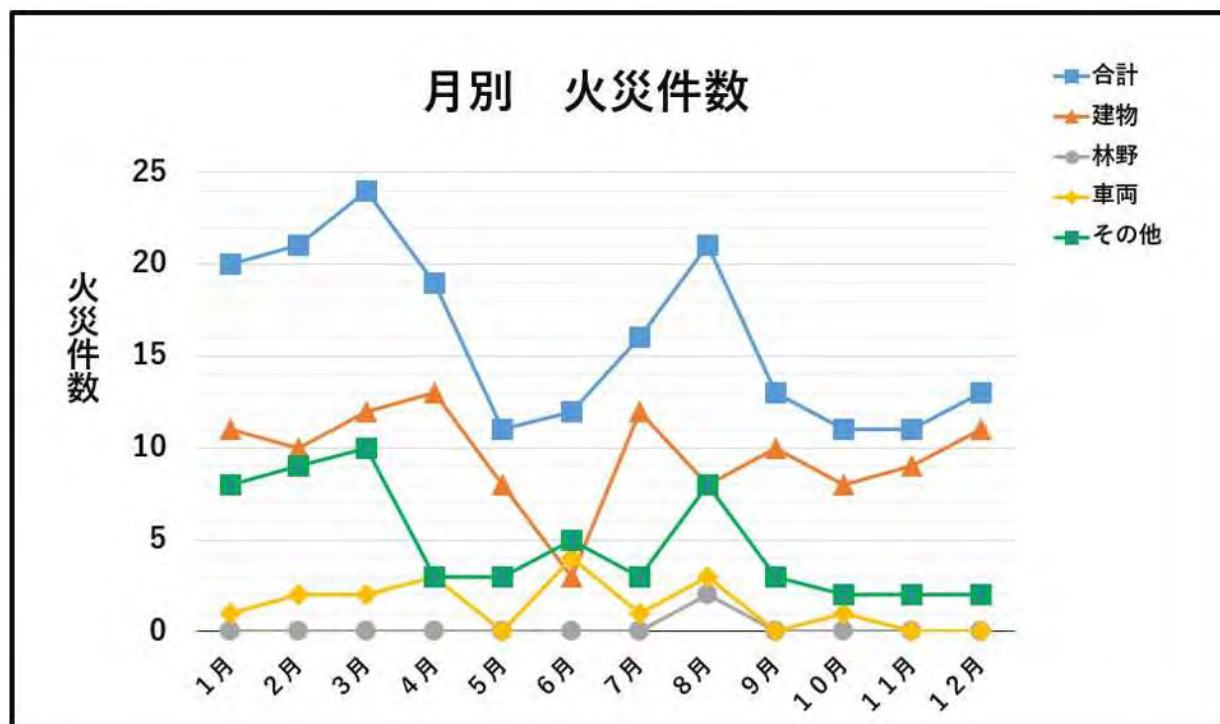
☆月別・地区別火災状況☆

月別の火災件数は、3月が24件（12.5％）と最も多く、次いで2月及び8月が21件（10.9％）、1月が20件（10.4％）の順となっています。

（令和7年中）

月 別	火 災 件 数				
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計	192	115	2	17	58
1 月	20	11	0	1	8
2 月	21	10	0	2	9
3 月	24	12	0	2	10
4 月	19	13	0	3	3
5 月	11	8	0	0	3
6 月	12	3	0	4	5
7 月	16	12	0	1	3
8 月	21	8	2	3	8
9 月	13	10	0	0	3
10 月	11	8	0	1	2
11 月	11	9	0	0	2
12 月	13	11	0	0	2

（令和7年中）



行政区域別の火災件数は、田名地区が最も多く発生しています。(令和7年中)

地 区 別		火 災 件 数				
		合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計		192	115	2	17	58
緑 区	橋本	10	8	0	2	0
	大沢	8	6	0	0	2
	城山	8	3	0	3	2
	津久井	16	9	2	1	4
	相模湖	3	0	0	2	1
	藤野	6	2	0	0	4
中 央 区	小山	7	7	0	0	0
	清新	10	7	0	0	3
	横山	2	1	0	0	1
	中央	3	1	0	1	1
	星が丘	2	0	0	0	2
	光が丘	2	1	0	1	0
	大野北	17	13	0	2	2
	田名	18	9	0	2	7
	上溝	7	4	0	0	3
南 区	大野中	12	7	0	0	5
	大野南	15	11	0	1	3
	麻溝	14	8	0	1	5
	新磯	9	1	0	0	8
	相模台	6	5	0	0	1
	相武台	9	5	0	1	3
	東林	8	7	0	0	1
その他		0	0	0	0	0

1,000世帯あたりの火災件数は、藤野地区、麻溝地区の順で多く発生しています。

地 区 別		火災件数 (1000世帯あたり)	建物焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	地区別世帯数
緑 区	橋本	0.27	204	28,276	37,650
	大沢	0.57	82	2,580	13,954
	城山	0.79	180	19,316	10,144
	津久井	1.58	641	68,895	10,110
	相模湖	0.91	0	377	3,298
	藤野	1.87	0	73	3,208
中 央 区	小山	0.65	0	24	10,792
	清新	0.59	180	19,610	16,857
	横山	0.32	0	0	6,226
	中央	0.15	0	167	19,720
	星が丘	0.24	0	0	8,314
	光が丘	0.18	0	742	11,398
	大野北	0.53	527	98,156	32,022
	田名	1.4	1,454	240,395	12,890
	上溝	0.48	42	674	14,640
南 区	大野中	0.41	6	1,266	29,130
	大野南	0.36	334	12,829	42,026
	麻溝	1.76	46	5,910	7,952
	新磯	1.58	0	35	5,702
	相模台	0.25	36	3,894	23,643
	相武台	0.88	268	14,811	10,258
	東林	0.36	179	2,953	22,381

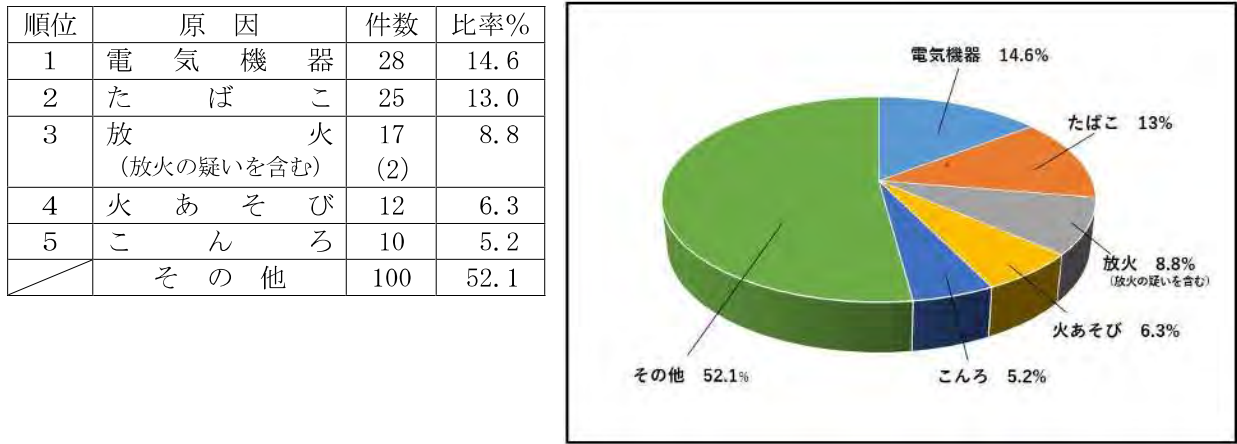
※ 地域別世帯数は、令和8年1月1日現在の世帯数です。

☆原因別火災件数と内訳☆

令和7年中の火災原因を分類すると、①電気機器28件、②たばこ25件、③放火17件（うち放火の疑い2件を含む。）、④火あそび12件、⑤こんろ10件の順で、合計92件（47.9%）に上ります。

令和5年はたばこ、令和6年はこんろが火災原因の第1位となっていましたが、令和7年は電気機器が第1位でした。

(令和7年中)



☆時刻別の火災件数☆

火災件数を時刻別にみると、19時台が16件で最も多く発生しています。
昼間（6時から18時まで）に119件、夜間（18時から翌朝6時まで）に70件発生しています。（出火時刻が不明の火災が3件あります。）

(令和7年中)



(令和7年中)

時刻	1時	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
件数	2	6	2	2	1	8	5	8	11	7	11	15
時刻	13時	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
件数	12	14	10	9	9	7	16	9	8	6	8	3

☆火災の覚知別☆

消防機関が様々な方法で通報を受け付け、火災の事実を知のことを「覚知」といい、覚知別の状況は下の表のとおりです。

最も多いのは、携帯電話の44.8%で、次に事後聞知の35.4%、固定電話の10.4%と続いています。

「事後聞知」とは、火災が鎮火した後に、消防機関が火災の事実を知ることです。

(令和7年中)

覚知別	119番 (携帯電話)	事後聞知	119番 (固定電話)	加入電話	駆け付け 通報	警察電話	その他
件数	86	68	20	11	0	0	7
比率 (%)	44.8	35.4	10.4	5.7	0	0	3.6

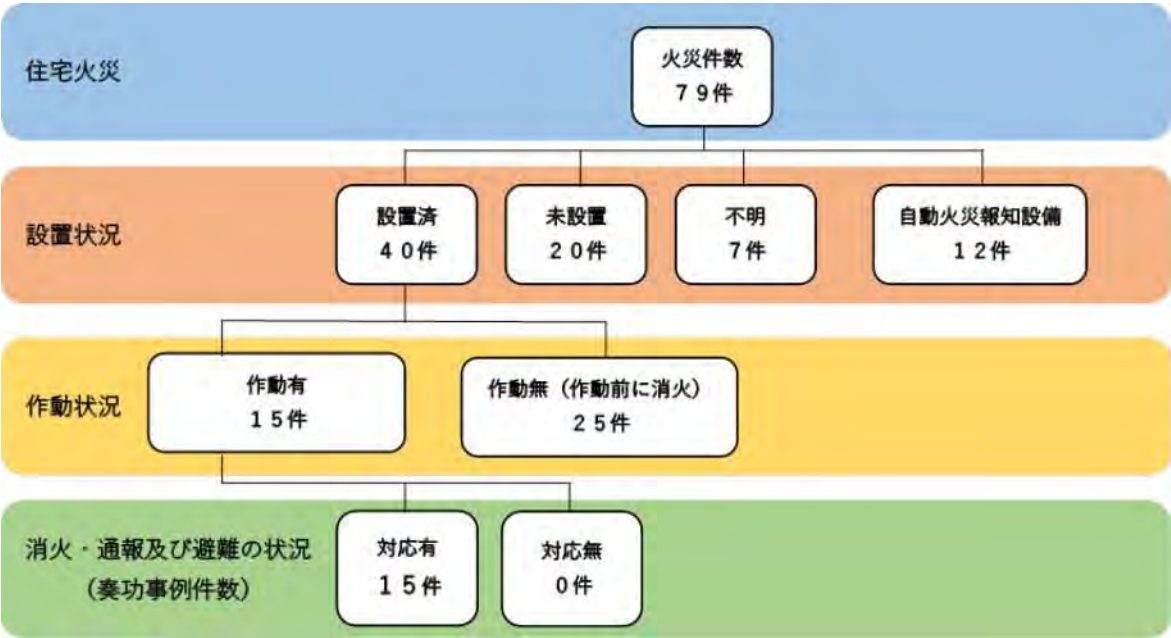
☆住宅用火災警報器の奏功事例☆

「住宅用火災警報器」の作動により、異変に早期に気づき、「火災に至らなかった」事例が令和7年中2件報告されています。

建物火災のうち、住宅火災における住宅用火災警報器の作動状況は次の表のとおりです。

市内では、94.1%の住宅で設置されています(令和7年6月時点の標本調査値)。

(令和7年中)



※住宅用火災警報器の奏功事例については、「住宅火災」のうち、「住宅用火災警報器」の作動が認められ、かつ「消火」、「通報」又は「避難」のいずれかの行動がとられたものとしています。

◇火災の予防◇

☆火災予防の年間行事☆

全国一斉に行われる秋、春の火災予防運動をはじめ、年間計画に基づく防火対象物の査察、また歳末火災特別警戒及び消防訓練指導等を行い、市民・事業所に対し、火災予防と人命の安全確保を呼びかけ、防火体制の確立に努めています。なお、令和7年度に実施した主な事業は次のとおりです。

1 火災予防運動 防火標語（令和7年度全国統一）

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

（1）秋季火災予防運動 11月9日～11月15日

ア 重点推進項目

- （ア）地震火災対策の推進
- （イ）住宅防火対策の推進
- （ウ）林野火災予防対策の推進

イ 推進項目

- （ア）防火対象物等における防火安全対策の徹底
- （イ）製品火災の発生防止に向けた取組みの推進
- （ウ）多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- （エ）乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- （オ）放火火災防止対策の推進

ウ 主な実施事項

- （ア）住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動
- （イ）特定防火対象物、事業所等の消防訓練及び訓練指導
- （ウ）特定防火対象物の予防査察及び違反のある防火対象物の是正指導
- （エ）祭事等の関係者に対する火災予防指導

（2）春季火災予防運動 3月1日～3月7日

ア 重点推進項目

- （ア）住宅防火対策の推進
- （イ）地震火災対策の推進
- （ウ）林野火災予防対策の推進

イ 推進項目

- （ア）防火対象物における防火安全対策の実施
- （イ）製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- （ウ）多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- （エ）乾燥時及び強風時の火災に対する警戒の強化
- （オ）放火火災防止対策の推進

ウ 主な実施事項

- （ア）住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動
- （イ）事業用バス、自家用バスの予防査察又は自主点検指導
- （ウ）駅舎、車両整備工場、大規模倉庫、自走式駐車場及び旅館・ホテルの予防査察
- （エ）小規模社会福祉施設、有床診療所等に対する予防査察又は火災予防指導
- （オ）特定防火対象物、事業所、自主防災組織等の消防訓練及び訓練指導

2 歳末火災特別警戒 12月26日～12月31日

- （1）警備体制の強化
- （2）広報
- （3）社寺等の巡回警戒

3 訓練指導等

不特定多数の者が出入りする施設の検証訓練指導及び一般事業所の消防訓練指導

☆火災予防の広報☆

火災の発生防止と火災発生時の早期通報、初期消火、安全避難など一連の初期活動が行われるためには、市民一人一人の火災予防に対する理解と協力が必要です。

そこで、秋・春の火災予防運動時に市ホームページやXなどの SNS、広報紙等へ火災予防記事の掲載、自主防災組織の防災訓練や事業所等の消防訓練時に、(公社)相模原市防災協会所有の防火映画等を貸出しするなど、市民に対して幅広い火災予防広報を展開しています。

自主防災組織の防災訓練指導状況

(令和7年度)

区 分	合 計
訓 練 回 数	3 6 3 回
参 加 人 員	3 0, 3 1 0
消 防 職 員 数	6 1 2
消 防 団 員 数	7 3 9

事業所等の消防訓練指導状況

(令和7年度)

区 分	合 計
訓 練 回 数	3 7 5 回
参 加 人 員	3 5, 8 3 4 人
消 防 職 員 数	1, 5 6 1 人
消 防 団 員 数	4 人

☆初期消火協力の推進☆

火災の被害を最小限にとどめるためには、市民の適切な初期消火活動がなければなりません。

令和7年中に発生した192件の火災のうち、消火器による初期消火活動がなされた火災は40件で、そのうち6件について、市民が使用した消火器11本の薬剤を無償で詰め替え、初期消火協力の推進を図っています。

(令和7年中)

火災件数	消火器による初期 消火活動がなされ た火災	消火器の薬剤を無償で 詰め替えた火災	火 災 種 別				
			計	建 物	林 野	車 両	その他
1 9 2 件	4 0 件	6 件	1 1 本	3 本	0 本	8 本	0 本

☆市民への防火指導☆

- 1 自治会等に対して防火講話、防災訓練等を実施し、地域住民に対する防火指導を行っています。
また、消防フェア等の機会を捉え一人暮らし高齢者家庭等の防火診断を実施し、火災発生防止に努めています。

一人暮らし高齢者家庭等の防火診断（令和7年度）

防火診断数	65歳以上	65歳以上のうち	
		同居人有	同居人無
567件	40件	30件	10件

[注] 防火診断数は消防フェア等の来場者に対し、アンケート形式で実施したものを示します。

- 2 小学3、4年生を対象に火災の知識や火災から身を守る能力等を習得させるため、体験学習型の防火教育（ファイヤースクール）を市内の小学校（全73校）に呼びかけ実施しています。

ファイヤースクール実施状況

年度	実施校数	受講児童数
令和5年度	62校	4,930人
令和6年度	68校	5,377人
令和7年度	68校	5,012人

☆枯草・空家火災防止対策☆

空地等の火災予防上危険な枯草地を調査し、処理の推進を図っています。また、火災予防上必要な措置を講じなければならない空家の調査及び指導を実施しています。

枯草火災防止対策指導状況

（令和7年度）

	筆数	面積（㎡）	所有者（人）
合計	14	4,316	6
相模原署	5	1,176	2
南署	8	3,138	3
北署	1	2	1
津久井署	0	0	0

空家火災防止対策指導状況

（令和7年度）

	空家数	指導件数	所有者（人）
合計	0	0	0
相模原署	0	0	0
南署	0	0	0
北署	0	0	0
津久井署	0	0	0

☆火災調査体制

科学的根拠に基づいた火災調査体制の構築を目的として、令和５年から分析機器を導入しました。X線透過検査装置とガスクロマトグラフ質量分析計を運用しています。主に電気製品から出火した火災の原因究明や放火が疑われる火災現場の燃えかすの成分分析に使用しています。

令和６年４月１８日以降は、近隣消防本部と連携体制を図るため、他市消防本部の火災調査の支援を行っています。

機器 暦年	X線透過検査装置	ガスクロマトグラフ 質量分析計
令和５年	１３件	５件
令和６年	２６件	１２件 (うち近隣消防本部支援１件を含む。)
令和７年	４６件 (うち近隣消防本部支援３件を含む。)	１１件



X線透過検査装置



ガスクロマトグラフ
質量分析計

☆防火協力団体等の育成指導☆

- 防火管理上必要な知識と技術の向上や、事業所間の連絡調整を図ることを目的に組織された団体の育成指導を行っています。なお、主な事業内容は、次のとおりです。
 - サービス事業等防火管理研究会（令和８年４月１日現在 ４７事業所）
防火管理実務研修の実施
 - 工場防火管理研究会（令和８年４月１日現在 ８５事業所）
防火管理実務研修の実施
火災予防普及啓発用物品の配付
- 市民と行政が一体となった防火防災活動の充実を図るため、昭和４６年に相模原市防災協議会として発足し、平成９年４月に新たに法人として社団法人相模原市防災協会を設立し、平成２４年４月１日からは公益社団法人に移行した公益社団法人相模原市防災協会を通じ、育成指導を図っています。（令和８年４月１日現在 正会員１９団体 ８００事業所・賛助会員７６事業所）

◇防火対象物◇

☆防火対象物と防火管理者の選任状況☆

火災の発生を防止し、火災による被害の軽減を図るための消防法の規定によって学校、病院、工場、事業場、百貨店、飲食店、旅館その他の防火対象物の所有者、管理者等で管理について権原を有する関係者は、一定の基準に従って消火器や屋内消火栓設備などの消火設備、自動火災報知設備や非常警報設備などの警報設備、誘導灯や避難器具などの避難設備、消防用水や消火活動上必要な施設などを設置し、維持管理することが義務づけられています。また、これらの消防用設備等のほか、多数の者が出入りし、勤務し、居住する防火対象物については一定の資格を有する防火管理者を選任し、消防計画を作成して、これに基づく訓練を実施し、消防用設備等の点検整備を行わなければならないこととされています。

防火対象物と防火管理者の選任状況

(令和 8. 4. 1)

消防用設備等の設置対象物 (法 17 条)	種 別						
	定期点検	1 種 A	1 種 B	2 種 A	2 種 B	3 種 A	3 種 B
22, 091	700	2, 012	443	3, 701	370	3, 574	11, 291

防火管理者選任対象物(法 8 条)	防火管理者選任実数	防火管理者選任割合(%)
4, 426	3, 814	86. 2

☆中高層建築物☆

消防法施行令別表第一に掲げる対象物の 3 階以上の中高層建築物は、市内で 8, 946 棟あり、今後も増加の傾向にあります。

これらの建築物から出火した場合、消火、避難、人命救助等の活動が困難となることが予想されるので、消防用設備等の設置・維持・管理及び防火管理体制の充実強化について関係者に指導を行うとともに、防ぎよ・避難計画の樹立とこれに基づく教育、訓練の励行に努めています。

中高層建築物の建築状況

(令和 8. 4. 1)

合 計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階以上
8, 946 棟	4, 817	1, 717	1, 083	404	314	166	93	106	246

中高層建築物を用途別にみると共同住宅 5, 145 棟、複合用途 2, 193 棟、事務所等 396 棟、工場等 340 棟の順になっています

また、地区別では大野南 1, 274 棟、橋本 1, 114 棟、大野北 914 棟、中央 856 棟の順に、署所別では相模原本署 1, 727 棟、南本署 963 棟、淵野辺分署 884 棟、北本署 710 棟の順になっています。

30階以上の高層建築物

(令和8. 4. 1)

名 称	所 在 地	地上階数	地下階数
プラウドタワー相模大野クロス	南区相模大野4丁目4番3号	41	3
ザ・ハシモトタワー	緑区橋本6丁目1番14号	33	1
リビオ橋本タワーブロードビーンズ	緑区橋本6丁目20番1号	33	1
オラリオンサイト2番館	緑区西橋本5丁目2番12号	32	1
オラリオンサイト3番館	緑区西橋本5丁目2番13号	32	1
ミッドオアシスタワーズ	緑区大山町1番31号	32	1
パークスクエア相模大野タワー& レジデンス (センタータワー)	南区相模大野7丁目35番1号	32	1

◇火災予防の査察◇

産業経済の発展に伴い特殊建築物が逐年増加の傾向にあり、これらの防火対象物の位置、構造、設備及び管理等の状況を検査することにより、火災予防上の不備欠陥を発見し、関係者に対して必要な指示、指導を積極的に行っています。

☆査察対象物の区分☆

防火対象物の出火、延焼拡大及び人命危険は、その防火対象物の用途、構造及び規模によって大きく左右されるため、査察対象物を次のように区分しています。

査察対象物区分表

区 分		用途・規模
定期点検報告 査察対象物		消防法施行令(以下「政令」という。)第4条の2の2に規定する 防火対象物
1 種査察対象物	A	特定防火対象物(法第17条の2の5第2項第4号に規定する特定防火対象物をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
2 種査察対象物	A	非特定防火対象物(特定防火対象物以外の政令対象物(政令別表第1に規定する防火対象物をいう。以下同じ。)をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	非特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
3 種査察対象物	A	1 種及び2 種査察対象物以外の政令対象物で、政令により自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	1 種及び2 種査察対象物以外の政令対象物で、政令により消火器具の設置義務を有するもの
4 種査察対象物	A	著しく消火困難な危険物施設(危険物の規制に関する規則(昭和34年総理府令第55号)第33条に規定する著しく消火困難な製造所等をいう。)
	B	危険物製造所等(Aの項に掲げるものを除く。)
5 種査察対象物		1 種査察対象物から4 種査察対象物までの査察対象物以外の政令対象物、住宅及びその他の消防対象物

☆査察の種類と実施状況☆

[一般立入検査等]

消防長の示す基本方針に基づき、消防署長が実施するものをいいます。

(令和7年度)

区 分 査察内訳	対象物の数	査察計画数	査察実施数	通信調査実施数	査察等実施数	実施率(%)
合 計	22,091	2,962	1,971	805	2,776	93.72
定期点検	700	181	158	-	158	87.29
1種A	2,012	496	427	-	427	86.09
1種B	443	40	42	-	42	105.00
2種A	3,701	404	367	93	460	113.86
2種B	370	40	27	-	27	67.50
3種A	3,574	593	375	161	536	90.39
3種B	11,291	1,208	575	550	1,125	93.13

※対象物の数は、令和8年4月1日の数値になります。

※通信調査とは、関係者等に対して、電話、ファクシミリ、電子メールその他の通信機器を用いて質問を行い、違反等の事実を確認し、関係者等に指摘することで、その是正を促す行為であり、令和5年度より開始されました。

[特別立入検査]

消防長又は消防署長が必要と認めたとき、消防対象物又は地域を定めて実施するものをいいます。
令和7年度は、次のとおり特別立入検査を実施しました。

- 1 東京都港区個室サウナ店において発生した火災を受けた立入検査
実施期間：令和8年1月5日から3月16日まで
実施棟：21棟
指導あり：5棟

☆防火対象物定期点検報告状況（敷地数）☆

（令和 8. 4. 1）

対象別 用途	対象物数			点検報告済		特例認定済		実施率（％）		
	合計	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	合計
1 項イ	4	4	—	2	—	—	—	50.0	—	50.0
1 項ロ	39	38	1	14	—	14	1	73.7	100.0	74.4
2 項イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2 項ロ	21	21	—	17	—	3	—	95.2	—	95.2
2 項ハ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2 項ニ	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—
3 項イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3 項ロ	10	1	9	1	5	—	1	100.0	66.7	70.0
4 項	72	61	11	44	5	9	1	86.9	54.5	81.9
5 項イ	18	2	16	—	4	1	4	50.0	50.0	50.0
6 項イ	30	23	7	8	2	8	3	69.6	71.4	70.0
6 項ロ	10	—	10	—	6	—	—	—	60.0	60.0
6 項ハ	12	3	9	2	4	1	4	100.0	88.9	91.7
6 項ニ	10	5	5	2	2	2	2	80.0	80.0	80.0
9 項イ	2	2	—	2	—	—	—	100.0	—	100.0
1 6 項イ	185	116	69	55	32	28	3	71.6	50.7	63.8
1 6 項の 2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	414	276	138	147	60	66	19	77.2	57.2	70.5

対象物内容

（１）Ａ該当（消防法施行令第４条の２の２第１号）

特定防火対象物で収容人員が３００人以上のもの

（２）Ｂ該当（同第２号）

１号に掲げるもののほか、特定防火対象物の用途に供される部分が避難階以外の階（１、２階を除く。）に存し、当該階から地上に直通する階段が２以上設けられていないもの

※ Ａ及びＢに該当する対象物は、Ａ該当対象物に含む。

☆防災管理対象物状況（敷地数）☆

（令和 8. 4. 1）

対象別 用途	対象物数
4 項	4
6 項イ	3
7 項	6
1 2 項イ	1 1
1 5 項	3
1 6 項イ	9
合計	3 6

対象物内容

防災管理対象物（消防法施行令第４条の２の４）

自衛消防組織の設置を要する防火対象物

（１）地階を除く階数が１１以上の防火対象物で、延べ面積が１万平方メートル以上のもの

（２）地階を除く階数が５以上１０以下の防火対象物で、延べ面積が２万平方メートル以上のもの

（３）地階を除く階数が４以下の防火対象物で、延べ面積が５万平方メートル以上のもの

※ 共同住宅や倉庫は除きます。

◇建築関係◇

☆消防同意事務☆

消防同意事務は建築基準法第93条第1項及び消防法第7条第1項に基づく、火災予防行政の基幹となる事務であり、防火の専門機関としての立場から実態に即した指導を行いつつ、建築関係行政庁等と緊密な連絡調整を図り、建築物の防災に万全を期しています。

業態別消防同意件数

(令和7年度)

業 態 別	件 数	割合%
計	2,029	100
専 用 住 宅	1,600	78.86
併 用 住 宅	-	-
劇 場 等	1	0.05
遊 技 場	-	-
飲 食 店	9	0.44
百 貨 店 等	14	0.69
旅 館 等	-	-
共 同 住 宅	220	10.84
病 院 等	2	0.10
老人短期入所施設等	8	0.39
老人デイサービスセンター等	3	0.15
幼 稚 園 等	-	-
学 校 等	9	0.44
図 書 館 等	1	0.05
浴 場 等	-	-
停 車 場	-	-
社 寺 等	-	-
工 場 ・ 作 業 場	20	0.99
車 庫 等	4	0.20
倉 庫	31	1.53
事 務 所 等	67	3.30
複 合 建 物	40	1.97
重 要 文 化 財	-	-
ア ー ケ ード	-	-
そ の 他	-	-

年度別消防同意件数

(過去10年)

年度別	件 数
28年度	2,502 (992)
29年度	2,582 (1,007)
30年度	2,287 (1,021)
令和元年度	2,410 (1,009)
2年度	1,996 (818)
3年度	2,423 (894)
4年度	2,339 (1,011)
5年度	2,127 (941)
6年度	2,005 (884)
7年度	2,029 (797)

()内は建築基準法第93条第4項に基づく通知

☆開発事業協議☆

近年の都市化の進展や高度化に伴い、災害の対応もますます複雑、多様化しています。

このため、一度災害が発生した場合、従来にない困難な消防活動となる可能性があります。

そこで、建築物における迅速かつ確実な消防活動等を確保するために、建築計画以前の段階から「開発事業基準条例」に基づき、消防水利、消防用活動空地、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設等の設置について協議をしています。

令和7年度の開発事業基準条例に係る協議件数は、消防水利については4件、消防用活動空地について8件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については1件でした。

なお、完了件数は、消防水利については4件、消防用活動空地については20件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については1件でした。

危険物の保安

◇危険物の施設◇

危険物は、ガソリン・灯油などの燃料のほか、プラスチックや化学繊維などの化学工業製品の原料などに幅広く使用されており、私たちの生活に無くてはならないものとなっています。

しかし、危険物は取扱いを誤ると、容易に火がついたり爆発を起こしたりするリスクを持っています。

危険物災害を未然に防止するため、危険物施設の許認可事務の適正な執行や、査察等で施設の位置、構造及び設備の適切な管理並びに取扱いの指導を行うとともに、家庭における危険物の貯蔵及び取扱いについても、自主防災訓練等を通じて指導を行っています。

☆消防署所別・倍数別施設数☆

(令和8年4月1日現在)

施設区分 署別 倍数別 区分			合計	製造所	貯蔵所							取扱所						
					小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所		第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
														自家用	営業用			
合計			823	8	501	176	20	12	191	4	84	14	314	57	75	5	3	174
署別	相模原署	本署	150	1	85	32	2	5	33	-	11	2	64	6	11	4	2	41
		田名分署	107	1	66	30	5	-	22	-	6	3	40	7	4	1	-	28
		淵野辺分署	43	2	29	10	1	-	17	-	1	-	12	3	2	-	-	7
		緑が丘分署	28	-	15	2	1	-	6	-	6	-	13	3	7	-	-	3
		上溝分署	57	1	38	5	1	-	2	-	27	3	18	6	8	-	-	4
	南署	本署	13	-	4	-	-	1	3	-	-	-	9	1	4	-	-	4
		麻溝台分署	62	-	35	13	-	1	20	-	1	-	27	2	3	-	-	22
		新磯分署	28	-	17	3	-	-	12	1	1	-	11	3	2	-	-	6
		東林分署	8	-	6	4	-	-	1	-	-	1	2	-	2	-	-	-
		大沼分署	40	1	25	11	-	1	8	-	4	1	14	3	4	-	-	7
	北署	相武台分署	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1		-	-	1
		上鶴間分署	10	-	6	2	-	-	3	-	1	-	4	-	3	-	-	1
		本署	33	2	23	9	6	1	4	-	3	-	8	-	2	-	-	6
		大沢分署	27	-	17	2	-	1	9	-	4	1	10	5	1	-	-	4
		相原分署	63	-	39	24	2	-	12	-	1	-	24	6	4	-	1	13
	津久井署	城山分署	37	-	23	8	-	-	9	1	4	1	14	1	4	-	-	9
		本署	57	-	38	9	-	1	18	1	7	2	19	4	6	-	-	9
		藤野分署	21	-	12	1	-	1	9	-	1	-	9	3	3	-	-	3
		青根分署	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-
		鳥屋出張所	35	-	22	11	2	-	2	1	6	-	13	3	4	-	-	6
倍数別	合計		823	8	501	176	20	12	191	4	84	14	314	57	75	5	3	174
	5倍以下		364	2	276	94	6	9	92	4	65	6	86	4	-	2	-	80
	5倍超10倍以下		153	1	93	41	3	2	36	-	3	8	59	11	-	1	-	47
	10倍超50倍以下		165	2	88	31	3	1	38	-	15	-	75	35	-	2	3	35
	50倍超100倍以下		47	3	24	3	3	-	17	-	1	-	20	6	8	-	-	6
	100倍超150倍以下		21	-	10	5	2	-	3	-	-	-	11	1	8	-	-	2
	150倍超200倍以下		18	-	4	-	2	-	2	-	-	-	14	-	11	-	-	3
	200倍超1,000倍以下		53	-	5	1	1	-	3	-	-	-	48	-	47	-	-	1
1,000倍超		2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	

☆類別構成・事務処理状況☆

危険物は、第1類から第6類まで、性質により分類されています。そのうち、第4類の危険物（ガソリン、軽油、灯油などの引火性液体）を貯蔵、取り扱う施設が全体の約95%を占めています。

新たに危険物施設を設置する場合や既存の施設を変更する場合には、事前に許可を受け、完成検査を受ける必要があります。また、その他にも各種手続きが必要な場合があります。

（令和8年4月1日現在）

施設区分 類別事務別区分			合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
					小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所		第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
														自家用	営業用			
類別	合計		823	8	501	176	20	12	191	4	84	14	314	57	75	5	3	174
	第1類		6	—	5	5	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1
	第2類		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第3類		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第4類		778	5	483	158	20	12	191	4	84	14	290	57	75	4	2	152
	第5類		2	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第6類		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	混在		37	3	11	11	—	—	—	—	—	—	23	—	—	1	1	21
事務別	許可	設置	10	—	3	2	—	—	1	—	—	—	7	—	1	—	—	6
		変更	103	—	4	—	—	—	2	—	2	—	99	3	15	—	—	81
	完成	設置	8	—	4	—	—	—	4	—	—	—	4	—	1	—	—	3
		変更	90	—	4	—	—	—	2	—	2	—	86	2	14	—	—	70
	タンク検査	水張	325	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		水圧	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	設置取止		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	変更取止		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	仮使用		50	—	1	—	—	—	1	—	—	—	49	3	11	—	—	35
	仮貯蔵		13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	仮取扱		12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	他市への転出		3	—	3	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—
	転入		2	—	2	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—
	廃止		23	—	16	11	—	—	4	—	—	1	7	1	—	1	—	5

☆年度別危険物許可・承認件数☆

年度 件名区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
許可	設置	9	13	20	18	10
	変更	169	154	133	73	103
完成	設置	11	12	16	21	8
	変更	156	123	129	71	90
仮使用		114	156	124	38	50
タンク検査		415	375	280	295	325

☆認可・届出の取扱☆

年間の認可、届出の事務取扱件数は、479件でした。

軽微な変更、設置者の住所氏名等が変更した場合は、書類の提出が必要になります。

※危険物施設は、その構造や設備を変更する場合には、許可を受ける必要があります。

届出区分 \ 年 度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
危険物製造所等譲渡引渡届	1	7	2	2	2
危険物製造所等種類数量倍数変更届	28	22	30	9	14
危険物製造所等廃止届	21	18	27	17	23
危険物保安監督者選任（解任）届	100	70	75	88	76
予防規程制定・変更認可申請	15	11	12	6	16
危険物製造所等資料提出（軽微な変更）	154	193	147	125	173
〃（住所、氏名等の変更）	87	91	70	58	67
〃（管理運営委託）	23	22	27	32	36
〃（休止、再開）	4	4	5	2	4
危険物取扱者資料提出	43	36	56	48	68

☆年度別危険物施設査察実施状況☆

年 度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
査察計画数	408	376	284	209	237
査 察 件 数	389	387	288	209	250
実施率※	95.3%	102.9%	101.4%	100.0%	105.5%

※計画数に計上していない新規施設の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況☆

年 度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
査察件数	3	4	5	2	2

☆年度別事故発生状況☆

年 度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事故件数	8	5	2	1	5

◇火薬類の施設◇

火薬類は、採石場やトンネルの掘削、更には我が国の伝統文化である花火など、これまで長年使用されてきた分野に加え、航空機や宇宙開発といった先端産業まで、幅広い分野で使用され、産業経済を支える重要なものとなっていますが、その取扱いを誤ると、重大な災害（事故）につながるリスクを併せ持っています。

火薬類による災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務の適切な執行や、査察等により火薬類の製造、貯蔵、販売、消費及び取扱いについての規制・指導を行っています。

平成29年4月1日に火薬類取締法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数☆

（令和8年4月1日現在）

区 分	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
火薬類製造事業所（煙火製造所）	3	3	3	3	3
打ち揚げ煙火・仕掛け煙火	1	1	1	1	1
がん具煙火	0	0	0	0	0
兼業	2	2	2	2	2
火薬庫	16	16	16	16	16
1級火薬庫	4	4	4	4	4
2級火薬庫	0	0	0	0	0
3級火薬庫	2	2	2	2	2
実包火薬庫	0	0	0	0	0
煙火火薬庫	8	8	8	8	8
がん具煙火貯蔵庫	2	2	2	2	2
導火線庫	0	0	0	0	0
水蓄火薬庫	0	0	0	0	0
火薬類販売所	14	14	14	13	13
競技用紙雷管	6	6	6	5	5
競技用紙雷管を除く	8	8	8	8	8
火薬庫外火薬類貯蔵場所	21	21	21	22	21
販売業者	11	11	11	10	10
委託貯蔵	2	2	2	2	2
土木関係	0	0	0	0	0
その他	8	8	8	10	9
合 計	54	54	54	54	53

☆査察実施状況☆

火薬類、高圧ガス、液化石油ガス及び低炭素水素等査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
査 察 計 画 数	25	27	15	11	13
査察実施件数	28	26	29	15	20
実 施 率	112.0%	96.3%	193.3%	136.4%	153.8%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆事務処理状況☆

令和 7 年度の許認可・指示申請の件数は 4 5 件、検査申請の件数は 1 1 件、届出・報告等の件数は 1 0 1 件でした。

許可申請の内容としては、煙火の消費、火薬類の譲渡しや譲受けの許可などです。

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	内 容
許可申請	22	26	30	30	36	煙火の消費、火薬類の譲渡し、譲受け、廃棄の許可など
保安検査申請	9	9	10	10	10	製造所又は火薬庫の保安検査
完成検査申請	0	0	2	2	1	製造所又は火薬庫の完成検査
認可申請	2	3	5	3	5	危害予防規程又は保安教育計画の認可
指示申請	0	0	0	2	4	火薬庫外の火薬類貯蔵場所の指示
届出・報告	58	98	116	99	101	施設の変更や保安体制に係る届出、定期自主検査の報告など
合 計	91	136	163	146	157	

☆年度別事故発生状況☆

令和 7 年度、火薬類に係る事故は発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和 3 年度	0	0	0
令和 4 年度	1	0	1（重傷）
令和 5 年度	1	0	0
令和 6 年度	0	0	0
令和 7 年度	0	0	0

◇高圧ガスの施設◇

高圧ガスは、私たちの生活や産業社会など多くの分野で使用されていますが、誤った取扱いが原因で漏えいや爆発、火災などに直結します。また、ひとたび災害（事故）が発生すると、人的、物的に多大な被害をもたらすことがあります。

高圧ガスによる災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務の適正な執行や、査察等により高圧ガスの製造、貯蔵、販売、移動、輸入、消費及び廃棄並びに容器の製造及び取扱いについての規制や指導を行っているほか、民間事業者及び高圧ガス保安協会による自主的な保安活動の促進に努めています。

平成30年4月1日に高圧ガス保安法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数等☆

（令和8年4月1日現在）

区 分	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	具体例
第1種製造事業所	44	46	44	45	42	・プロパンガス充填所 ・空気分離装置による酸素・窒素製造所 ・高圧ガス運送車両（タンクローリー） ・大規模な空調設備・冷凍設備
第2種製造事業所	284	255	253	238	237	・消防署の空気ボンベ充填所 ・小規模な空調設備・冷凍設備
第1種貯蔵所	12	12	12	14	16	・プロパンガス充填所のボンベ置場
第2種貯蔵所	65	65	69	88	88	・ガス販売店のボンベ置場 ・大規模なガス消火設備用ボンベ室
販売所	270	274	230	236	240	・産業ガス（酸素、窒素等）の販売店 ・空調設備用冷媒ガス（フロン等）の販売店 ・炭酸水製造装置の販売店
容器検査所	16	14	13	8	7	・自動車整備工場（天然ガス・水素等）
特定高圧ガス消費事業所	19	18	18	17	16	・病院施設（医療用酸素） ・研究施設（モノシランガス等） ・工場（液化石油ガス）
合 計	710	684	639	646	646	

☆査察実施状況☆

火薬類、高圧ガス、液化石油ガス及び低炭素水素等査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
査察計画数	161	144	172	91	99
査察実施件数	97	109	150	95	105
実 施 率	60.2%	75.7%	87.2%	104.4%	106.1%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆事務処理状況☆

令和 7 年度の許可申請等の件数は 1 2 件、検査申請の件数は 1 0 件、届出・報告の件数は 2 2 6 件でした。

許可申請等の内容としては、製造施設の変更許可や、容器検査所の登録又は更新申請などです。検査申請の内容としては、製造施設の完成検査や保安検査の申請となっています。

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	内 容
許可申請等	17	18	14	18	12	製造施設等の設置又は変更許可、容器検査所の登録又は更新など
保安検査申請	5	4	7	5	4	特定施設の保安検査
完成検査申請	7	8	8	11	6	製造施設及び貯蔵所の完成検査
届出・報告	232	245	219	250	226	製造施設等の設置又は変更の届出、保安検査や完成検査の報告など
合 計	261	275	248	284	248	

☆年度別事故発生状況☆

令和 7 年度、高圧ガスに係る事故が 4 件発生しましたが、負傷者等は発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和 3 年度	7	0	2（軽傷）
令和 4 年度	5	0	0
令和 5 年度	2	0	0
令和 6 年度	5	0	1（軽傷）
令和 7 年度	4	0	0

◇液化石油ガスの施設◇

液化石油ガスは、燃料として私たちの生活に広く普及していますが、誤った取扱いが原因で漏えいや爆発、火災などに直結します。また、ひとたび災害（事故）が発生すると、人的、物的に多大な被害をもたらすことがあります。

液化石油ガスによる災害（事故）を防止し、取引を適正にし、公共の福祉を増進するため、関係事業所等に対して許認可事務の適正な執行や、査察等により液化石油ガスの販売についての規制や指導を行っているほか、民間事業者及びL Pガス協会による自主的な保安活動の促進に努めています。

令和5年4月1日に液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数等☆

（令和8年4月1日現在）

区 分	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	具体例
販売事業者	76	74	74	71	・液化石油ガスを冷暖房、飲食物の調理、ふろの湯沸し等に使用する一般消費者等（以下「一般消費者等」という。）に販売する事業者
保安機関	86	85	85	83	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための設備の点検、調査を行う者
貯蔵施設	0	0	0	0	・販売事業者が所有している充填容器等（3000 k g 以上）を置くための容器置場
特定供給設備	10	9	8	8	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための貯槽（貯蔵能力 1000 k g 以上）又は容器（貯蔵能力 3000 k g 以上）
充てん設備	9	9	9	7	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための貯槽又は容器に充填するタンクローリー
設備工事業者	175	180	177	176	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための設備について設置又は変更の工事を行う者
合 計	356	357	353	345	

☆査察実施状況☆

火薬類、高圧ガス、液化石油ガス及び低炭素水素等査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
査察計画数	30	34	30
査察実施件数	51	48	31
実 施 率	170%	141.2%	103.3%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆事務処理状況☆

令和 7 年度の登録申請の件数は 1 件、認定申請の件数は 2 件、認可、許可及び検査の件数は 1 件、届出・報告の件数は 1 7 3 件でした。

認定申請の内容としては、販売事業者が供給設備の点検、消費設備の調査等を自ら保安機関として実施するための認定です。

区 分	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	内 容
登録申請	0	0	1	販売事業の登録
認定申請	26	23	2	保安機関の認定又は認定更新、保安確保方法認定（認定事業者）
認可申請	0	0	0	一般消費者等数の増加
許可申請	0	1	0	貯蔵施設・特定供給設備・充てん設備設置の許可
検査申請	0	0	1	貯蔵施設・特定供給設備・充てん設備設置の完成検査等
届出・報告	228	162	173	販売事業所、保安機関、充てん設備、設備工事事業者等の事業報告、変更の届出等
合 計	254	186	177	

☆事故発生状況☆

令和 7 年度、液化石油ガスに係る事故が 5 件発生し、負傷者が 3 名発生しています。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和 5 年度	3	0	0
令和 6 年度	3	0	0
令和 7 年度	5	0	3（軽傷）

消防通信

◇消 防 通 信◇

消防通信とは、火災、救急などの災害の受付、消防署所への指令、医療機関、防災関係機関等との連絡調整、気象観測、各種情報収集等の業務です。この消防通信で、最も重要な中枢的役割を果たしているのが通信指令室です。

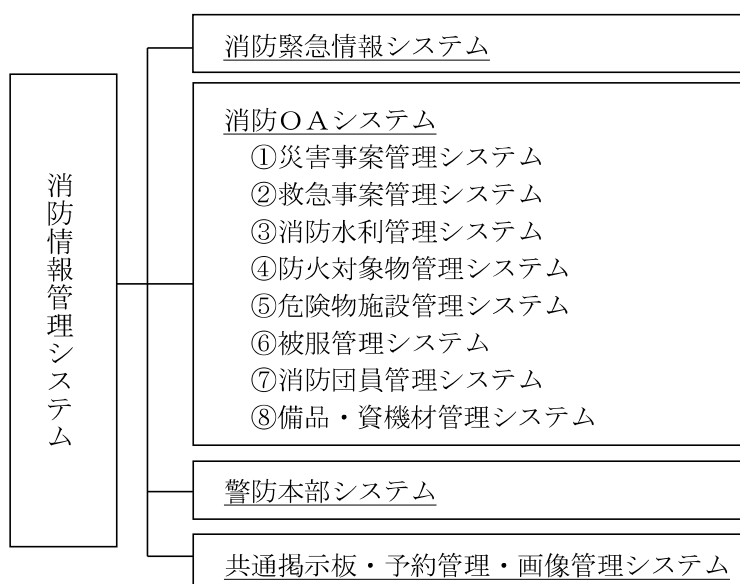
通信指令室では、これらの業務を効率的に行うため、各種の機能を持ったコンピュータ及び通信施設を集中管理しています。

☆消防情報管理システム☆

《消防情報管理システムの概要》

災害時の消防体制の強化、事務効率の向上等を図るため、平成19年に稼働開始しました。その後、計画的に部分更新を行い、令和3年3月1日、4画面構成の指令台を含む最新の技術を駆使したシステムに更新しました。

消防情報管理システムは、4つのシステムから構成されており、システムごとにサーバを設け、全庁WANを効率的に活用したWEBサーバシステムとなっています。



《消防緊急情報システム》

1 災害通報受付

119番通報受付時に通報者から聴取した住所を入力することで、周辺地図が表示され、災害点を迅速に把握することができます。また、固定電話（IP電話を含む）やGPS機能のついた携帯電話からの通報は、119番通報と同時に発信地情報照会センターに照会をかけることにより、瞬時に通報があった場所を特定することができます。

2 出場指令・部隊選別

119番通報を受信する指令台は、通報者と会話途中でも、災害点と災害種別が判明した時点で、合成された音声により出場指令を行うことができます。また、車両動態位置管理システムにより、各車両の現在位置をGPSで把握し、携帯電話回線や無線を介して、各車両の位置情報を通信指令室が常に把握しています。このため、出場車両選別時には車両動態及び位置情報をもとに、災害点に近い部隊を災害の種別及び規模により自動選別して、出場指令を行います。

3 順次連絡、Eメール配信

出場指令を行うと同時に、消防団への順次連絡（携帯電話等へ合成された音声にて指令情報を送るシステム）やEメール配信（携帯電話等のEメールに文字で指令情報を送信するシステム）を行います。

4 現場支援情報

出場各部隊の車両運用端末装置に災害点情報等を送信することにより、迅速な災害点把握と効率的な部隊活動が可能となります。また、車両運用端末装置のカーナビゲーション機能により、災害現場への迅速な到達ができます。火災等が発生した場合、支援情報として対象物情報などを文字情報により災害出場車両に送信し、消防活動を支援します。さらに、令和2年度に行われたシステム更新により、受付補助ディスプレイに入力した手書きメモを他の指令台や出動車両と共有することができるようになりました。

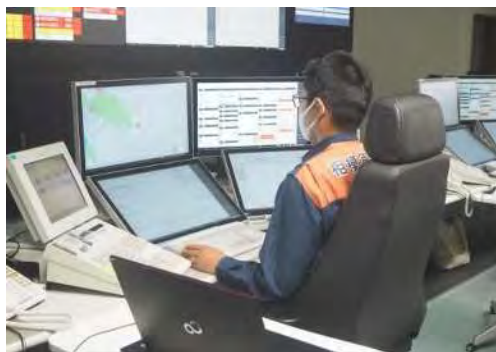


5 映像伝送システム

スマートフォン等で撮影した災害現場の映像を携帯電話回線を介すことにより、通信指令室の大型ディスプレイに表示することができます。

6 大規模災害モード

通常7席で運用する通信指令室の指令台のうち、5席の指令台は大規模災害時に2倍の10席で運用することができます。通報が集中する状況下においても、最大12席での確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



【通常災害時】
1人で4画面を使用



【大規模災害時】
2人で2画面ずつ使用

7 様々な通報システム

音声による119番通報が困難な方が、携帯電話やパソコンのEメールを利用して119番通報をする『メール119』や、スマートフォン等の携帯端末を利用し、画面をタップしていく簡単な操作で「火事」や「救急」といった情報や通報場所を伝えることができる『NET119』があります。また、FAXを利用する『FAX119』にも対応しています。令和7年度からは、現場にいる通報者の方と映像を共有することができる、映像通報システムを導入しています。

8 気象情報収集

消防指令センター及び津久井消防署で観測している気温・風向・風速などの気象情報や市内19箇所で計測している雨量情報を自動集計処理し、災害活動の支援情報として活用しています。

《消防OAシステム》

1 災害事案管理システム

報告書の基礎情報を消防緊急情報システムの指令情報と共有化することにより、端末への入力作業の迅速化・効率化を図っています。また、火災、救助統計等に係る各種統計事務の効率化を図っています。

2 救急事案管理システム

災害事案管理システムと同様に救急事案を管理します。

3 消防水利管理システム

水利情報を署所から入力、修正することができます。これにより、署所で全ての水利情報が閲覧可能となるなど、水利情報を一元管理しています。

4 防火対象物管理システム

建築同意、査察、台帳管理、統計処理等全ての防火対象物情報を一元管理しています。また、署所において入力された水道断減水、道路工事等の各種届出情報を署所で閲覧することができます。さらに、消防緊急情報システムと連携しているため、災害時には支援情報として指令台から該当情報を活動隊に迅速に送ることができます。

5 危険物施設管理システム

防火対象物管理システムと同様、危険物施設に係るすべての情報を一元管理しています。また、防火対象物管理システムと情報を共有しているため、効果的な管理が行えます。

6 被服管理システム

消防職員への貸与被服に関する履歴等の情報を管理します。

7 消防団員管理システム

消防団員情報、出場状況等の情報を管理します。

8 備品・資機材管理システム

署所の備品資機材の保有状況のほか、走行距離、給油状況等の車両運用に関する情報を管理します。

《警防本部システム》

1 1 9番通報の災害情報を一元管理し、警防本部体制を確立することで、風水害等の災害時の対応を円滑化するとともに、初動体制の強化を図ります。

1 災害通報受付

1 1 9番通報による災害情報は、警防本部システムに自動取り込みされます。また、署所に一般加入電話で通報された災害情報は、署所に配置された端末から入力し、1 1 9番通報による情報とともに一元管理しています。

2 指令指示

警防本部システムに取り込まれた災害点等の情報は自動で地図上に表示されます。さらに、対応状況に応じて表示の色が変化するため、部隊の選定や編成等も迅速に行うことができます。また、指令書が印刷できる機能も備えているため、災害内容の的確な把握に繋がります。

3 被害報告

署所に配置された端末により、対応した内容や被害状況の入力を行い、市内全域の被害状況や災害件数、部隊活動数をリアルタイムに把握することができます。

《共通掲示板・予約管理・画像管理システム》

各種業務情報をネットワークを利用してファイルサーバで管理し、事務の効率化を図っています。

1 共通掲示板システム 研修資料、各種行事の結果等を掲示

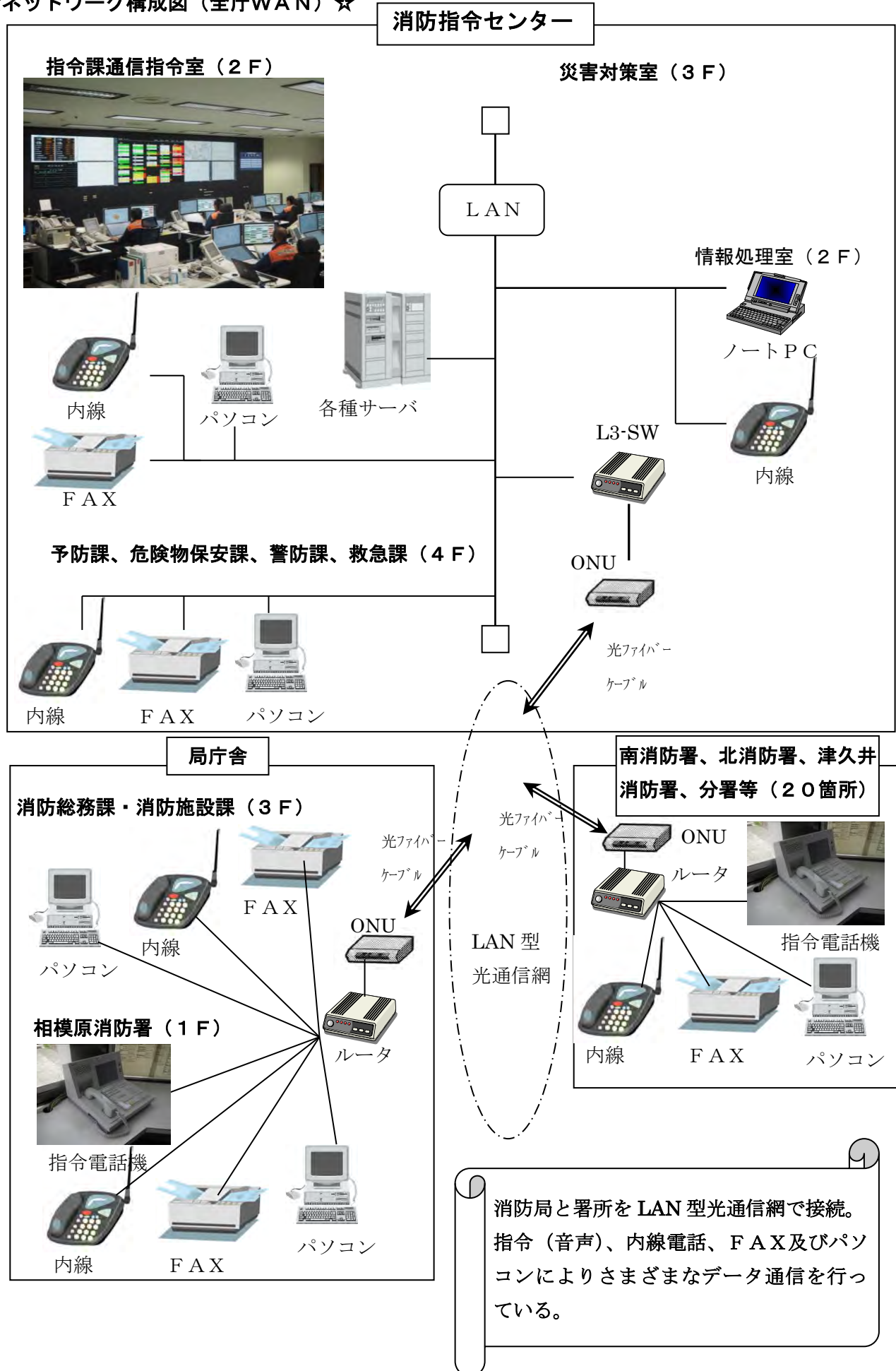
2 予約管理システム 会議室、共有車両、資機材等の予約

3 画像管理システム 災害活動等の映像を管理

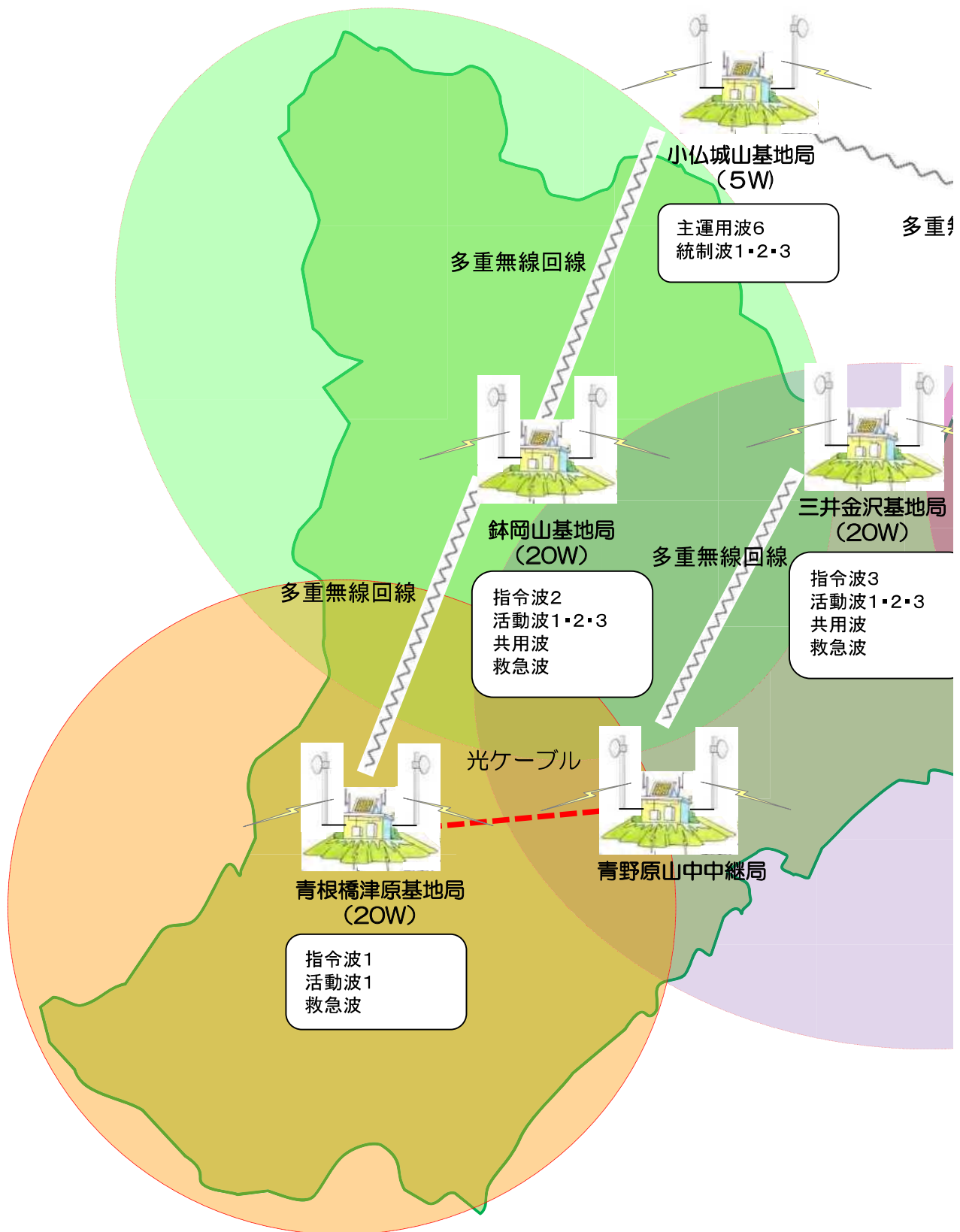
☆消防緊急情報システムの構成☆



☆ネットワーク構成図（全庁WAN）☆

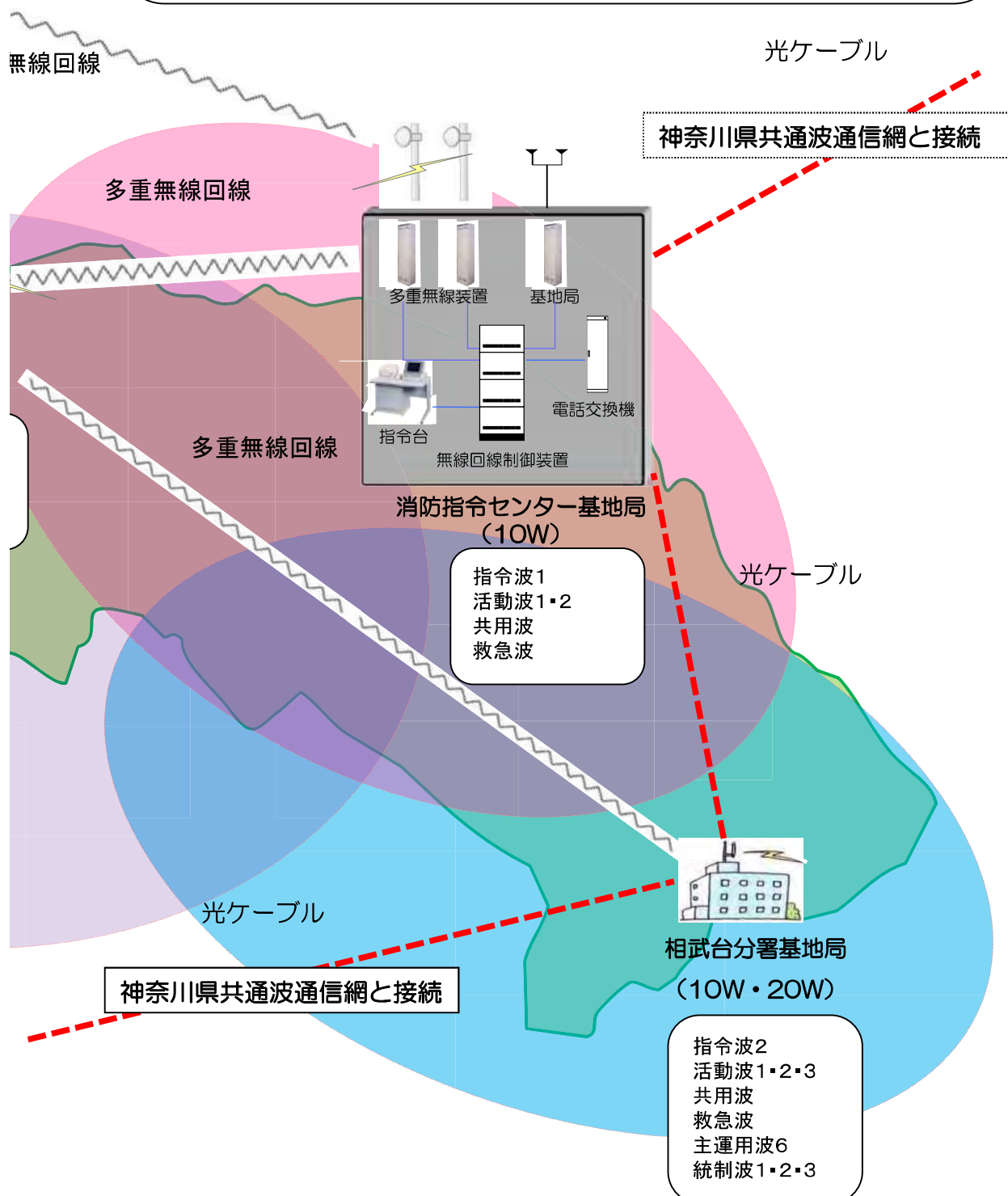


☆消防無線通信系統図☆



○消防救急デジタル無線周波数について

指令波1・2・3	指令専用使用する周波数名
活動波1・2・3	災害活動用に使用する周波数名
共用波	消防車と救急車の連携活動時に使用する周波数名
救急波	救急専用使用する周波数名
主運用波6	消防機関相互の応援活動を行う際に使用する周波数名
統制波1・2・3	都道府県の区域を越えて消防機関相互の応援活動を行う際に使用する周波数名



☆通報状況☆

市民等からの火災・救急事故等の災害にかかる緊急通報の多くは119番通報ですが、その他に消防局の代表電話への通報、消防署所への駆け付け通報、関係機関からの専用電話による通報等があります。

なお、主な通報の内訳は、携帯電話からが39,293件（全体の約63%）、IP電話・ケーブル電話からが16,169件（全体の約26%）、NTT（固定）からが6,451件（全体の約11%）です。

通報内訳

（令和7年中）

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
NTT（固定）	6,451	666	515	532	492	513	554	611	632	476	465	481	514
携帯電話	39,293	3,692	2,978	3,245	3,027	2,981	3,334	3,518	3,504	3,020	3,268	3,271	3,455
IP・ケーブル電話	16,169	1,532	1,348	1,373	1,145	1,256	1,303	1,378	1,358	1,259	1,359	1,410	1,448
代表・駆付・専用線等	913	114	80	64	74	58	75	74	72	86	84	71	61
合 計	62,826	6,004	4,921	5,214	4,738	4,808	5,266	5,581	5,566	4,841	5,176	5,233	5,478

119番の通報状況

（令和7年中）

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災	459	29	72	47	48	31	35	49	41	24	38	22	23
救 急	44,607	4,368	3,475	3,762	3,370	3,381	3,644	3,986	3,989	3,421	3,631	3,697	3,883
救 助	571	70	52	33	42	53	54	44	38	36	42	53	54
その他の災害	846	86	57	62	45	56	68	82	98	84	66	59	83
試 験	418	47	20	18	39	53	58	52	33	25	36	10	27
訓 練	1,121	53	94	100	45	95	112	71	45	113	151	150	92
間 違 い	5,614	388	353	482	474	496	549	537	528	477	444	431	455
いたづら	708	58	80	60	56	48	49	34	63	23	114	52	71
問 合 せ	5,460	580	481	418	413	383	466	470	456	379	404	470	540
他市へ転送	1,701	195	124	133	112	114	119	149	161	137	127	176	154
火通切断	408	16	33	35	20	40	37	33	42	36	39	42	35
合 計	61,913	5,890	4,841	5,150	4,664	4,750	5,191	5,507	5,494	4,755	5,092	5,162	5,417
1日当たりの 平均受信回数	170	190	173	166	155	153	173	178	177	159	164	172	175

119番以外の通報状況

（令和7年中）

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災	45	7	1	5	8	0	5	3	5	3	2	4	2
救 急	445	55	41	32	34	25	31	35	42	46	45	38	21
救 助	26	2	4	3	2	2	0	4	1	2	3	1	2
その他の災害	121	11	11	8	8	11	14	5	9	9	11	11	13
そ の 他	276	39	23	16	22	20	25	27	15	26	23	17	23
合 計	913	114	80	64	74	58	75	74	72	86	84	71	61

☆多言語通訳利用状況☆

（令和7年中）

合 計	英 語	中国語	韓国語	ポルトガル語	スペイン語	その他
21	17	2	0	0	1	1

資料・統計編

☆歴代消防長☆

初 代	根 岸 家 光	(就任 昭和33年 1月 1日・退任 昭和39年 3月31日)
第 2 代	田 所 増 治	(就任 昭和39年 4月 1日・退任 昭和46年 6月30日)
第 3 代	青 木 富 美 夫	(就任 昭和46年 7月 1日・退任 昭和52年 7月31日)
第 4 代	川 崎 喜 代 治	(就任 昭和52年 8月 1日・退任 昭和55年 6月30日)
第 5 代	門 倉 重 春	(就任 昭和55年 7月 1日・退任 昭和61年 3月31日)
第 6 代	上 杉 靖 雄	(就任 昭和61年 4月 1日・退任 平成 元年 3月31日)
第 7 代	齋 藤 弘	(就任 平成 元年 4月 1日・退任 平成 3年 9月30日)
第 8 代	小 星 雅 明	(就任 平成 3年10月 1日・退任 平成 6年 7月31日)
第 9 代	植 村 祥	(就任 平成 6年 8月 1日・退任 平成11年 3月31日)
第10代	井 上 正 明	(就任 平成11年 4月 1日・退任 平成14年 3月31日)
第11代	加 山 俊 夫	(就任 平成14年 4月 1日・退任 平成14年 6月30日)
第12代	倉 田 光 政	(就任 平成14年 7月 1日・退任 平成15年 3月31日)
第13代	金 子 勝	(就任 平成15年 4月 1日・退任 平成16年 3月31日)
第14代	矢 島 博	(就任 平成16年 4月 1日・退任 平成18年 3月31日)
第15代	青 山 孝	(就任 平成18年 4月 1日・退任 平成20年 3月31日)
第16代	川 島 恒 夫	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月31日)
第17代	大 谷 喜 郎	(就任 平成22年 4月 1日・退任 平成25年 3月31日)
第18代	岩 田 進 一	(就任 平成25年 4月 1日・退任 平成27年 3月31日)
第19代	兒 玉 員 幸	(就任 平成27年 4月 1日・退任 平成29年 3月31日)
第20代	佐 藤 政 美	(就任 平成29年 4月 1日・退任 平成30年 3月31日)
第21代	青 木 浩	(就任 平成30年 4月 1日・退任 令和 3年 3月31日)
第22代	小 松 幸 平	(就任 令和 3年 4月 1日・退任 令和 6年 3月31日)
第23代	石 原 英 朗	(就任 令和 6年 4月 1日・退任 令和 7年 3月31日)

第 2 4 代

三 澤 誠
(就任 令和 7 年 4 月 1 日)

☆歴代消防団長☆

相模原市（町）消防団

初 代	江 成 昌 治	(就任 昭和 2 3 年 3 月 7 日・退任 昭和 3 0 年 3 月 3 1 日)
第 2 代	岡 本 定 一	(就任 昭和 3 0 年 4 月 1 日・退任 昭和 3 8 年 3 月 3 1 日)
第 3 代	細 谷 正 利	(就任 昭和 3 8 年 4 月 1 日・退任 昭和 5 0 年 3 月 3 1 日)
第 4 代	中 里 正 人	(就任 昭和 5 0 年 4 月 1 日・退任 昭和 5 2 年 3 月 3 1 日)
第 5 代	小 方 十 郎	(就任 昭和 5 2 年 4 月 1 日・退任 昭和 6 0 年 3 月 3 1 日)
第 6 代	井 上 正 之	(就任 昭和 6 0 年 4 月 1 日・退任 平成 元 年 3 月 3 1 日)
第 7 代	小 山 光	(就任 平成 元 年 4 月 1 日・退任 平成 5 年 5 月 2 5 日)
第 8 代	小 林 謙 治	(就任 平成 5 年 6 月 1 4 日・退任 平成 1 4 年 3 月 3 1 日)
第 9 代	田 中 勝	(就任 平成 1 4 年 4 月 1 日・退任 平成 1 8 年 3 月 1 9 日)

相模原市消防団（複数団体制）

相模原消防団長	田 中 勝	(就任 平成 1 8 年 3 月 2 0 日・退任 平成 1 8 年 3 月 3 1 日)
	関 根 成 興	(就任 平成 1 8 年 4 月 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
城山消防団長	北 島 彰	(就任 平成 1 9 年 3 月 1 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
津久井消防団長	久 米 建 一	(就任 平成 1 8 年 3 月 2 0 日・退任 平成 1 8 年 3 月 3 1 日)
	伊 藤 礼 治	(就任 平成 1 8 年 4 月 1 日・退任 平成 2 0 年 3 月 3 1 日)
	菱 山 喜 章	(就任 平成 2 0 年 4 月 1 日・退任 平成 2 2 年 3 月 3 1 日)
	下 島 元 信	(就任 平成 2 2 年 4 月 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
相模湖消防団長	小 川 喜 平	(就任 平成 1 8 年 3 月 2 0 日・退任 平成 2 0 年 3 月 3 1 日)
	佐々木 祐 司	(就任 平成 2 0 年 4 月 1 日・退任 平成 2 2 年 3 月 3 1 日)
	小 俣 哲 夫	(就任 平成 2 2 年 4 月 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
藤野消防団長	高 崎 久 幸	(就任 平成 1 9 年 3 月 1 1 日・退任 平成 2 0 年 3 月 3 1 日)

清水 映彦
(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成24年 3月31日)

相模原市消防団（6方面隊体制）

初代 関根 成興
(就任 平成24年 4月 1日・退任 平成26年 3月31日)

第2代 清水 映彦
(就任 平成26年 4月 1日・退任 令和2年 3月31日)

第3代 原 和彦
(就任 令和2年 4月 1日・退任 令和8年 3月31日)

第4代 山口 光幸
(就任 令和8年 4月 1日)

★年度別一般会計と消防費の比較★

年 度 別	当 初 予 算 (千円)			決 算 額 (千円)		
	一般会計	消 防 費	構成比 (%)	一般会計	消 防 費	構成比 (%)
昭和 48 年度	15,851,000	508,111	3.2	20,783,111	593,654	2.9
昭和 49 年度	22,336,000	690,871	3.1	29,277,976	925,545	3.2
昭和 50 年度	26,100,000	881,001	3.4	32,359,351	932,267	2.9
昭和 51 年度	29,300,000	1,013,140	3.5	35,847,259	1,276,887	3.6
昭和 52 年度	34,165,000	1,215,891	3.6	42,845,813	1,312,510	3.1
昭和 53 年度	40,060,000	1,493,088	3.7	48,522,246	1,591,655	3.3
昭和 54 年度	47,650,000	1,780,424	3.7	56,757,793	1,887,559	3.3
昭和 55 年度	55,120,000	2,134,607	3.9	60,407,500	2,335,469	3.4
昭和 56 年度	63,300,000	2,616,293	4.1	69,756,932	2,667,168	3.8
昭和 57 年度	69,190,000	2,999,940	4.3	72,388,545	2,860,325	4.0
昭和 58 年度	73,150,000	2,573,898	3.5	74,773,062	2,795,837	3.7
昭和 59 年度	76,840,000	3,061,120	4.0	83,395,485	3,147,074	3.8
昭和 60 年度	79,310,000	3,705,366	4.7	87,963,409	3,814,102	4.3
昭和 61 年度	85,480,000	3,507,565	4.1	89,608,939	3,414,237	3.8
昭和 62 年度	88,250,000	3,725,019	4.2	96,727,282	3,740,008	3.9
昭和 63 年度	93,890,000	3,904,815	4.8	104,464,182	4,033,040	3.9
平成 元年度	111,650,000	5,755,304	5.2	120,741,944	5,882,567	4.9
平成 2 年度	120,350,000	5,385,086	4.5	126,386,286	5,439,021	4.3
平成 3 年度	125,700,000	6,697,900	5.3	139,287,630	6,803,996	4.9
平成 4 年度	137,700,000	5,113,170	3.7	143,930,702	5,174,590	3.6
平成 5 年度	142,550,000	6,750,716	4.7	150,071,231	6,749,315	4.5
平成 6 年度	149,670,000	6,476,593	4.3	156,198,116	6,428,459	4.1
平成 7 年度	153,900,000	6,580,081	4.3	159,457,448	6,504,076	4.1
平成 8 年度	158,800,000	6,882,670	4.3	161,032,738	6,797,080	4.2
平成 9 年度	160,300,000	6,408,898	4.0	161,392,445	6,464,021	4.0
平成 10 年度	162,300,000	7,067,474	4.3	162,882,765	6,967,294	4.3
平成 11 年度	160,100,000	6,909,117	4.3	167,977,120	6,901,338	4.1
平成 12 年度	158,400,000	7,032,107	4.4	163,811,406	6,837,891	4.2
平成 13 年度	166,100,000	7,836,369	4.7	171,922,149	7,923,602	4.6
平成 14 年度	164,200,000	6,882,467	4.2	170,106,550	6,534,967	3.8
平成 15 年度	162,000,000	6,627,085	4.1	162,415,255	6,316,076	3.9
平成 16 年度	178,000,000	6,557,104	3.7	177,114,420	6,315,473	3.9
平成 17 年度	164,700,000	6,716,292	4.1	164,051,067	6,959,205	4.2
平成 18 年度	180,600,000	7,923,702	4.4	182,136,898	7,798,805	4.3
平成 19 年度	197,000,000	7,787,797	3.9	197,320,349	7,673,054	3.9
平成 20 年度	203,200,000	7,978,023	3.9	199,075,974	7,768,611	3.9

平成 21 年度	207, 400, 000	7, 771, 389	3. 7	220, 526, 260	7, 411, 876	3. 4
平成 22 年度	234, 000, 000	7, 641, 103	3. 3	226, 531, 272	7, 294, 417	3. 2
平成 23 年度	233, 800, 000	7, 839, 830	3. 3	247, 335, 272	7, 508, 165	3. 0
平成 24 年度	248, 300, 000	7, 899, 645	3. 2	249, 377, 182	7, 472, 421	3. 0
平成 25 年度	244, 500, 000	7, 880, 390	3. 2	245, 557, 181	7, 219, 332	2. 9
平成 26 年度	257, 600, 000	8, 244, 161	3. 2	251, 350, 384	8, 511, 930	3. 4
平成 27 年度	255, 500, 000	7, 418, 792	2. 9	250, 571, 816	7, 188, 463	2. 9
平成 28 年度	257, 700, 000	7, 623, 665	3. 0	249, 012, 953	7, 459, 770	3. 0
平成 29 年度	289, 300, 000	7, 656, 528	2. 7	281, 325, 045	7, 688, 644	2. 7
平成 30 年度	293, 500, 000	7, 613, 200	2. 6	286, 243, 286	7, 528, 754	2. 6
令和元年度	302, 400, 000	7, 906, 867	2. 6	295, 636, 583	7, 891, 111	2. 7
令和 2 年度	307, 200, 000	8, 267, 794	2. 7	379, 586, 252	7, 943, 126	2. 1
令和 3 年度	298, 900, 000	8, 855, 246	3. 0	317, 047, 617	8, 376, 933	2. 6
令和 4 年度	311, 200, 000	9, 104, 334	2. 9	335, 683, 426	8, 888, 539	2. 6
令和 5 年度	328, 600, 000	10, 196, 526	3. 1	335, 261, 103	9, 792, 721	2. 9
令和 6 年度	341, 500, 000	9, 852, 808	2. 9	349, 624, 531	9, 745, 266	2. 8
令和 7 年度	375, 000, 000	10, 043, 057	2. 7			
令和 8 年度	405, 500, 000	10, 833, 761	2. 7			

★消防情勢の推移★

年 度 別	消 防 職 員 数	市 勢			消防費決算 (千円)	一般会計 に対する 比率(%)	車 両 数		
		人口	世帯数	人口密度 (人/km ²)			消防車	救急車	その他の車両
昭 和 3 3 年 度	25	88,874	18,763	979	28,524	5.7	1	-	1
昭 和 4 9 年 度	215	355,198	101,661	3,913	925,545	3.2	15	5	13
昭 和 5 0 年 度	239	369,036	105,730	4,066	932,267	2.9	18	5	13
昭 和 5 1 年 度	267	381,616	113,858	4,204	1,276,887	3.6	21	5	18
昭 和 5 2 年 度	300	395,444	118,399	4,357	1,312,510	3.1	21	5	26
昭 和 5 3 年 度	346	408,423	122,639	4,500	1,591,655	3.3	20	5	34
昭 和 5 4 年 度	381	419,902	126,707	4,626	1,887,559	3.3	20	6	40
昭 和 5 5 年 度	399	432,668	130,966	4,767	2,335,469	3.4	26	7	32
昭 和 5 6 年 度	421	442,969	140,383	4,880	2,667,168	3.8	22	8	53
昭 和 5 7 年 度	435	452,495	144,320	4,985	2,860,325	4.0	26	8	48
昭 和 5 8 年 度	449	461,799	148,236	5,088	2,795,837	3.7	27	8	48
昭 和 5 9 年 度	446	469,523	151,669	5,173	3,147,074	3.8	30	8	47
昭 和 6 0 年 度	451	476,147	154,985	5,246	3,814,102	4.3	30	8	47
昭 和 6 1 年 度	451	485,410	157,618	5,348	3,414,237	3.8	30	8	47
昭 和 6 2 年 度	451	493,613	162,322	5,438	3,740,008	3.9	30	8	48
昭 和 6 3 年 度	460	503,540	167,784	5,547	4,033,040	3.9	31	8	48
平 成 元 年 度	472	513,139	174,094	5,653	5,882,567	4.9	31	9	48
平 成 2 年 度	478	522,797	180,273	5,760	5,439,021	4.3	32	9	53
平 成 3 年 度	489	533,641	188,930	5,879	6,803,996	4.9	34	9	55
平 成 4 年 度	498	544,660	196,036	6,000	5,174,590	3.6	34	9	55
平 成 5 年 度	503	553,870	202,172	6,102	6,749,315	4.5	34	9	55
平 成 6 年 度	515	561,114	206,831	6,182	6,428,459	4.1	32	10	55
平 成 7 年 度	523	569,047	211,247	6,269	6,504,076	4.1	30	10	54
平 成 8 年 度	535	573,133	213,596	6,314	6,797,080	4.2	30	12	55
平 成 9 年 度	549	581,159	218,809	6,403	6,464,021	4.0	30	14	55
平 成 1 0 年 度	566	587,821	223,386	6,476	6,967,294	4.3	30	14	55
平 成 1 1 年 度	566	593,285	228,216	6,536	6,901,338	4.1	30	14	55
平 成 1 2 年 度	582	597,399	232,296	6,608	6,837,891	4.2	30	14	59
平 成 1 3 年 度	589	606,891	239,257	6,713	7,923,602	4.6	31	14	60
平 成 1 4 年 度	589	611,318	243,682	6,762	6,534,967	4.0	32	14	60
平 成 1 5 年 度	601	616,355	248,383	6,817	6,316,076	3.9	32	14	60
平 成 1 6 年 度	594	620,599	252,039	6,864	6,315,473	3.6	32	14	60
平 成 1 7 年 度	597	623,642	255,476	6,898	6,959,205	4.2	32	14	60
平 成 1 8 年 度 (城 山 ・ 藤 野 含)	714	667,193 (701,055)	272,680 (284,340)	2,734 (2,132)	7,798,805	4.1	41	20	78
平 成 1 9 年 度	716	703,178	288,256	2,138	7,673,054	3.9	41	20	74
平 成 2 0 年 度	726	706,295	292,551	2,148	7,768,611	3.9	41	20	77
平 成 2 1 年 度	709	710,336	296,789	2,160	7,411,876	3.4	42	20	76
平 成 2 2 年 度	717	712,604	299,634	2,167	7,294,417	3.2	41	20	77
平 成 2 3 年 度	721	717,701	304,014	2,183	7,508,165	3.0	41	20	78
平 成 2 4 年 度	725	718,695	307,300	2,186	7,472,420	3.0	41	21	77
平 成 2 5 年 度	733	718,602	309,946	2,185	7,219,332	2.9	41	21	81
平 成 2 6 年 度	747	721,178	314,209	2,193	8,511,930	3.4	40	21	81
平 成 2 7 年 度	746	722,534	317,785	2,197	7,188,463	2.9	40	21	82
平 成 2 8 年 度	759	721,212	313,365	2,193	7,459,771	3.0	39	21	83
平 成 2 9 年 度	758	720,986	316,648	2,192	7,688,644	2.7	38	22	84
平 成 3 0 年 度	763	722,334	321,067	2,196	7,528,754	2.6	38	23	87
令 和 元 年 度	778	721,910	325,018	2,195	7,891,111	2.7	37	24	88
令 和 2 年 度	788	722,252	329,168	2,196	7,943,126	2.1	38	25	88
令 和 3 年 度	780	724,941	334,505	2,204	8,376,933	2.6	38	25	96
令 和 4 年 度	780	725,369	339,028	2,205	8,888,539	2.6	38	25	85
令 和 5 年 度	766	724,724	342,866	2,203	9,792,721	2.9	38	25	85
令 和 6 年 度	783	723,435	346,325	2,199	9,745,266	2.8	38	25	83
令 和 7 年 度	806	722,148	350,011	2,196			36	27	82
令 和 8 年 度	811	721,112	354,055	2,192			36	27	84

＊ 消防職団員数、市勢、車両数は、当該年度の4月1日現在。火災、救急は年中。

火 災								救 急		消防団員数
件数	出火率 (人口1万人当りの出火件数)	損害額 (千円)	建物焼損面積(㎡)	り災人員	り災世帯	死者	負傷者	出場件数	搬送人員	
77	8.8	41,608	2,694	—	65	3	21	—	—	—
170	4.8	229,427	3,787	479	147	9	11	6,039	6,293	720
165	4.5	282,144	3,403	403	129	1	18	6,270	6,268	720
181	4.7	325,855	9,507	479	144	3	33	6,456	6,302	720
177	4.5	748,759	7,972	390	132	3	31	6,919	6,641	708
177	4.3	192,925	2,029	390	114	5	24	6,738	6,467	708
218	5.2	461,469	4,492	532	179	5	40	7,165	6,850	714
181	4.2	488,390	12,001	567	194	6	39	7,816	7,496	720
208	4.7	279,734	5,603	456	137	9	46	7,828	7,541	720
184	4.1	490,659	5,674	320	105	5	29	7,985	7,679	720
161	3.5	430,385	3,538	353	108	4	25	8,688	8,226	720
205	4.4	411,657	3,952	481	151	8	23	8,750	8,573	720
204	4.3	326,055	3,003	496	156	7	34	9,341	9,146	720
222	4.6	313,410	3,093	359	105	9	21	9,528	9,296	720
230	4.7	531,822	4,873	501	154	6	40	10,094	9,834	720
268	5.3	523,562	4,373	533	177	16	45	10,784	10,564	719
255	5.0	379,126	3,045	503	155	13	43	11,516	11,366	720
233	4.5	455,483	2,660	379	116	5	31	12,247	12,009	719
240	4.5	723,548	4,848	433	157	5	36	12,648	12,461	717
244	4.5	545,781	4,135	364	140	7	22	12,844	12,763	718
290	5.2	1,220,700	4,374	448	169	6	45	13,276	13,108	717
252	4.5	268,582	2,814	338	129	8	29	13,948	13,751	718
233	4.1	356,310	2,552	308	104	5	23	14,802	14,623	716
256	4.5	675,958	4,431	335	121	9	45	15,535	15,364	710
297	5.1	591,334	3,876	243	88	2	41	16,940	16,617	710
224	3.8	492,973	3,230	337	118	8	38	17,820	17,424	721
245	4.1	1,747,496	7,869	374	130	5	51	19,477	19,048	722
262	4.4	307,485	2,861	390	143	7	51	20,620	20,049	723
288	4.7	345,609	2,838	344	145	9	59	21,967	21,259	719
272	4.4	239,897	2,823	320	126	7	38	22,627	21,894	738
253	4.1	300,463	2,982	357	145	5	57	24,294	23,313	708
234	3.8	144,875	2,156	214	90	6	30	24,820	23,524	692
211	3.4	119,041	1,491	297	119	6	43	26,454	24,631	693
241	3.4	167,492	3,456	303	113	9	56	29,461	27,591	1,199
274	3.9	641,667	4,174	402	161	8	37	29,922	27,841	1,613
199	2.8	166,061	2,818	251	107	4	34	28,486	26,222	1,586
250	3.5	580,364	4,770	263	112	14	43	28,755	26,364	1,575
249	3.5	242,159	2,450	292	115	6	42	30,630	28,180	1,558
231	3.2	223,897	2,540	250	110	14	42	32,245	29,517	1,563
187	2.6	191,347	3,413	208	95	8	39	32,218	29,390	1,535
177	2.5	126,010	1,104	184	90	6	32	33,688	30,393	1,525
203	2.8	134,952	2,175	254	111	3	37	34,169	30,785	1,541
163	2.3	294,288	2,552	243	107	6	24	33,688	30,108	1,557
149	2.1	369,888	3,672	146	69	6	23	35,057	31,594	1,526
144	2.0	400,673	2,274	170	77	10	24	35,873	32,004	1,516
142	2.0	262,991	2,661	204	99	9	37	37,498	33,157	1,505
141	2.0	255,125	2,160	296	80	5	27	37,509	33,170	1,489
152	2.1	88,228	1,115	133	62	2	35	33,261	29,068	1,383
131	1.8	228,366	1,791	191	94	4	19	35,847	31,029	1,379
166	2.3	142,221	2,586	216	107	3	35	42,060	34,826	1,348
150	2.1	142,943	1,449	167	83	8	41	43,696	35,890	1,314
153	2.1	313,869	3,062	179	88	4	32	44,339	37,245	1,260
192	3	520,983	4,179	284	129	8	33	45,194	38,363	1,258
										1,209

☆消防吏員の年齢☆

(令和8. 4. 1)

年齢別	計	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士
合 計	803	1	2	9	61	110	209	167	120	124
18歳	2									2
19歳	5									5
20歳	9									9
21歳	7									7
22歳	32									32
23歳	37									37
24歳	16									16
25歳	16								7	9
26歳	24								19	5
27歳	21								19	2
28歳	32								32	
29歳	29								29	
30歳	14							6	8	
31歳	21							17	4	
32歳	30							29	1	
33歳	30							30		
34歳	30							30		
35歳	20						4	16		
36歳	22						11	10	1	
37歳	21						15	6		
38歳	27						22	5		
39歳	14						13	1		
40歳	14						12	2		
41歳	22						22			
42歳	18						18			
43歳	17						17			
44歳	12					1	11			
45歳	17					4	12	1		
46歳	14					7	7			
47歳	13					9	4			
48歳	21				2	10	9			
49歳	15				2	11	2			
50歳	24				6	12	6			
51歳	20				4	7	9			
52歳	30				7	17	6			
53歳	18				7	8	3			
54歳	15			2	8	4	1			
55歳	12			1	6	4	1			
56歳	14			3	6	4	1			
57歳	6				2	3	1			
58歳	16	1	1	2	8	4				
59歳	5		1	1	2	1				
60歳以上	21				1	4	2	14		

☆消防吏員の在職年数☆

(令和8. 4. 1)

在職年数	計	消防 司監	消防 正監	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士
合 計	803	1	2	9	61	110	209	167	120	124
1年未満	29							1	1	27
1年以上	45									45
2年以上	43								4	39
3年以上	15								11	4
4年以上	22								18	4
5年以上	14								12	2
6年以上	34							1	30	3
7年以上	28							4	24	
8年以上	17							12	5	
9年以上	21							15	6	
10年以上	32							30	2	
11年以上	25							21	4	
12年以上	36						3	30	3	
13年以上	24						13	11		
14年以上	17						11	6		
15年以上	25						15	10		
16年以上	22						17	5		
17年以上	9						7	2		
18年以上	22						21	1		
19年以上	18						17	1		
20年以上	17						15	2		
21年以上	13					3	10			
22年以上	10					2	7	1		
23年以上	21					10	11			
24年以上	13					2	11			
25年以上	11				1	6	4			
26年以上	18				2	8	8			
27年以上	8				1	4	3			
28年以上	24				7	10	7			
29年以上	20				4	9	7			
30年以上	21				9	8	4			
31年以上	13			1	4	6	2			
32年以上	15			2	2	9	2			
33年以上	11				2	4	5			
34年以上	13			2	2	5	4			
35年以上	18		1	1	8	6	2			
36年以上	14		1	2	3	6	2			
37年以上	13				10	3				
38年以上	2					2				
39年以上	2				1	1				
40年以上	5	1			3	1				
41年以上	23			1	2	5	1	14		

★消防団員の階級別勤務年数★

階 級 分 類	計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員
定 員 (人)	1,710	1	18	34	68	122	115	352	1000
実 員 (人)	1,209	1	18	34	67	121	111	324	533

勤 務 年 数 (人)	2 年 未 満	5							5
		27					1	5	21
		23					1	3	19
		20					1	1	18
		22							22
		1							1
		7							7
	2 年 以 上 5 年 未 満	2							2
		23				2	3	8	10
		23				1	3	10	9
		29				1	4	9	15
		24						8	16
		5						2	3
		11						3	8
	5 年 以 上 1 0 年 未 満	2			1	1			
		45			1	8	6	16	14
		38		1	1	7	5	12	12
		36				7	6	11	12
		40				1	5	10	24
		13						6	7
		25					1	12	12
	1 0 年 以 上 1 5 年 未 満	2							2
		38		2	3	8	2	9	14
		29			3	2	5	11	8
		49				7	4	15	23
		59		1	2	7	8	13	28
		14				3		8	3
		32			1	2	8	20	1

(令和8. 4. 1)

階 級 分 類		計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員
勤 務 年 数 （ 人 ）	1 5 年 以 上 2 0 年 未 満	4					1			3
		40				2	4	9	16	9
		28			1	1	6	3	8	9
		38			1	2	3	3	12	17
		58			1	6	8	5	14	24
		15				1	4		5	5
		25				3	6	7	9	
	2 0 年 以 上 2 5 年 未 満	6			1	1	1			3
		23			1	2	1	2	6	11
		17			1		2	1	6	7
		42			2	3	5	4	10	18
		41		1	2	6	5	5	2	20
		17			1	6	3		3	4
		21			4	2	5	2	6	2
	2 5 年 以 上 3 0 年 未 満	1								1
		6		2					2	2
		9		2	1		1		3	2
		22			2	6		1	4	9
		16		1	3	2	1	1	1	7
		13		2	1	1			3	6
		28		2	2	6	2	2	2	12
	3 0 年 以 上	4	1							3
		14		1	1		1	1	5	5
		10		1		2	1	1	2	3
		22		3	1	1	1	1	5	10
		17		1	1		1		2	12
		22		1	2		2		5	12
		6		1	1	2			1	1
勤 務 年 数 平 均 （ 年 ）		15.9	31.0		24.0	16.5	15.7			14.6
		12.4		28.7	18.8	15.3	12.0	12.5	13.1	10.8
		11.8		29.3	17.3	18.0	14.5	10.9	11.8	9.6
		14.8		32.7	24.3	24.7	13.8	12.6	14.3	13.9
		14.3		26.7	23.3	19.3	17.2	15.0	12.4	13.2
		19.7		29.7	29.0	22.0	19.3		16.8	20.1
		15.6		28.3	24.7	24.1	19.1	15.9	13.3	12.0

※勤務年数各分類は上段から団本部、中央方面隊、南方面隊、北方面隊、津久井方面隊、相模湖方面隊、藤野方面隊

相 模 原 市 消 防 団 勤 務 年 数 平 均 (年)	14.4	31.0	29.2	23.2	20.9	15.5	13.4	13.4	13.0
------------------------------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

★消防団員の階級別年齢★

	団 長							副団長							分団長							副分団長							
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
18歳																													
19歳																													
20歳																													
21歳																													
22歳																													
23歳																													
24歳																													
25歳																													
26歳																													
27歳																													
28歳																													
29歳																													
30歳																													
31歳																													
32歳																													
33歳																													
34歳																													
35歳																													
36歳																													
37歳																													
38歳																													
39歳																													
40歳																									1				
41歳																1								1					
42歳																										1		1	
43歳																		1							1				
44歳																		1								1			
45歳																										2			
46歳																								1		1		1	
47歳																								1	1		2		1
48歳											1															1	1		
49歳																1		2	1			1	1	1	1	1	2	2	
50歳									1									1			1			1	2	2	1		1
51歳																		1	1	1				1	1	3	1	1	
52歳																		1		1		1						1	
53歳												1				2					1			1			2		
54歳											1			1				1	1					1		1	2	1	4
55歳									1												1			1				1	1
56歳																				1					1				
57歳												1	1						1		4	1			1				
58歳													1	1			1								1			1	
59歳												2														1			
60歳															1			1	1										
61歳											1	1																	
62歳														2						1	1								
63歳	1										1															1			
64歳																												1	
65歳以上									1																				
合計(人)	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3	3	1	4	4	6	8	4	7	2	8	7	12	16	8	14	
平均年齢	63.0	—	—	—	—	—	—	56.7	54.3	59.0	58.3	56.3	60.7	60.0	49.0	49.3	52.2	55.1	55.3	54.1	53.0	49.4	48.4	51.3	50.0	51.3	52.4		

<方面隊等別平均年齢> 団本部 53.6歳 中央方面隊 43.5歳 南方面隊 45.0歳

(令和8. 4. 1)

	部 長							副部長							班 長							団 員							合 計
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
18歳																							1						1
19歳																						1	1	1	4				7
20歳								1														1	3	6	1				12
21歳								1								1	1	1					3	1	2	2	1		13
22歳				1												1							2	2	2	2		1	11
23歳																2							2	1	2	2			9
24歳																	1	2					1	1	2		1		8
25歳																1							3	1				1	6
26歳																1							1	1		4			7
27歳										1							2						1	1	1	1	1		8
28歳		1									1					1						1				3			8
29歳		1															1		2							3	1		8
30歳			1															1			2		3	1	2	4	2		16
31歳																2		1					1		2	3	1		10
32歳								1		1									1				2	1	2	2			10
33歳		1		1						1							1		1					2	3	3		1	14
34歳											2					2		4		1	2		3	2	1	5		2	24
35歳				1						1	1					1	1	4	3	1	4		1		7	6		1	32
36歳		2							1		1	2				2	1	3	4	1			1	1	4	6	2		31
37歳				1	2												1		2		1	1		2	1	5	2	2	20
38歳		1	1	1	1				1	1	1	2				3	1	1	3		2		2		4	4	1	2	32
39歳		1		2					2		2	1				2	4	2	1		2		3	2	5	5	1		35
40歳		1		1	1					1				1		1	1	2	2	1	1	1	1	1	2	6	4		28
41歳		1			3	2			1	1	2	3		1		4		3	2	3	3	1	4		2	5	1	6	50
42歳		2	2	3	2	1											3	2	5		1			1	2	7	1	1	35
43歳		2	1		1		1				1			1		2		2	1	1	3		3	5	4	6	1		37
44歳	1	1	2		1					1		4		1			1	4	2	1	3		3	1	3	2	1	4	38
45歳		2	1	1	2		1		2	2	1			1		3	2	5	3	1	3		5	2	6	7			52
46歳		1			1	1	1		1		2			1		7	1	3	4	2	2		3		6	5			44
47歳		2	2		2				2		1	3				6	4	3			4		5	5	1	5	1	2	53
48歳				2		2			2	1	2	1		1		1	3	3	2	2			3	3	5	3	1		40
49歳			1	3		2	2					1		3		3	3	2		2	2		3	2	6	6	2	4	61
50歳		1			1	1	2			1		1		1		3	3	5	4	2	1			3	6	4	1		50
51歳		1	2	3	3	1	1			1	1			6		2	4	1	2	2	2		3	2	9	4	2	4	66
52歳				2			3		2	2	1	2				2	7			1	4	1	2	2	2	2		1	41
53歳			1				1		1	1				2		2	2	1	1			1	3	1	2	6	5	3	41
54歳		1	2	1			1		2	1	1	1				1	1	2		1	1	1	2	4	5	6		2	49
55歳			1		1	2			2			1					1	3	1	2	3	2	3		1	3	1		32
56歳		1	1		1		1			1	1			1		2	1	2	1		3			1	4	2	1	1	27
57歳			1	1					1							3		3		1				1	1	1	2	1	25
58歳							1					2				1	1		1	3		1	1	3	1	3	2	1	26
59歳	1				1				1	1	1						1	1					1	1	1	1	3	1	18
60歳			1							1								1	1	1	1		2			3	1		15
61歳																			2	1	2	2	2	1	1	2			13
62歳	1															2			1			1	1		2	1	1		14
63歳											1					1	1			1	1	2		1		1		1	13
64歳																							1			2	1		5
65歳以上		1														2	1					3		2	1	2	1		14
合計(人)	3	24	20	24	23	12	15	0	24	19	24	24	0	20	0	67	55	67	50	32	53	19	86	69	122	153	41	43	1,209
平均年齢	55.0	43.3	48.1	44.4	45.6	47.9	50.7	—	45.1	46.5	44.0	46.0	—	48.6	—	44.7	45.9	44.1	43.3	49.4	45.2	52.1	40.8	41.8	42.4	42.9	47.2	44.9	45.2

＜方面隊等別平均年齢＞ 北方面隊 44.0歳 津久井方面隊 44.4歳 相模湖方面隊 48.9歳 藤野方面隊 47.5歳

★令和7年度退職消防団員の階級別勤務年数★

階級 勤務年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	計 (人)
2年未満								15	15
2年以上5年未満						1		8	9
5年以上10年未満					1	1	3	11	16
10年以上15年未満						1	5	13	19
15年以上20年未満			3	1	2	5	2	6	19
20年以上25年未満			3			1	1	4	9
25年以上30年未満		3	2		3		2	5	15
30年以上35年未満		1		1			1	3	6
35年以上	1	1					1		3
合 計 (人)	1	5	8	2	6	9	15	65	111

※ 退職時の階級

★令和7年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況★

勤務年数 階級		5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	計
団 長	報 償 金	239	344	459	594	779	979	1,079	
	人 員							1	1
	計	0	0	0	0	0	0	1,079	1,079
副 団 長	報 償 金	229	329	429	534	709	909	1,009	
	人 員					3	1	1	5
	計	0	0	0	0	2,127	909	1,009	4,045
分 団 長	報 償 金	219	318	413	513	659	849	949	
	人 員	2	1	3	4	2		1	13
	計	438	318	1,239	2,052	1,318	0	949	6,314
副分団長	報 償 金	214	303	388	478	624	809	909	
	人 員			1			1		2
	計	0	0	388	0	0	809	0	1,197
部 長 副 部 長 及び班長	報 償 金	204	283	358	438	564	734	834	
	人 員	9	10	9	5	8	3		44
	計	1,836	2,830	3,222	2,190	4,512	2,202	0	16,792
団 員	報 償 金	200	264	334	409	519	689	789	
	人 員	7	8	3					18
	計	1,400	2,112	1,002	0	0	0	0	4,514
合 計	人 員	18	19	16	9	13	5	3	83
	計	3,674	5,260	5,851	4,242	7,957	3,920	3,037	33,941

※ 単位：金額は「千円」、人員は「人」。

※ 退職報償金の額は、最も上位の経験階級（1年以上）により算定される。

★消防相互応援協定★

本市が締結している主な消防相互応援協定は次のとおりです。

(令和 8 . 4 . 1)

	常備・非常備	協定名	協定先
1	常備	東京消防庁と相模原市との消防相互応援協定	東京消防庁
2		中央高速道路富士吉田線消防相互応援協定	中央自動車道が通過する 東京消防庁及び7市町等
3		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
4		相模原市と都留市との消防相互応援協定	都留市
5		神奈川県下消防相互応援協定	神奈川県下22消防本部
6	非常備	町田市と相模原市との消防相互応援協定	町田市
7		八王子市と相模原市との消防相互応援協定	八王子市
8		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
9		相模原市と清川村との消防相互応援協定	清川村
10		相模原市と道志村との消防相互応援協定	道志村

★火災相互応援状況（通常応援）★

(令和 7 年中)

相 模 原 市 か ら 応 援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市	1	6	22	1	6	22	1.5			
大和市	2	5	13		2	8		3	5	
座間市	3	12	31	3	2	8		10	23	3
愛川町	1	7	25	1	7	25	2.2			
清川村										
町田市	11	26	79		11	44		15	35	
八王子市										
上野原市										
道志村										
都留市										
合計	18	56	170	5	28	107	3.7	28	63	3

相 模 原 市 へ の 応 援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市										
大和市	5	5	18		5	18				
座間市	3	3	13		3	13				
愛川町										
清川村										
町田市	5	5	22		5	22				
八王子市	2	6	24	1	6	24	1			
上野原市										
道志村										
都留市										
合計	15	19	77	1	19	77	1	0	0	0

★火災相互応援状況（特別応援）★

(令和 7 年中)

相模原市から応援			
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員
伊勢原市	1	1	4
合計	1	1	4

★航空機特別応援状況★

(令和 7 年中)

相 模 原 市 へ の 応 援				
消防機関名	出動件数	出動隊数		出動人員
		航空隊	地上支援隊	
横浜市消防局	0	0	0	0
川崎市消防局	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

★消防水利状況★

消火栓

(令和8. 4. 1)

区 分	消火栓合計	公 設														私 設
		計	口径 50 ミ	口径 75 ミ	口径 100 ミ	口径 125 ミ	口径 150 ミ	口径 200 ミ	口径 250 ミ	口径 300 ミ	口径 350 ミ	口径 400 ミ	口径 500 ミ	口径 600 ミ	口径 800 ミ	
合 計	7,825	7,776	4	85	3,900	2	2,197	860	18	492	4	161	24	26	3	49
相模原消防署	2,693	2,684	0	4	1,310	0	798	303	12	182	1	63	3	8	0	9
南消防署	2,560	2,540	0	10	1,189	0	756	266	6	212	3	70	20	5	3	20
北消防署	1,451	1,445	0	4	780	0	386	150	0	89	0	22	1	13	0	6
津久井消防署	1,121	1,107	4	67	621	2	257	141	0	9	0	6	0	0	0	14

防火水槽、プール、その他の水利

(令和8. 4. 1)

区 分	防火水槽合計	公 設						私 設					プ ー ル	自然水利	その他の水利
		計	20 m³ 未満	20 m³ 級	40 m³ 級	60 m³ 級	100 m³級 以上	計	20 m³ 級	40 m³ 級	60 m³ 級	100 m³級 以上			
合 計	2,444	1,491	96	375	987	10	23	953	451	430	53	19	123	194	10
相模原消防署	772	315	15	135	153	1	11	457	234	185	26	12	34	75	6
南消防署	512	246	7	96	135	2	6	266	129	120	13	4	41	34	3
北消防署	534	338	13	96	220	7	2	196	86	96	12	2	28	21	1
津久井消防署	626	592	61	48	479	0	4	34	2	29	2	1	20	64	0

※その他の水利は、池等

消防水利合計

(令和8. 4. 1)

合 計	公設 消火栓	公設 防火水槽	私設 消火栓	私設 防火水槽	プール	自然水利	その他の 水利
10,596	7,776	1,491	49	953	123	194	10

☆消防活動状況☆

(令和7年中)

		火災	救助	各種災害	
出場件数		192	836	3,488	
活動件数		192	263	3,410	
出場 人員 数	消防局	5		2	
	消防署	4,372	17,468	27,009	
	消防団	1,128	1,789	1,153	
	警察	880	2,479	4,664	
	その他	262	370	509	
	合計	6,647	22,106	33,337	
総計	活動台数	1,546	5,024	7,659	
	活動時間（分）	145,774	255,943	220,808	
	出場台数	1,412	5,099	7,717	
常備 消防	活動台数	1,148	4,386	7,273	
	活動時間（分）	116,011	222,293	212,069	
	出場 台数	消防ポンプ自動車	297	714	1,683
		水槽付消防ポンプ自動車	308	939	2,261
		化学消防ポンプ自動車	2	2	
		水槽付化学消防ポンプ自動車	49	103	203
		はしご自動車	11	55	37
		高所救助車	63	153	93
		救助工作車	110	900	177
		小型消防車	1		1
		救助資機材車	5	53	13
		指揮車	198	835	342
		救急自動車	110	872	2,637
		小型動力ポンプ			
		その他の車両	24	108	22
		合計	1,178	4,734	7,469
		非常 常備 消防	活動台数	398	638
活動時間（分）	29,763		33,650	8,739	
出場 台数	消防ポンプ自動車		45	79	52
	小型動力ポンプ積載車		189	286	196
	その他の車両				
	合計		234	365	248

☆各種災害活動状況☆

		合計	ガス漏れ		危険物	自火報等の吹鳴	火気の 不始末	救急活動	その他	
			建物	屋外						
出場件数		3,488	4	2	141	241	9	2,347	183	
活動件数		3,410	4	2	140	238	9	2,313	179	
出場 人員 数	消防局	2	2							
	消防署	27,009	137	40	806	3,247	36	16,918	932	
	消防団	1,153				398				
	警察	4,664	22	3	453	322	20	3,303	35	
	その他	509	7	9	48	67		219	16	
	合計	33,337	168	52	1,307	4,034	56	20,440	983	
総計	活動台数	16,012	38	8	224	5,536	9	4,737	233	
	活動時間（分）	212,121	2,805	445	4,815	21,697	425	141,830	6,729	
	出場台数	386				140				
常備 消防	活動台数	7,273	38	8	224	815	9	4,737	233	
	活動時間（分）	212,069	2,805	445	4,815	21,672	425	141,830	6,729	
	出場 台数	消防ポンプ自動車	1,683	7	1	62	179	3	987	86
		水槽付消防ポンプ自動車	2,261	7	1	73	350	3	1,285	89
		化学消防ポンプ自動車	0							
		水槽付化学消防ポンプ自動車	203	2		7	22	3	103	7
		はしご自動車	37				18			
		高所救助車	93				41			
		救助工作車	177	5	4		61			9
		小型消防車	1							
		救助資機材車	13	1			3			
		指揮車	342	4	2	2	146		23	19
		救急自動車	2,637	4	2	80	44		2,382	25
		小型動力ポンプ	0							
		その他の車両	22	7	2				1	3
		合計	7,469	37	12	224	864	9	4,781	238
非常 備 消防	活動台数	386				140				
	活動時間（分）	8,739				4,721				
	出場 台数	消防ポンプ自動車	52				25			
		小型動力ポンプ積載車	196				60			
		その他の車両	0							
		合計	248	0	0	0	85	0	0	0

(令和7年中)

風水害種別				調査	危険排除	搜索	特別警戒	非火災	誤報	虚報
水防警戒	警戒	浸水等	その他							
4	1			329	12	3	45	71	87	9
4	1			313	12	3	44	63	76	9
15	4			1,336	84	54	195	1,524	1,532	149
				3			62	390	281	19
				108	16	14		219	125	24
	1			43	4	13		74	7	1
15	5	0	0	1,490	104	81	257	2,207	1,945	193
4	1			349	25	13	513	2,679	1,461	182
47	84			10,406	969	1,542	2,858	9,279	7,327	863
				2			15	123	98	8
4	1			337	25	13	48	388	354	39
47	84			10,405	969	1,542	2,855	9,266	7,317	863
1	1			134	4	5	17	92	94	10
3				168	7		19	121	121	14
				25	1		1	15	16	1
								15	4	
					1			26	22	3
				2	2	2	6	46	37	3
								1		
				1				2	6	
				4	8	3	1	63	63	4
				4	1		2	33	56	4
				1	1	3	1	1	2	
4	1	0	0	339	25	13	47	415	421	39
				2			15	123	98	8
				12			465	2,291	1,107	143
				1			3	13	10	
							11	70	51	4
0	0	0	0	1	0	0	14	83	61	4

☆救助活動状況☆

(令和7年中)

		合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出場件数		836	82	42	7		7	166	15		517
活動件数		263	14	29	1		5	161	3		50
救助人数		262	9	37	1		5	161	3		46
出場人員数	消防局	0									
	消防署										
	救助隊員	4,558	481	223	69		37	796	124		2,828
	消防隊員	10,261	2,379	331	78		47	1,167	128		6,131
	救急隊員	2,649	285	187	21		24	509	48		1,575
	消防団	1,789	797	7	87						898
	警察	2,479	543	239	42		19	279	67		1,290
	その他	370	211	44	13		8	6	15		73
合計		22,106	4,696	1,031	310	0	135	2,757	382	0	12,795
出場台数	消防ポンプ自動車	714	207	16	8		3	51	10		419
	水槽付消防ポンプ自動車	939	221	27	4		4	111	9		563
	化学消防ポンプ自動車	2	2								
	水槽付化学消防ポンプ自動車	103	34	5	1			4			59
	はしご自動車	55	11					1			43
	高所救助車	153	59								94
	救助工作車	900	99	44	12		8	161	23		553
	小型消防車	0									
	救助資機材車	53	4	2	7			7	3		30
	指揮車	835	85	42	7		7	161	14		519
	救急自動車	872	96	61	6		8	168	15		518
	小型動力ポンプ	0									
	その他の車両	108	22	5	5			4	14		58
	消防団車両	365	153	1	17						194
合計		5,099	993	203	67	0	30	668	88	0	3,050
事故発生場所	住居	305	44				1	160	10		90
	その他の屋内	31	14				3	4	1		9
	高速自動車国道	6	2	3							1
	その他の道路	42	7	30							5
	内水面(河川・沼)	9		1	6						2
	山岳	14									14
	その他の屋外	64	15	6			3	2	4		34
	地下	1		1							
その他		364		1	1						362
搬送人員数	救急自動車	204	10	37	1		3	127	3		23
	ヘリコプター	0									
	消防機関のその他の車両	0									
	消防機関以外の車両等	0									
	合計	204	10	37	1	0	3	127	3	0	23
消防機関以外の活動人数	警察	49	6					10			33
	日本赤十字社	0									
	自衛隊	0									
	電力会社	2	2								
	ガス事業社	1	1								
	水道事業社	0									
	その他の公的機関	0									
	事業主体	0									
	民間	18	1	2			2	4			9
合計		70	10	2	0	0	2	14	0	0	42

※救助活動状況は、救助を必要として出場した件数を計上しています。

☆水防倉庫備蓄状況☆

(令和8.4.1)

番号	倉庫名		計	消防局	大野南	田名	新磯	淵野辺	小倉	葉山島	
	品名										
1	なわ		束	41	0	0	28	13	0	0	0
2	蛇かご		個	84	0	0	0	80	4	0	0
3	丸太	5 m	本	75	0	0	75	0	0	0	0
4		4 m	〃	17	0	0	0	0	17	0	0
5		3. 6 m	〃	41	0	0	0	0	41	0	0
6		3 m	〃	37	0	0	0	0	37	0	0
7		2 m	〃	7	0	0	0	0	0	7	0
8	鉄ぐい		〃	854	114	120	143	100	246	34	97
9	木ぐい	1. 8 m	〃	423	0	24	53	46	297	0	3
10		0. 9 m	〃	69	0	0	0	24	45	0	0
11	かすがい		〃	105	30	0	27	48	0	0	0
12	針金		kg	249	5	30	90	3	70	1	50
13	釘		〃	172	1	16	20	135	0	0	0
14	かけや		丁	58	1	15	4	13	17	1	7
15	片手ハンマー		〃	18	2	4	4	1	5	0	2
16	おの		〃	54	7	2	3	9	28	0	5
17	のこぎり		〃	49	8	13	3	13	4	4	4
18	かま		〃	72	25	13	7	11	9	0	7
19	スコップ		〃	296	100	38	29	51	26	15	37
20	じょれん		〃	43	7	2	6	16	7	4	1
21	両ツルハシ		〃	36	8	2	3	13	6	1	3
22	とうぐわ		〃	24	2	5	5	10	0	0	2
23	ペンチ		〃	18	2	3	4	2	2	0	5
24	なた		〃	19	3	2	5	3	0	5	1
25	ボルトクリッパー		〃	25	4	7	2	2	8	0	2
26	しの		本	124	38	13	15	13	31	0	14
27	一輪車		台	29	4	2	5	5	7	2	4
28	排水ポンプ		〃	4	2	1	0	1	0	0	0
29	懐中電灯		本	1	1	0	0	0	0	0	0
30	大ハンマー		丁	30	2	7	4	6	6	0	5
31	中ハンマー		〃	4	2	0	0	0	0	0	2
32	バール		〃	15	5	6	1	1	0	1	1
33	ビニールシート		枚	135	2	0	28	15	10	40	40
34	ロープ	1 0 m	本	10	5	4	0	0	1	0	0
35		2 0 m	〃	21	2	10	0	0	9	0	0
36		3 0 m	〃	21	14	7	0	0	0	0	0
37		4 0 m	〃	0	0	0	0	0	0	0	0
38	麻ロープ		〃	14	0	7	3	0	1	0	3
39	標識ロープ		束	11	0	2	1	3	4	0	1
40	もっこ		枚	2	0	0	2	0	0	0	0
41	鋼製枠		式	1	0	0	0	0	1	0	0
42	Tマット		式	6	0	0	0	0	6	0	0
43	塩ビ半割管		本	2	0	0	0	0	2	0	0
44	ウレタン付かけや		丁	0	0	0	0	0	0	0	0
45	噴霧器		台	2	1	1	0	0	0	0	0

☆排水ポンプ、土のう備蓄状況表☆

(令和8. 4. 1)

		排水ポンプ	水中ポンプ	合計	土のう		
					砂入り	空	合計
相模原消防署	相模原本署 (本部水防倉庫)	1	2	3	365	3,147	3,512
	田名水防倉庫	0	0	0	0	8,400	8,400
	田名分署	0	1	1	368	2,040	2,408
	淵野辺分署	0	0	0	390	1,806	2,196
	緑が丘分署	1	0	1	410	2,431	2,021
	上溝分署	0	1	1	410	2,140	2,550
小計		2	4	6	1,943	19,964	21,087
南消防署	南本署 (大野南水防倉庫)	1	0	1	620	3,948	4,568
	麻溝台分署	1	1	2	343	2,231	2,574
	新磯分署	1	0	1	641	3,836	4,477
	東林分署	0	1	1	1,205	2,844	4,049
	大沼分署	1	0	1	630	3,753	4,383
	相武台分署	0	0	0	432	2,192	2,624
	上鶴間分署	1		1	867	2,952	3,819
	新磯水防倉庫	0	0	0	0	4,300	4,300
小計		5	2	7	4,738	26,056	30,794
北消防署	北本署	1	0	1	509	1,925	2,434
	大沢分署	0	0	0	350	1,020	1,370
	相原分署	0	0	0	400	789	1,189
	城山分署	0	0	0	727	423	1,150
小計		1	0	1	1,986	4,157	6,143
津久井消防署	津久井本署	2	2	4	300	2,463	2,763
	藤野分署	0	0	0	288	121	409
	青根分署	0	0	0	100	350	450
	鳥屋出張所	0	0	0	204	199	403
	救急隊派出所	1	0	1	288	14	302
小計		3	2	5	1,180	3,147	4,327
合計		11	8	19	9,847	53,324	62,351

☆消防車両の配置状況☆

(令和8. 4. 1)

種 別			合 計	消 防 局	相模原署					南署					北署				津久井署						
					本署	田名分署	淵野辺分署	緑が丘分署	上溝分署	本署	麻溝台分署	新磯分署	東林分署	大沼分署	相武台分署	上鶴間分署	本署	大沢分署	相原分署	城山分署	本署	救急隊派出所	藤野分署	青根分署	鳥屋出張所
合 計			147	6	18	6	5	7	6	16	2	5	2	5	7	4	10	6	5	6	19	2	4	3	3
消 防 車	小 計	24	—	1	—	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	—	1	—	1	1	2	
	消 防 ポ ン プ 車	16	—	—	—	1	1	—	—	1	1	1	2	1	—	—	2	1	—	1	—	1	1	2	
	タ ン ク 車	8	—	1	—	—	1	2	1	—	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	
	小 型 消 防 車	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特 殊 車	小 計	48	—	8	4	2	3	2	6	—	2	—	1	3	1	2	2	2	2	5	1	1	1	—	
	は し ご 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	
	屈 折 は し ご 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	
	化 学 車	3	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
	高 所 救 助 車	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	救 助 工 作 車	5	—	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	
	救 助 資 機 材 車	2	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	高 規 格 救 急 車	27	—	4	1	2	1	1	3	—	2	—	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	—	
	特 殊 災 害 対 応 自 動 車	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	大 型 除 染 シ ス テ ム 搭 載 車	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	燃 料 補 給 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	
	重 機 搬 送 車	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特 別 高 度 工 作 車	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
そ の 他 の 車 両	小 計	75	6	9	2	2	2	2	9	1	2	1	2	2	2	7	2	2	4	13	1	2	1	1	
	指 揮 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	指 令 車	6	1	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	災 害 活 動 支 援 車	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
	緊 急 人 員 搬 送 車	3	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	
	査 察 車	7	—	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	1	—	—	—	—	
	広 報 車	35	1	1	2	2	2	2	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	1	1	
	作 業 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	人 員 搬 送 車	5	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	資 機 材 搬 送 車	6	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	—	—	—	—	
ボ ー ト ト レ ー ラ ー	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
情 報 収 集 バ イ ク	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
救 命 ボ ー ト		15	—	—	5	—	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	1	—	1	2	—	—	—	—	
震 災 用 小 型 動 力 ポ ン プ		50	1	3	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	1	2	2	5	

☆救助隊用資機材配置先☆

(令和8. 4. 1)

区分		所属	合計	相模原署		南署	津久井署
				本 署	田名分署	本 署	本 署
一般救助用器具	かぎ付はしご		4	1	1	1	1
	三連はしご		4	1	1	1	1
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご		4	1	1	1	1
	空気式救助マット		4	1	1	1	1
	救命索発射銃		6	1	3	1	1
	サバイバースリング又は救助用縛帯		34	8	7	8	11
	平担架		4	1	1	1	1
	滑車		27	6	9	7	5
重量物排除用器具	油圧ジャッキ		6	2	1	2	1
	油圧スプレッダー		1	1	-	-	-
	可搬ウィンチ		8	2	2	2	2
	ワイヤロープ		16	4	4	4	4
	マンホール救助器具		4	1	1	1	1
	救助用簡易起重機		2	-	1	-	1
	マット型空気ジャッキ一式		4	1	1	1	1
	大型油圧スプレッダー		7	1	2	2	2
	救助用支柱器具		2	1	-	1	-
	チェーンブロック		0	-	-	-	-
切断用器具	油圧切断機		4	1	1	1	1
	エンジンカッター		8	3	1	2	2
	ガス溶断器		4	1	1	1	1
	チェーンソー		16	3	4	3	6
	鉄線カッター		4	1	1	1	1
	空気鋸		4	1	1	1	1
	大型油圧切断機		6	1	2	1	2
	空気切断機		4	1	1	1	1
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー		1	1	-	-	-
破壊用器具	万能斧		13	3	3	4	3
	ハンマー		4	1	1	1	1
	携帯用コンクリート破壊器具		4	1	1	1	1
	削岩機		5	1	1	1	2
	ハンマドリル		8	2	3	2	1
検知・器測定具	生物剤検知器		5	5	-	-	-
	化学剤検知器		6	5	-	1	-
	可燃性ガス測定器		18	9	2	5	2
	有毒ガス測定器		35	23	3	6	3
	酸素濃度測定器		18	9	2	5	2
	放射線測定器		28	17	3	5	3
呼吸保護用器具	空気呼吸器		29	12	6	6	5
	空気補充用ボンベ		0	-	-	-	-
	酸素呼吸器		20	5	5	5	5
	簡易呼吸器		10	3	3	2	2
	防塵マスク		29	12	6	6	5
	送排風機		4	1	1	1	1
	エアラインマスク		0	-	-	-	-

隊員保護用器具	革手袋	12	7	-	-	5
	耐電手袋	17	5	5	5	2
	安全帯	11	2	5	2	2
	防塵メガネ	6	-	-	-	6
	携帯警報器	23	6	5	6	6
	防毒マスク	28	11	5	6	6
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く。）	29	13	5	6	5
	陽圧式化学防護服	31	9	5	12	5
	耐熱服	0	-	-	-	-
	放射線防護服	7	-	-	5	2
	個人用線量計	110	67	-	38	5
	耐電衣	8	2	2	2	2
	耐電ズボン	8	2	2	2	2
	耐電長靴	8	2	2	2	2
	特殊ヘルメット	14	8	2	2	2
検索用器具	簡易画像探索機	4	1	1	1	1
除染用器具	除染シャワー	4	4	-	-	-
	除染剤散布器	6	2	-	2	2
水難救助用器具	潜水器具一式	32	-	16	6	10
	流水救助器具一式	16	-	5	6	5
	救命胴衣	88	6	34	26	22
	水中投光器	21	-	9	6	6
	救命浮環	18	-	7	4	7
	浮標	14	-	6	4	4
	救命ボート	6	-	3	1	2
	船外機	5	-	3	1	1
	水中スクーター	0	-	-	-	-
	水中無線機	1	-	1	-	-
	水中時計	37	-	27	6	4
	水中テレビカメラ	0	-	-	-	-
山岳救助器具	登山器具一式	15	-	10	-	5
	バスケット担架	11	3	2	4	2
その他の救助用器具	投光器一式	5	1	1	2	1
	携帯投光器	29	4	8	10	7
	携帯拡声器	8	2	2	2	2
	携帯無線機	22	6	5	6	5
	応急処置用セット	4	1	1	1	1
	車両移動器具	1	-	-	1	-
	その他の携帯救助工具	4	1	1	1	1
	緩降機	3	1	-	1	1
	ロープ登降機	10	2	2	-	6
	救助用降下機	13	-	4	3	6
	発電機	6	1	1	3	1
高度救助用器具	画像探索機	2	1	-	1	-
	地中音響探知機	2	1	-	1	-
	熱画像直視装置	4	1	1	1	1
	夜間用暗視装置	2	1	-	1	-
	地震警報器	2	1	-	1	-
	電磁波探査装置	1	1	-	-	-
	二酸化炭素探査装置	1	1	-	-	-
	水中探査装置	1	1	-	-	-

☆消防隊・救急隊用資機材配置先☆

(令和 8. 4. 1)

区 分		合 計	相模原署					南 署						北 署				津久井署					
			本 署	田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署	本 署	麻 溝 台 分 署	新 磯 分 署	東 林 分 署	大 沼 分 署	相 武 台 分 署	上 鶴 間 分 署	本 署	大 沢 分 署	相 原 分 署	城 山 分 署	本 署	救 急 隊 派 出 所	藤 野 分 署	青 根 分 署	鳥 屋 出 張 所
消防資機材	ホ ー ス (6 5 ミ リ) ※	1,760	91	91	95	54	128	81	87	64	74	77	119	82	77	68	98	85	127	0	90	83	89
	ホ ー ス (5 0 ミ リ) ※	1050	61	41	61	54	87	53	58	52	18	40	62	51	54	40	53	61	69	0	50	40	45
	ホ ー ス カ ー	26	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
	ガ ン タ イ プ ノ ズ ル	72	5	3	3	4	5	2	3	3	3	3	4	3	5	3	3	3	7	0	3	4	3
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	17	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	0	1	2	1
	チ ェ ー ン ソ ー	32	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	3	5	0	1	4	2
	筒 式 簡 易 発 泡 器	25	1	3	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	0	1	1	1
	三 連 は し ご	26	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
	救 命 胴 衣 ※	364	20	38	5	11	10	35	5	18	5	12	37	5	11	18	5	13	65	3	16	21	11
	空 気 呼 吸 器 ※	150	21	10	4	6	13	16	4	4	4	4	10	4	9	4	4	4	16	0	3	4	6
	8 リ ッ ト ル ボ ン ペ ※	6	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	4 . 7 リ ッ ト ル ボ ン ペ ※	415	68	43	8	10	13	56	8	8	8	8	19	8	44	8	12	14	58	0	10	6	6
	防 毒 マ ス ク	78	50	5	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	耐 電 衣 一 式 ※	15	3	2	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0
	発 電 機 付 投 光 器	38	5	1	1	2	4	2	1	1	1	1	3	1	3	2	2	1	3	0	1	1	2
	酸欠空気、危険性ガス測定器※	40	11	3	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	4	0	1	1	1
	携 帯 警 報 器 ※	142	13	10	5	7	5	13	5	5	5	5	8	4	12	4	5	7	17	0	3	3	6
	小型高圧遠距離送水装置	22	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
救急資器材	耐 振 動 血 圧 計	28	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	2	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	35	4	1	2	1	1	3	1	3	2	1	1	2	1	2	1	2	2	1	2	2	0
	患 者 監 視 装 置	27	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	気 道 確 保 用 資 器 材	28	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	1	1	1	0
	定 置 型 電 動 式 吸 引 器	27	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	喉 頭 鏡	34	4	1	2	2	1	3	0	3	0	1	2	1	1	2	1	2	2	2	2	2	0
	自 動 式 人 工 呼 吸 器	27	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	自 動 体 外 式 除 細 動 器	58	3	3	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	3	4	3	3	5	1	3	3	2
	手 動 式 人 工 呼 吸 器	34	4	1	2	1	1	3	1	2	1	1	3	1	1	2	1	2	2	1	3	1	0
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	30	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	2	1	1	2	1	2	2	2	1	1	0
	バ ッ ク ボ ー ド	43	4	1	2	1	1	3	0	4	0	2	3	2	1	4	2	3	2	2	4	2	0
	血 糖 値 測 定 器	33	4	1	2	2	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	2	3	2	0
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	27	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	特 定 行 為 用 資 器 材	28	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	1	1	1	0
	ビ デ オ 喉 頭 鏡	27	4	1	2	1	1	3	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0

※は救助隊配置資機材を含む

★ 地区別救急事故 ★

(令和7年中)

区 分		合	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	その他			
		計	災	災	難	通	災	動	般	害	損	病	転 送院 搬	医 送師 搬	資 送材 搬	そ の 他
合計	救急出場件数	45,194	131		5	2,304	282	234	6,563	172	422	30,841	3,224	8	1	1,007
	搬送件数	38,197	26		2	2,052	272	231	5,807	118	306	26,187	3,193			3
	搬送人員	38,363	28		2	2,156	272	233	5,824	118	306	26,225	3,196			3
緑 区	橋本	救急出場件数	4,463	10	0	0	243	35	625	16	43	3,118	260	0	0	95
		搬送件数	3,731	2	0	0	219	34	551	15	29	2,609	255	0	0	0
		搬送人員	3,744	2	0	0	229	34	551	15	29	2,612	255	0	0	0
	大沢	救急出場件数	1,900	5	0	0	93	17	275	5	16	1,329	124	0	0	30
		搬送件数	1,654	2	0	0	78	17	251	4	11	1,163	122	0	0	0
		搬送人員	1,659	2	0	0	82	17	252	4	11	1,163	122	0	0	0
	城山	救急出場件数	1,481	5	0	0	88	10	7	226	4	10	973	134	0	24
		搬送件数	1,264	0	0	0	83	9	191	3	7	832	132	0	0	0
		搬送人員	1,272	0	0	0	90	9	191	3	7	833	132	0	0	0
	津久井	救急出場件数	1,782	15	0	1	100	12	3	230	8	19	1,096	237	0	61
		搬送件数	1,544	5	0	0	91	11	2	205	6	12	975	236	0	1
		搬送人員	1,555	6	0	0	101	11	2	205	6	12	975	236	0	1
	相模湖	救急出場件数	594	1	0	1	41	9	90	2	4	409	19	0	0	15
		搬送件数	532	0	0	0	35	9	82	2	2	381	18	0	0	0
		搬送人員	536	0	0	0	36	9	83	2	2	383	18	0	0	0
	藤野	救急出場件数	569	2	0	2	32	7	0	104	3	7	381	15	0	16
		搬送件数	509	0	0	2	26	7	0	99	3	4	353	15	0	0
		搬送人員	514	0	0	2	31	7	0	99	3	4	353	15	0	0
中 央 区	小山	救急出場件数	1,468	3	0	0	62	17	16	189	5	9	863	263	0	41
		搬送件数	1,227	1	0	0	56	16	16	169	2	7	700	260	0	0
		搬送人員	1,231	1	0	0	58	16	16	169	2	7	702	260	0	0
	横山	救急出場件数	950	2	0	0	61	11	6	133	3	5	647	53	0	29
		搬送件数	813	0	0	0	57	11	6	119	2	3	562	53	0	0
		搬送人員	815	0	0	0	59	11	6	119	2	3	562	53	0	0
	清新	救急出場件数	1,961	7	0	0	106	12	6	284	11	22	1,389	64	0	60
		搬送件数	1,634	0	0	0	94	11	6	243	6	20	1,189	64	0	1
		搬送人員	1,646	0	0	0	104	11	6	244	6	20	1,190	64	0	1
	中央	救急出場件数	2,615	3	0	0	123	8	19	397	13	25	1,780	170	0	77
		搬送件数	2,140	0	0	0	110	8	19	350	8	16	1,461	168	0	0
		搬送人員	2,144	0	0	0	112	8	19	350	8	16	1,463	168	0	0
	星が丘	救急出場件数	1,072	0	0	0	58	5	0	141	5	17	788	36	0	22
		搬送件数	877	0	0	0	51	5	0	118	4	12	651	36	0	0
		搬送人員	879	0	0	0	53	5	0	118	4	12	651	36	0	0
	光が丘	救急出場件数	1,632	1	0	0	82	7	11	258	2	16	1,217	11	0	27
		搬送件数	1,310	0	0	0	73	7	11	233	2	13	960	11	0	0
		搬送人員	1,316	0	0	0	76	7	11	234	2	13	962	11	0	0
	大野北	救急出場件数	3,564	14	0	0	184	13	16	476	13	37	2,443	280	0	88
		搬送件数	2,867	5	0	0	159	13	15	397	9	24	1,966	279	0	0
		搬送人員	2,871	5	0	0	163	13	15	397	9	24	1,966	279	0	0
	上溝	救急出場件数	1,908	6	0	0	110	11	27	304	9	18	1,364	20	0	39
		搬送件数	1,654	1	0	0	97	11	27	271	8	13	1,206	20	0	0
		搬送人員	1,659	1	0	0	101	11	27	272	8	13	1,206	20	0	0
	田名	救急出場件数	1,952	11	0	0	110	32	10	265	7	21	1,420	44	0	32
		搬送件数	1,696	3	0	0	94	31	10	245	4	16	1,248	44	0	1
		搬送人員	1,706	3	0	0	102	31	10	246	4	16	1,249	44	0	1
南 区	大野中	救急出場件数	3,550	3	0	0	167	21	11	548	11	25	2,605	94	0	65
		搬送件数	3,018	1	0	0	152	20	11	493	8	19	2,221	93	0	0
		搬送人員	3,026	2	0	0	155	20	11	493	8	19	2,225	93	0	0
	大野南	救急出場件数	4,548	15	0	0	180	9	21	704	21	51	3,013	448	0	86
		搬送件数	3,848	2	0	0	156	9	21	621	13	41	2,541	444	0	0
		搬送人員	3,870	2	0	0	164	9	21	628	13	41	2,548	444	0	0
	麻溝	救急出場件数	1,671	10	0	1	150	18	33	213	3	8	916	289	8	21
		搬送件数	1,490	2	0	0	137	15	33	192	2	5	816	288	0	0
		搬送人員	1,504	2	0	0	143	15	35	193	2	5	818	291	0	0
	新磯	救急出場件数	772	1	0	0	30	5	3	127	4	6	566	15	0	15
		搬送件数	692	0	0	0	29	5	3	117	4	5	514	15	0	0
		搬送人員	697	0	0	0	31	5	3	117	4	5	517	15	0	0
	相模台	救急出場件数	2,821	4	0	0	158	10	4	398	8	25	1,916	231	0	67
		搬送件数	2,384	2	0	0	144	10	4	353	6	19	1,619	227	0	0
		搬送人員	2,395	2	0	0	151	10	4	355	6	19	1,621	227	0	0
	相武台	救急出場件数	1,194	4	0	0	36	3	2	197	6	14	859	44	0	29
		搬送件数	1,017	0	0	0	33	3	2	177	2	12	744	44	0	0
		搬送人員	1,017	0	0	0	33	3	2	177	2	12	744	44	0	0
	東林	救急出場件数	2,640	7	0	0	73	8	11	362	13	23	1,708	371	0	64
		搬送件数	2,229	0	0	0	64	8	11	318	5	16	1,440	367	0	0
		搬送人員	2,235	0	0	0	65	8	11	319	5	16	1,444	367	0	0
市 外	救急出場件数	87	2	0	0	17	2	1	17	0	1	41	2	0	0	4
	搬送件数	67	0	0	0	14	2	1	12	0	0	36	2	0	0	0
	搬送人員	72	0	0	0	17	2	1	12	0	0	38	2	0	0	0

★ 月別・曜日別救急事故 ★

(令和7年中)

区 分		合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	その他			
		計	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	転	医	資	そ
				災			災	競	負		行		送	生	材	の
				害			害	技	傷		為		院	搬	搬	他
													搬	搬	搬	
合計	救急出場件数	45,194	131		5	2,304	282	234	6,563	172	422	30,841	3,224	8	1	1,007
	搬送件数	38,197	26		2	2,052	272	231	5,807	118	306	26,187	3,193			3
	搬送人員	38,363	28		2	2,156	272	233	5,824	118	306	26,225	3,196			3
1月	救急出場件数	4,436	10	0	0	213	26	20	609	12	26	3,078	313	0	0	129
	搬送件数	3,670	4	0	0	193	25	20	536	6	18	2,556	311	0	0	1
	搬送人員	3,690	5	0	0	205	25	20	538	6	18	2,561	311	0	0	1
2月	救急出場件数	3,528	16	0	0	153	17	15	494	9	41	2,441	253	1	0	88
	搬送件数	2,958	7	0	0	140	16	15	445	5	25	2,056	249	0	0	0
	搬送人員	2,967	8	0	0	145	16	15	446	5	25	2,058	249	0	0	0
3月	救急出場件数	3,786	13	0	1	197	19	23	570	13	41	2,581	246	0	0	82
	搬送件数	3,145	3	0	0	176	19	23	485	8	27	2,160	244	0	0	0
	搬送人員	3,160	3	0	0	185	19	23	488	8	27	2,163	244	0	0	0
4月	救急出場件数	3,426	16	0	2	194	27	17	519	13	40	2,266	256	1	0	75
	搬送件数	2,931	2	0	2	175	27	17	463	11	33	1,948	253	0	0	0
	搬送人員	2,946	2	0	2	184	27	17	466	11	33	1,950	254	0	0	0
5月	救急出場件数	3,415	8	0	1	179	20	20	492	18	39	2,304	264	0	0	70
	搬送件数	2,951	3	0	0	156	18	19	450	11	27	2,003	264	0	0	0
	搬送人員	2,964	3	0	0	163	18	19	450	11	27	2,007	266	0	0	0
6月	救急出場件数	3,685	8	0	0	188	31	29	517	21	29	2,510	261	2	0	89
	搬送件数	3,151	1	0	0	172	30	29	468	15	27	2,151	258	0	0	0
	搬送人員	3,171	1	0	0	187	30	29	470	15	27	2,154	258	0	0	0
7月	救急出場件数	4,035	14	0	0	217	31	20	507	18	42	2,831	282	2	0	71
	搬送件数	3,435	3	0	0	186	28	20	446	17	30	2,426	279	0	0	0
	搬送人員	3,446	3	0	0	192	28	22	446	17	30	2,429	279	0	0	0
8月	救急出場件数	4,024	13	0	1	156	28	23	555	16	34	2,835	254	0	0	109
	搬送件数	3,328	0	0	0	139	27	23	490	11	25	2,363	250	0	0	0
	搬送人員	3,349	0	0	0	153	27	23	491	11	25	2,369	250	0	0	0
9月	救急出場件数	3,480	3	0	0	201	25	20	474	15	33	2,371	254	2	0	82
	搬送件数	2,965	0	0	0	183	25	20	418	9	24	2,032	254	0	0	0
	搬送人員	2,976	0	0	0	188	25	20	421	9	24	2,035	254	0	0	0
10月	救急出場件数	3,696	10	0	0	207	17	21	583	12	34	2,477	271	0	1	63
	搬送件数	3,174	1	0	0	184	17	21	522	7	27	2,127	267	0	0	1
	搬送人員	3,187	1	0	0	195	17	21	522	7	27	2,129	267	0	0	1
11月	救急出場件数	3,757	9	0	0	161	23	17	567	11	38	2,575	275	0	0	81
	搬送件数	3,173	1	0	0	135	23	16	495	8	28	2,195	272	0	0	0
	搬送人員	3,185	1	0	0	142	23	16	496	8	28	2,199	272	0	0	0
12月	救急出場件数	3,926	11	0	0	238	18	9	676	14	25	2,572	295	0	0	68
	搬送件数	3,316	1	0	0	213	17	8	589	10	15	2,170	292	0	0	1
	搬送人員	3,322	1	0	0	217	17	8	590	10	15	2,171	292	0	0	1
日曜日		6,455	13	0	1	258	15	73	1,039	47	64	4,554	268	0	0	123
月曜日		6,866	23	0	1	333	45	16	924	21	55	4,745	554	1	0	148
火曜日		6,420	22	0	1	320	54	27	864	12	65	4,404	493	2	0	156
水曜日		6,431	16	0	2	373	48	22	948	19	65	4,313	478	2	0	145
木曜日		6,166	12	0	0	318	34	15	830	22	50	4,275	466	2	0	142
金曜日		6,601	18	0	0	379	52	25	993	25	51	4,323	573	0	0	162
土曜日		6,255	27	0	0	323	34	56	965	26	72	4,227	392	1	1	131

★ 時刻別・覚知別救急出場件数 ★

(令和7年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 送 院 搬	医 生 搬	資 材 搬	そ の 他
合計	救急出場件数	45,194	131		5	2,304	282	234	6,563	172	422	30,841	3,224	8	1	1,007
	搬送人員	38,363	28		2	2,156	272	233	5,824	118	306	26,225	3,196			3
0時～2時	救急出場件数	2,262	9			37	6	2	231	26	29	1,828	51			43
	搬送人員	1,774	2			37	4	2	187	17	25	1,450	50			
2時～4時	救急出場件数	1,743	7			32	3		162	14	28	1,424	42			31
	搬送人員	1,401	2			29	3		136	6	23	1,160	42			
4時～6時	救急出場件数	1,920	3			41	4		220	12	15	1,542	36	1		46
	搬送人員	1,551	1			37	4		183	7	11	1,272	36			
6時～8時	救急出場件数	3,025	17			175	9	1	403	6	28	2,279	40	1		66
	搬送人員	2,476	7			165	9	1	367	6	20	1,861	40			
8時～10時	救急出場件数	5,022	9			326	34	17	820	10	24	3,389	278	1		114
	搬送人員	4,459	1			309	34	17	765	8	14	3,036	274			1
10時～12時	救急出場件数	5,346	10		1	287	58	48	830	10	29	3,294	644		1	134
	搬送人員	4,741	1			266	58	50	775	9	17	2,924	640			1
12時～14時	救急出場件数	5,232	22		2	243	34	48	801	3	35	3,272	653			119
	搬送人員	4,605	3		2	225	34	47	722	2	23	2,897	649			1
14時～16時	救急出場件数	4,699	11			293	55	43	710	10	39	2,925	483	1		129
	搬送人員	4,060	2			281	53	42	644	9	26	2,521	482			
16時～18時	救急出場件数	4,818	7		1	325	39	36	840	14	41	2,948	470	3		94
	搬送人員	4,140	1			298	38	36	745	9	30	2,518	465			
18時～20時	救急出場件数	4,454	11			296	17	20	659	11	55	3,048	242			95
	搬送人員	3,705	1			280	15	20	562	8	43	2,539	237			
20時～22時	救急出場件数	3,589	14			162	10	16	497	28	48	2,569	172			73
	搬送人員	2,975	3			155	8	16	420	16	33	2,153	171			
22時～24時	救急出場件数	3,084	11		1	87	13	3	390	28	51	2,323	113	1		63
	搬送人員	2,476	4			74	12	2	318	21	41	1,894	110			
自己覚知		103	1			24			12		1	19	39	4		3
消防専用電話		44,496	124		2	2,206	279	233	6,482	157	388	30,522	3,179	4	1	919
加入電話		500	5		3	65	2		53	15	33	237	5			82
警察電話		4										2				2
かけつけ		81	1			9	1		16			53				1
そ の 他		10						1				8	1			

☆ 程度別・年齢別搬送人員状況 ☆

(令和7年中)

区 分		合 計	火 災	自 害然 災	水 難	交 通	労 害働 災	運 技動 競	一 傷般 負	加 害	自 為損 行	急 病	その他		
													転 送院 搬	そ の 他	
傷病程度 別 搬送人員	小計	38,363	28		2	2,156	272	233	5,824	118	306	26,225	3,196	3	
	軽症	19,404	8			1,694	173	187	3,780	98	110	13,007	347		
	中等症	15,713	12		2	378	83	43	1,881	15	118	10,961	2,217	3	
	重症	3,060	6			83	16	3	158	5	74	2,084	631		
	死亡	185	2			1			5		4	172	1		
	その他	1										1			
年 齢 別 搬 送 人 員	新生児		100						2			16	82		
	乳幼児		1,756			1	36		4	350		1,164	201		
	少年	7歳以上 12歳未満	573				94		23	126			286	44	
		12～18	866	1			200		116	66	14	22	414	33	
	成人	18～20	449				96	6	14	16	4	31	266	16	
		20～30	2,452	6			303	46	41	133	15	83	1,705	117	3
		30～40	2,117	1			220	34	10	135	18	42	1,461	196	
		40～50	2,246	3		1	244	33	8	179	22	45	1,579	132	
		50～65	5,436	4			452	103	9	567	23	56	3,785	437	
	老人	65歳以上	22,368	13			511	50	8	4,250	22	27	15,549	1,938	
不搬送件数		6,997	105		3	252	10	3	756	54	116	4,654	31	1,013	
不搬送理由	辞退（到着前）	93				3			12			67	2	9	
	辞退（到着後）	1,063	1			30	3	1	119	6	6	868	7	22	
	拒否	4,147	15			196	5	1	590	42	46	3,126	5	121	
	明らかな死亡	830	1		1	1	1		1		61	352		412	
	他車（隊）搬送	18	3			6			3			4	1	1	
	傷病者なし	295	83		1	5			1	4	1	13		187	
	誤報・悪戯	175												175	
	その他	376	2		1	11	1	1	30	2	2	224	16	86	

☆ 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員 ☆

(令和7年中)

		合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確
			脳疾患	心疾患								
合計	死亡	172	2	132						8	1	29
	重症	2,084	431	648	65	204	3	22	19	65	112	515
	中等症	10,961	749	574	744	1,148	43	290	216	223	1,071	5,903
	軽症	13,007	114	289	639	550	190	603	374	36	1,487	8,725
	その他	1										1
新生児	死亡											
	重症											
	中等症	8							1		5	2
	軽症	8				2					1	5
	その他											
乳幼児	死亡											
	重症	4						1				3
	中等症	273			14	26	2	8			25	198
	軽症	887			28	81	3	15	2		95	663
	その他											
少年	死亡											
	重症	10	3	2							2	3
	中等症	161			3	11	1	6	1		31	108
	軽症	529	2	1	35	34	9	45	13		82	308
	その他											
成人	死亡	13		9						1		3
	重症	467	106	150	17	23	2	8	3	19	28	111
	中等症	2,743	176	121	245	105	26	107	80	59	310	1,514
	軽症	5,572	24	72	318	204	135	269	229	8	703	3,610
	その他	1										1
老人	死亡	159	2	123						7	1	26
	重症	1,603	322	496	48	181	1	13	16	46	82	398
	中等症	7,776	573	453	482	1,006	14	169	134	164	700	4,081
	軽症	6,011	88	216	258	229	43	274	130	28	606	4,139
	その他											

※ 令和3年から分類項目が一部変更となったもの。(救急年報報告入力要領の変更)

☆ 応急処置状況 ☆

(令和7年中)

区 分		合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
対 象 人 員		38,363	26,225	2,156	5,824	4,158
処 置 合 計		155,202	106,818	9,163	23,061	16,160
応 急 処 置 内 容	止 血	586	138	62	330	56
	固 定	2,866	175	1,123	1,305	263
	人 エ 呼 吸	35	32		2	1
	心 マ ッ サ ー ジ	18	13	2	2	1
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	10	9		1	
	心 肺 蘇 生	700	611	13	35	41
	う ち 自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	612	544	7	29	32
	酸 素 吸 入	5,601	4,334	102	237	928
	保 温	573	357	64	69	83
	被 覆	2,691	154	585	1,712	240
	在 宅 診 療 継 続	629	508	3	59	59
	シ ョ ッ ク パ ン ツ の 血 圧 保 持					
	血 圧 測 定	36,545	24,936	2,105	5,580	3,924
	聴 診 器 に よ る 心 音 呼 吸 音	10,378	8,278	500	785	815
	血 中 酸 素 飽 和 量 の 測 定	37,622	25,632	2,131	5,765	4,094
	心 電 図	18,488	14,852	413	1,551	1,672
	除 細 動	72	64	3	3	2
	気 道 確 保	321	282	4	19	16
	う ち 経 鼻 エ ア ウ エ イ	7	7			
	う ち 喉 頭 鏡 、 鉗 子 等	15	4		11	
	う ち ラ リ ン ゲ ア ル マ ス ク 等	299	271	4	8	16
	気 管 挿 管	134	110	1	13	10
	う ち 喉 頭 鏡	36	28		7	1
	う ち ビ デ オ 喉 頭 鏡	98	82	1	6	9
	静 脈 路 確 保	575	512	6	26	31
	う ち 静 脈 路 確 保 (G P A 前)	96	84		4	8
	う ち 静 脈 路 確 保 (G P A 後)	404	353	6	22	23
	う ち 静 脈 路 確 保 (ブ ド ウ 糖)	75	75			
	ア ド レ ナ リ ン 投 与	399	347	5	22	25
	ブ ド ウ 糖 投 与	75	75			
	血 糖 測 定	318	304	1	7	6
	そ の 他 の 応 急 処 置	36,566	25,095	2,040	5,538	3,893

☆ 診療科目別搬送人員 ☆

(令和7年中)

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												転 院 搬 送	そ の 他
合計	38,363	28		2	2,156	272	233	5,824	118	306	26,225	3,196	3
内科	18,440	3			10	23	9	144		104	17,271	876	
外科	2,303	5			334	74	23	1,111	34	28	490	204	
小児科	1,988				1		14	56		2	1,599	316	
整形外科	5,808	3			1,415	102	107	2,812	42	17	1,127	183	
脳神経	4,344				266	38	69	1,511	32	1	2,009	418	
産婦人科	397							1			238	155	3
眼科	36					2	5	7	1		18	3	
耳鼻咽喉科	212					1	1	10	1		174	25	
精神科	40									4	32	4	
その他	4,795	17		2	130	32	5	172	8	150	3,267	1,012	

★ 過去５年間の救急出場件数と隊別出場件数状況 ★

(令和７年中)

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 搬 送	そ の 他
令和３年	35,847	92	1	8	2,437	242	179	4,897	143	386	23,628	2,704	8	3	1,119
令和４年	42,060	132		11	2,343	285	215	5,661	150	457	28,869	2,716	23	1	1,197
令和５年	43,696	107		10	2,455	308	222	6,357	167	439	29,734	2,879	16	2	1,000
令和６年	44,339	126	7	6	2,322	314	244	6,279	179	443	30,329	3,054	12	3	1,021
令和７年	45,194	131		5	2,304	282	234	6,563	172	422	30,841	3,224	8	1	1,007
相・本 １	救急出場件数	3,241	9		157	11	21	480	13	28	2,188	226			108
	搬送件数	2,726	3		143	11	21	425	7	21	1,871	224			
	搬送人員	2,732	3		147	11	22	425	7	21	1,872	224			
相・本 ２	救急出場件数	3,251	8	1	179	26	24	449	13	36	2,189	216			110
	搬送件数	2,719			160	24	24	401	8	29	1,857	215			1
	搬送人員	2,728			167	24	24	401	8	29	1,859	215			1
田名	救急出場件数	2,302	8		127	26	12	317	8	21	1,626	118			39
	搬送件数	1,971	3		107	26	12	282	7	14	1,402	118			
	搬送人員	1,981	3		115	26	12	283	7	14	1,403	118			
淵野辺	救急出場件数	3,184	8		150	13	30	467	14	30	2,203	215			54
	搬送件数	2,466	1		125	13	30	377	8	23	1,676	213			
	搬送人員	2,474	1		129	13	30	378	8	23	1,679	213			
緑が丘	救急出場件数	2,942	3		181	17	23	428	13	23	2,001	213	7	1	32
	搬送件数	2,501			162	17	22	381	10	15	1,682	212			
	搬送人員	2,517			172	17	22	382	10	15	1,686	213			
上溝	救急出場件数	2,667	10		152	21	16	392	9	26	1,897	97			47
	搬送件数	2,257	1		135	20	16	343	7	18	1,621	96			
	搬送人員	2,267	1		143	20	16	344	7	18	1,622	96			
南・本１	救急出場件数	3,188	10		121	8	12	475	15	28	2,212	245			62
	搬送件数	2,645	1		101	8	12	425	10	23	1,823	242			
	搬送人員	2,653	1		101	8	12	429	10	23	1,827	242			
南・本２	救急出場件数	747			37	3	3	115		6	447	118			18
	搬送件数	682			37	3	3	111		5	405	118			
	搬送人員	686			38	3	3	114		5	405	118			
新磯	救急出場件数	2,183	3		100	11	11	347	4	21	1,478	162			46
	搬送件数	1,889			93	11	11	309	2	16	1,286	161			
	搬送人員	1,894			93	11	12	310	2	16	1,288	162			
大沼	救急出場件数	3,066	10		148	19	12	452	10	32	2,163	169			51
	搬送件数	2,667	3		136	19	12	412	7	23	1,889	166			
	搬送人員	2,678	4		140	19	12	413	7	23	1,894	166			
相武台	救急出場件数	2,903	8		132	9	13	426	18	26	1,937	266	1		67
	搬送件数	2,454	3		119	7	13	376	9	19	1,645	263			
	搬送人員	2,463	3		125	7	13	376	9	19	1,647	264			
上鶴間	救急出場件数	2,789	9		110	5	6	398	8	31	1,902	249			71
	搬送件数	2,365	1		100	5	6	354	6	21	1,624	248			
	搬送人員	2,378	1		108	5	6	355	6	21	1,628	248			
北	救急出場件数	2,648	5		146	24	11	379	12	22	1,835	149			65
	搬送件数	2,147	1		135	23	11	330	9	18	1,474	146			
	搬送人員	2,156	1		143	23	11	330	9	18	1,475	146			
大沢	救急出場件数	2,244	10		128	23	9	316	6	16	1,562	143			31
	搬送件数	1,994	3		111	21	9	296	3	14	1,395	141			1
	搬送人員	1,995	3		111	21	9	297	3	14	1,395	141			1
相原	救急出場件数	2,352	6		128	21	10	339	8	24	1,595	160			61
	搬送件数	1,972	1		111	21	9	294	8	13	1,355	160			
	搬送人員	1,986	1		123	21	9	295	8	13	1,356	160			
城山	救急出場件数	2,130	6		131	17	12	289	8	15	1,450	163			39
	搬送件数	1,792	1		120	16	12	244	6	10	1,224	159			
	搬送人員	1,803	1		130	16	12	244	6	10	1,225	159			
津久井	救急出場件数	918	7	2	50	11	3	142	2	8	590	81			22
	搬送件数	817	2	1	45	11	3	125	2	5	545	77			1
	搬送人員	821	2	1	47	11	3	125	2	5	547	77			1
派出所	救急出場件数	1,518	9	1	75	10	3	190	6	19	974	178			53
	搬送件数	1,307	2		65	9	2	169	5	13	864	178			
	搬送人員	1,315	3		69	9	2	169	5	13	867	178			
藤野	救急出場件数	632	1	1	31	7	2	112	3	7	413	34			21
	搬送件数	572		1	27	7	2	106	3	4	388	34			
	搬送人員	580		1	33	7	2	107	3	4	389	34			
青根	救急出場件数	289	1		21		1	50	2	3	179	22			10
	搬送件数	254			20		1	47	1	2	161	22			
	搬送人員	256			22		1	47	1	2	161	22			

★地区別・署別・覚知別の火災★

区 分		火 災 件 数											焼 損 棟 数					罹 災 世 帯 数				罹 災 人 員			
		総 数	建 物 火 災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 分 焼 や	総 計	全 損	半 損	小 損				
			小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼 や	ぼ や	爆 発																	
令和5年		150	98	10	9	23	56	-	2	7	-	-	43	117	15	11	30	61	83	13	7	63	167		
令和6年		153	93	12	3	12	66	-	2	18	-	-	40	128	25	5	21	77	88	12	3	73	179		
令和7年		192	115	21	2	20	71	1	2	17	-	-	58	160	31	4	34	91	129	23	8	98	284		
市 行 政 区 分 別	緑 区	橋 本	10	8	2	-	1	5	-	2	-	-	-	10	2	-	1	7	7	3	-	4	12		
		大 沢	8	6	-	1	-	4	1	-	-	-	-	2	5	-	1	-	4	6	1	1	4	14	
		城 山	8	3	2	-	-	1	-	-	3	-	-	2	9	4	1	2	2	4	1	-	3	12	
		津久井	16	9	4	-	2	3	-	2	1	-	-	4	20	6	1	8	5	21	5	2	14	44	
		相模湖	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1	2	
		藤 野	6	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	2	-	-	1	1	2	-	-	2	5	
	中 央 区	小 山	7	7	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	8	8	-	-	8	23	
		清 新	10	7	-	-	3	4	-	-	-	-	-	3	8	-	-	3	5	5	-	-	5	9	
		横 山	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
		中 央	3	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
		星が丘	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		光が丘	2	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	2	-	-	1	1	1	-	-	1	3	
		大野北	17	13	3	1	2	7	-	-	2	-	-	2	19	4	1	3	11	20	5	1	14	49	
		田 名	18	9	3	-	1	5	-	-	2	-	-	7	15	4	-	4	7	2	-	1	1	4	
		上 溝	7	4	1	-	-	3	-	-	-	-	-	3	4	1	-	-	3	3	-	-	3	6	
		南 区	大野中	12	7	-	-	1	6	-	-	-	-	-	5	7	-	-	1	6	7	-	-	7	12
	大野南		15	11	2	-	3	6	-	-	1	-	-	3	14	2	-	3	9	13	2	1	10	27	
	麻 溝		14	8	1	-	2	5	-	-	1	-	-	5	9	1	-	2	6	6	-	-	6	16	
	新 磯		9	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	8	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	相模台		6	5	-	-	2	3	-	-	-	-	-	1	5	-	-	2	3	7	1	2	4	13	
	相武台		9	5	2	-	-	3	-	-	1	-	-	3	11	6	-	1	4	4	2	-	2	5	
	東 林		8	7	1	-	2	4	-	-	-	-	-	1	8	1	-	2	5	12	3	-	9	28	
	その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	署 別	相 模 原 署	小計	68	43	7	1	6	29	-	-	6	-	19	58	9	1	11	37	39	5	2	32	94	
			相模原本署	21	15	-	-	3	12	-	-	1	-	-	5	17	-	-	3	14	13	-	-	13	32
			田名分署	18	9	3	-	1	5	-	-	2	-	-	7	15	4	-	4	7	2	-	1	1	4
			淵野辺分署	15	11	3	1	2	5	-	-	2	-	-	2	17	4	1	3	9	19	5	1	13	45
			緑が丘分署	6	3	-	-	-	3	-	-	1	-	-	2	4	-	-	1	3	2	-	-	2	7
			上溝分署	8	5	1	-	-	4	-	-	-	-	-	3	5	1	-	-	4	3	-	-	3	6
		南 署	小計	73	44	6	-	10	28	-	-	3	-	-	26	55	10	-	11	34	49	8	3	38	101
			南本署	9	6	-	-	2	4	-	-	-	-	-	3	7	-	-	2	5	7	1	-	6	12
			麻溝台分署	7	5	-	-	1	4	-	-	-	-	-	2	5	-	-	1	4	3	-	-	3	6
新磯分署			18	5	1	-	1	3	-	-	1	-	-	12	6	1	-	1	4	4	-	-	4	11	
東林分署			4	4	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	4	-	-	2	2	5	2	-	3	9	
大沼分署			11	7	-	-	1	6	-	-	-	-	-	4	7	-	-	1	6	7	-	-	7	12	
相武台分署			12	8	2	-	2	4	-	-	1	-	-	3	14	6	-	3	5	9	3	2	4	15	
上鶴間分署			12	9	3	-	1	5	-	-	1	-	-	2	12	3	-	1	8	14	2	1	11	36	
北 署	小計	26	17	4	1	1	10	1	-	5	-	-	4	24	6	2	3	13	17	5	1	11	38		
	北本署	4	4	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	5	2	-	-	3	4	2	-	2	6		
	大沢分署	9	7	-	1	1	4	1	-	-	-	-	2	6	-	1	1	4	7	2	1	4	15		
	相原分署	5	3	-	-	-	3	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	4	2	-	-	2	5		
	城山分署	8	3	2	-	-	1	-	-	3	-	-	2	9	4	1	2	2	4	1	-	3	12		
	小計	25	11	4	-	3	4	-	2	3	-	-	9	23	6	1	9	7	24	5	2	17	51		
津 久 井 署	津久井本署	8	4	1	-	2	1	-	-	2	-	-	2	11	1	1	7	2	15	2	2	11	31		
	藤野分署	6	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	2	-	-	1	1	2	-	-	2	5		
	青根分署	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	鳥屋出張所	9	5	3	-	-	2	-	1	1	-	-	2	10	5	-	1	4	7	3	-	4	15		
覚 知 別	119・固定	20	13	4	-	4	5	-	1	3	-	-	3	19	6	1	4	8	15	4	1	10	29		
	加入・固定	9	3	-	-	-	3	-	-	3	-	-	3	4	-	-	-	4	1	-	-	1	2		
	警察電話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	駆け付け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	事後聞知	68	51	-	-	3	47	1	-	1	-	-	16	53	-	-	3	50	42	-	-	42	106		
	その他	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	119・携帯	86	47	17	2	13	15	-	1	10	-	-	28	83	25	3	27	28	70	19	7	44	143		
加入・携帯	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1	4			

(令和7年中)

死者	負傷者	焼 損 面 積						損 害 額 (千円)								
		建 物 (㎡)					林 野 (a)	総 額	建 物			林 野	車 両	航 船 空 機 船	そ の 他	爆 発
		総 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			小 計	建 築 物	収 容 物					
8	41	1,449	882	315	251	1	42	142,943	132,652	92,827	39,825	-	9,445	-	846	-
4	32	3,062	2,519	143	397	3	6	313,869	295,293	236,626	58,667	-	10,861	-	7,658	57
8	33	4,179	2,267	132	1,778	2	3	520,983	507,994	293,350	214,644	-	12,503	-	486	-
-	2	204	193	-	11	-	-	28,276	27,890	26,462	1,428	-	289	-	97	-
-	2	82	-	82	-	-	-	2,580	2,580	2,185	395	-	-	-	-	-
-	-	180	180	-	-	-	-	19,316	17,157	15,348	1,809	-	2,158	-	1	-
2	6	641	590	-	50	1	3	68,895	68,632	61,737	6,895	-	229	-	34	-
-	-	-	-	-	-	-	-	377	10	3	7	-	353	-	14	-
-	-	-	-	-	-	-	-	73	48	44	4	-	-	-	25	-
-	1	-	-	-	-	-	-	24	24	5	19	-	-	-	-	-
-	-	180	-	-	180	-	-	19,610	19,596	14,056	5,540	-	14	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	167	9	-	9	-	158	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	742	192	151	41	-	550	-	-	-
3	3	527	416	50	61	-	-	98,156	96,385	80,942	15,443	-	1,770	-	1	-
1	2	1,454	268	-	1,186	-	-	240,395	240,059	66,605	173,454	-	170	-	166	-
-	2	42	42	-	-	-	-	674	673	583	90	-	-	-	1	-
-	3	6	-	-	5	1	-	1,266	1,263	1,247	16	-	-	-	3	-
-	7	334	209	-	125	-	-	12,829	11,778	8,830	2,948	-	1,038	-	13	-
-	2	46	6	-	40	-	-	5,910	5,694	5,040	654	-	90	-	126	-
-	-	-	-	-	-	-	-	35	32	28	4	-	-	-	3	-
-	3	36	-	-	36	-	-	3,894	3,894	3,726	168	-	-	-	-	-
1	-	268	268	-	-	-	-	14,811	9,181	4,747	4,434	-	5,628	-	2	-
1	-	179	95	-	84	-	-	2,953	2,897	1,611	1,286	-	56	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	8	2,203	726	50	1,427	-	-	359,768	356,938	162,342	194,596	-	2,662	-	168	-
-	1	180	-	-	180	-	-	19,801	19,629	14,061	5,568	-	172	-	-	-
1	2	1,454	268	-	1,186	-	-	240,395	240,059	66,605	173,454	-	170	-	166	-
3	3	527	416	50	61	-	-	98,105	96,334	80,922	15,412	-	1,770	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	793	243	171	72	-	550	-	-	-
-	2	42	42	-	-	-	-	674	673	583	90	-	-	-	1	-
2	15	869	578	-	290	1	-	41,698	34,739	25,229	9,510	-	6,812	-	147	-
-	5	95	-	-	95	-	-	1,976	1,972	1,622	350	-	-	-	4	-
-	2	18	-	-	18	-	-	3,321	3,321	2,724	597	-	-	-	-	-
-	1	28	6	-	22	-	-	2,624	2,405	2,344	61	-	90	-	129	-
-	-	84	-	-	84	-	-	2,946	2,890	1,611	1,279	-	56	-	-	-
-	3	6	-	-	5	1	-	1,266	1,263	1,247	16	-	-	-	3	-
1	2	304	268	-	36	-	-	18,698	13,068	8,473	4,595	-	5,628	-	2	-
1	2	334	304	-	30	-	-	10,867	9,820	7,208	2,612	-	1,038	-	9	-
-	4	466	373	82	11	-	-	50,172	47,627	43,995	3,632	-	2,447	-	98	-
-	2	193	193	-	-	-	-	27,720	27,720	26,342	1,378	-	-	-	-	-
-	2	93	-	82	11	-	-	2,730	2,730	2,285	445	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	406	20	20	-	-	289	-	97	-
-	-	180	180	-	-	-	-	19,316	17,157	15,348	1,809	-	2,158	-	1	-
2	6	641	590	-	50	1	3	69,345	68,690	61,784	6,906	-	582	-	73	-
-	4	158	108	-	50	-	-	7,796	7,429	4,858	2,571	-	353	-	14	-
-	-	-	-	-	-	-	-	73	48	44	4	-	-	-	25	-
-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	9	-
2	2	483	482	-	-	1	2	61,467	61,213	56,882	4,331	-	229	-	25	-
1	3	685	396	-	289	-	1	85,264	83,571	74,238	9,333	-	1,675	-	18	-
-	-	-	-	-	-	-	-	476	124	42	82	-	278	-	74	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	9	6	-	-	5	1	-	2,792	1,832	1,354	478	-	950	-	10	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-
6	21	3,488	1,871	132	1,484	1	2	432,443	422,462	217,716	204,746	-	9,600	-	381	-
-	-	-	-	-	-	-	-	6	5	-	5	-	-	-	1	-

☆月別・時刻別・曜日別の火災☆

区 分		火 災 件 数											焼 損 棟 数					罹 災 世 帯 数					
		総 数	建 物 火 災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 焼 分 や	総 計	全 損	半 損	小 損		
			小 計	全 焼	半 焼	部 焼 分 や	ば や	爆 発															
総 計		192	115	21	2	20	71	1	2	17	-	-	58	160	31	4	34	91	129	23	8	98	
月 別	1 月	20	11	-	1	1	9	-	-	1	-	-	8	11	-	1	1	9	14	1	1	12	
	2 月	21	10	5	-	1	4	-	-	2	-	-	9	24	6	1	9	8	20	5	3	12	
	3 月	24	12	1	-	4	7	-	-	2	-	-	10	13	1	-	4	8	14	2	2	10	
	4 月	19	13	5	-	6	2	-	-	3	-	-	3	20	7	-	11	2	14	4	-	10	
	5 月	11	8	1	-	1	6	-	-	-	-	-	3	14	3	-	2	9	8	1	-	7	
	6 月	12	3	2	-	-	1	-	-	4	-	-	5	7	3	-	-	4	3	-	-	3	
	7 月	16	12	1	1	4	6	-	-	1	-	-	3	18	3	2	4	9	14	2	2	10	
	8 月	21	8	1	-	1	6	-	2	3	-	-	8	9	1	-	1	7	5	-	-	5	
	9 月	13	10	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3	10	-	-	-	10	4	-	-	4	
	10 月	11	8	2	-	-	6	-	-	1	-	-	2	13	4	-	-	9	10	3	-	7	
	11 月	11	9	1	-	-	8	-	-	-	-	-	2	10	1	-	-	9	10	1	-	9	
	12 月	13	11	2	-	2	6	1	-	-	-	-	2	11	2	-	2	7	13	4	-	9	
時 刻 別	6～ 7時	8	3	1	-	-	2	-	-	1	-	-	4	9	1	1	5	2	8	2	2	4	
	7～ 8	5	3	-	1	1	1	-	-	1	-	-	1	4	-	1	2	1	6	2	1	3	
	8～ 9	8	6	1	-	2	3	-	-	-	-	-	2	7	1	-	2	4	7	1	-	6	
	9～ 10	11	7	1	-	1	5	-	-	2	-	-	2	10	2	-	1	7	8	1	-	7	
	10～11	7	5	1	-	1	3	-	-	-	-	-	2	6	1	-	1	4	4	-	-	4	
	11～12	11	6	2	-	1	3	-	-	1	-	-	4	9	2	-	2	5	7	2	-	5	
	12～13	15	8	4	-	2	2	-	-	-	-	-	7	15	6	-	3	6	7	3	-	4	
	13～14	12	3	1	-	1	1	-	1	3	-	-	5	7	2	-	3	2	2	1	1	-	
	14～15	14	7	1	-	3	3	-	1	3	-	-	3	8	1	-	3	4	11	1	2	8	
	15～16	10	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	7	6	3	-	1	2	2	-	-	2	
	16～17	9	5	-	-	-	5	-	-	1	-	-	3	4	-	-	-	4	2	-	-	2	
	17～18	9	3	-	-	1	2	-	-	1	-	-	5	3	-	-	1	2	-	-	-	-	
	18～19	7	6	-	-	1	4	1	-	-	-	-	1	5	-	-	1	4	7	-	1	6	
	19～20	16	10	1	-	-	9	-	-	-	-	-	6	10	1	-	-	9	8	-	-	8	
	20～21	9	6	2	-	-	4	-	-	2	-	-	1	7	2	-	-	5	6	1	-	5	
	21～22	8	7	1	1	1	4	-	-	1	-	-	-	12	1	1	4	6	14	4	1	9	
	22～23	6	5	-	-	4	1	-	-	-	-	-	1	5	-	-	4	1	4	1	-	3	
	23～24	8	6	-	-	-	6	-	-	1	-	-	1	7	-	-	-	7	8	-	-	8	
	0～1	3	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	1	1	2	1	-	1	
	1～2	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1
	2～3	6	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	7	5	-	-	5	
	3～4	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4	1	-	2	3	1	-	2	
	4～5	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	3	-	-	2	4	2	-	2	
	5～6	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	
不明		3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	2	2	-	-	2	
曜 日 別	日 曜 日	26	12	1	-	2	8	1	-	2	-	-	12	12	1	-	2	9	11	1	1	9	
	月 曜 日	30	19	8	1	3	7	-	-	2	-	-	9	35	12	1	7	15	25	8	2	15	
	火 曜 日	25	15	2	-	5	8	-	1	3	-	-	6	21	4	1	6	10	17	3	-	14	
	水 曜 日	22	17	3	-	2	12	-	1	1	-	-	3	17	3	-	2	12	9	-	-	9	
	木 曜 日	25	15	2	-	1	12	-	-	2	-	-	8	21	4	-	4	13	17	2	-	15	
	金 曜 日	29	15	2	-	2	11	-	-	4	-	-	10	22	4	-	3	15	17	4	-	13	
土 曜 日		34	22	3	1	5	13	-	-	3	-	-	9	32	3	2	10	17	33	5	5	23	
不明		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(令和7年中)

罹 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積						損 害 額 (千円)								
			建 物 (㎡)					林 野 (a)	総 額	建 物			林 野	車 両	船 舶 ・ 航 空 機	そ の 他	爆 発
			総 計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や			小 計	建 築 物	収 容 物					
284	8	33	4,179	2,267	132	1,778	2	3	520,983	507,994	293,350	214,644	-	12,503	-	486	-
25	-	6	132	-	82	50	-	-	3,291	3,057	2,554	503	-	229	-	5	-
43	3	6	397	338	-	58	1	-	24,338	23,922	18,061	5,861	-	228	-	188	-
27	-	4	409	108	-	301	-	-	37,352	35,993	29,846	6,147	-	1,256	-	103	-
29	-	4	904	802	-	102	-	-	92,328	85,872	76,402	9,470	-	6,313	-	143	-
20	-	5	1,415	229	-	1,186	-	-	108,031	108,030	28,067	79,963	-	-	-	1	-
7	1	-	280	280	-	-	-	-	161,298	159,488	60,238	99,250	-	1,801	-	9	-
39	1	2	118	35	50	33	-	-	32,776	31,529	21,865	9,664	-	1,223	-	24	-
12	-	1	24	6	-	18	-	3	4,492	3,373	2,762	611	-	1,117	-	2	-
13	-	1	-	-	-	-	-	-	56	47	15	32	-	-	-	9	-
20	1	1	121	121	-	-	-	-	20,303	19,965	18,279	1,686	-	336	-	2	-
24	-	2	97	96	-	-	1	-	26,202	26,202	25,079	1,123	-	-	-	-	-
25	2	1	282	252	-	30	-	-	10,516	10,516	10,182	334	-	-	-	-	-
17	-	5	108	108	-	-	-	-	6,966	6,963	4,495	2,468	-	-	-	3	-
13	-	1	175	-	82	93	-	-	5,221	4,623	3,878	745	-	550	-	48	-
14	-	1	106	85	-	21	-	-	12,373	12,372	11,276	1,096	-	-	-	1	-
15	-	-	62	44	-	16	2	-	9,374	7,265	3,860	3,405	-	2,095	-	14	-
10	-	1	6	6	-	-	-	-	52	52	41	11	-	-	-	-	-
18	-	1	148	83	-	65	-	-	6,088	5,801	3,015	2,786	-	284	-	3	-
13	-	1	539	517	-	22	-	-	70,918	70,879	65,909	4,970	-	14	-	25	-
4	-	1	37	26	-	11	-	1	1,563	154	104	50	-	1,137	-	272	-
22	-	2	171	96	-	75	-	2	28,339	28,140	26,830	1,310	-	199	-	-	-
4	-	-	195	195	-	-	-	-	12,158	6,866	3,567	3,299	-	5,292	-	-	-
2	-	2	-	-	-	-	-	-	177	19	11	8	-	158	-	-	-
-	-	1	166	-	-	166	-	-	12,862	12,517	7,836	4,681	-	336	-	9	-
19	-	1	30	-	-	30	-	-	6,393	6,393	5,088	1,305	-	-	-	-	-
22	1	3	236	236	-	-	-	-	156,185	156,175	60,171	96,004	-	-	-	10	-
14	1	-	137	137	-	-	-	-	752	597	577	20	-	131	-	24	-
34	3	2	253	145	50	58	-	-	39,463	38,512	28,185	10,327	-	951	-	-	-
6	-	-	1,219	-	-	1,219	-	-	84,344	84,344	6,497	77,847	-	-	-	-	-
18	-	2	-	-	-	-	-	-	335	44	11	33	-	218	-	73	-
3	1	3	159	157	-	2	-	-	10,413	10,413	10,106	307	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	-	-	-	-	29	28	26	2	-	-	-	1	-
14	1	3	-	-	-	-	-	-	111	111	15	96	-	-	-	-	-
7	-	2	359	359	-	-	-	-	54,557	53,419	50,680	2,739	-	1,138	-	-	-
8	1	-	73	73	-	-	-	-	2,306	2,304	1,172	1,132	-	-	-	2	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	-	3	-	-	-	1	-
29	-	2	138	108	-	30	-	-	25,663	25,454	23,166	2,288	-	187	-	22	-
58	3	2	755	648	50	57	-	-	73,709	71,111	56,074	15,037	-	2,552	-	46	-
36	2	5	287	131	-	156	-	2	36,456	34,607	30,522	4,085	-	1,561	-	288	-
17	1	7	590	410	-	180	-	1	171,789	171,761	69,377	102,384	-	-	-	28	-
39	-	1	353	340	-	11	2	-	29,429	23,908	18,855	5,053	-	5,521	-	-	-
35	1	5	204	121	-	83	-	-	27,281	25,982	22,686	3,296	-	1,223	-	76	-
70	1	11	1,852	509	82	1,261	-	-	156,655	155,171	72,670	82,501	-	1,459	-	25	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-

☆原因別・月別の火災発生状況☆

区 分	総 計		建 物			林 野			車 両	
	件数	損害額 (千円)	件数	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	件数	焼損 面積 (a)	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
合 計	192	520,983	115	4,179	507,994	2	3	-	17	12,503
た ば こ	25	24,366	9	243	22,780	-	-	-	2	1,374
こ ん ろ	10	76	10	1	76	-	-	-	-	-
か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風 呂 か ま ど	2	15,988	2	145	15,987	-	-	-	-	1
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼 却 炉	1	4,947	1	44	3,405	-	-	-	-	1,542
ス ト ー ブ	8	21,537	8	287	21,537	-	-	-	-	-
こ た つ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボ イ ラ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙 突 ・ 煙 道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排 気 管	5	1,356	-	-	620	-	-	-	4	722
電 気 機 器	28	250,407	21	1,493	249,855	-	-	-	2	550
電 気 装 置	4	943	3	50	785	-	-	-	1	158
電灯・電話等の配線	5	16	3	-	7	-	-	-	-	-
内 燃 機 関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
配 線 器 具	7	2,694	7	65	2,638	-	-	-	-	56
火 あ そ び	12	1,251	5	5	1,242	-	-	-	-	-
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	2	5	1	-	4	-	-	-	-	-
た き 火	1	25	-	-	-	-	-	-	-	-
溶 接 機 ・ 切 断 機	3	32	1	-	32	-	-	-	-	-
灯 火	1	54	1	-	54	-	-	-	-	-
衝 突 の 火 花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
取 灰	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
火 入 れ	5	24	-	-	-	-	-	-	-	-
放 火	15	35,562	10	227	35,562	-	-	-	-	-
放 火 の 疑 い	2	39	-	-	10	-	-	-	1	29
そ の 他	31	22,630	16	321	20,924	1	1	-	5	1,547
不 明	22	139,030	17	1,298	132,476	1	2	-	2	6,524

(令和7年中)

船舶・航空機	その他		爆 発	月別の状況												
	件数	損害額 (千円)	損害額 (千円)	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
-	58	486	-	192	20	21	24	19	11	12	16	21	13	11	11	13
-	14	212	-	25	2	4	1	4	1	-	2	5	2	1	1	2
-	-	-	-	10	-	-	2	2	-	-	2	1	-	1	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	8	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	14	-	5	1	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	5	2	-	28	-	-	2	2	6	3	5	2	2	2	2	2
-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-
-	2	9	-	5	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	7	1	1	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1
-	7	9	-	12	2	3	-	2	-	2	-	-	2	-	-	1
-	1	1	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	25	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	2	-	-	3	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	3	1	-	3	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	5	24	-	5	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	5	-	-	15	1	3	3	-	-	-	-	1	4	-	3	-
-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
-	9	159	-	31	4	4	7	3	1	2	2	4	-	-	3	1
-	2	30	-	22	-	3	1	2	2	-	4	3	-	5	-	2

☆建物用途別火災発生状況☆

(令和7年中)

建築物用途	火 件 災 数	焼 損 棟 数				焼損面積 (㎡)	死者 (人)	負傷者 (人)	損 害 額 (千円)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや				
住宅	42	16	1	14	30	1,416	3	13	140,966
併用住宅	2	-	-	1	2	-	1	1	6,189
共同住宅	33	-	2	7	27	370	1	8	35,047
劇場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公会堂	-	-	-	-	-	-	-	-	-
キャバレー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遊技場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
料理店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飲食店	3	-	-	1	2	14	-	-	940
物品販売店舗	2	-	-	-	2	-	-	-	45
旅館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病院	1	-	-	1	-	166	-	-	12,513
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幼稚園	1	3	1	-	1	35	-	-	1,149
学校	2	-	-	-	2	-	-	1	-
図書館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
停車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神社・寺院 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工場	4	-	-	-	4	-	-	-	362
スタジオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場	1	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
倉庫	8	8	-	3	5	1,673	1	1	250,330
事務所	2	1	-	-	1	42	-	-	587
複合用途 (特定)	7	1	-	3	5	387	2	2	58,559
複合用途(非特定)	4	-	-	1	3	50	-	1	512
地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
文化財	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	3	2	-	2	3	26	-	1	-
合計	115	31	4	33	87	4,179	8	28	507,199

☆建物用途別出火原因☆

(令和7年中)

区 分	総 計	住 宅	併 用 住 宅	共 同 住 宅	飲 食 店	物 品 販 売 店 舗	病 院	社 会 福 祉 施 設	幼 稚 園	学 校	工 場	駐 車 場	倉 庫	事 務 所	複 合 用 途 (特)	複 合 用 途 (非特)	そ の 他
火 災 件 数	115	42	2	33	3	2	1	-	1	2	4	1	8	2	7	4	3
た ば こ	9	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
こ ん ろ	10	4	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風 呂 か ま ど	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼 却 炉	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
ス ト ー ブ	8	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
こ た つ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボ イ ラ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙 突 ・ 煙 道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排 気 管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 機 器	21	7	-	8	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	1	1	-
電 気 装 置	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-
電灯・電話等の配線	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
内 燃 機 関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
配 線 器 具	7	-	-	3	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-
火 あ そ び	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-	1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
た き 火	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
溶 接 機 ・ 切 断 機	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
灯 火	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衝 突 の 火 花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
取 灰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 入 れ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放 火	10	4	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
放 火 の 疑 い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	16	6	-	3	2	1	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
不 明	17	7	1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	3	1	1	-	-

☆令和 7 年中の主な火災☆

整理 番号	出火月	火災種別	火元用途	り災世帯 (世帯)	り災人員 (人)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
1	2 月	建物	住宅	7	14	－	3	71	6,933
2	2 月	建物	複合用途（特定）	4	7	2	－	58	5,025
3	2 月	建物	併用住宅	1	3	1	1	－	12
4	4 月	建物	複合用途（特定）	2	4	－	2	324	52,270
5	5 月	建物	倉庫	－	－	－	－	1,186	83,388
6	6 月	建物	倉庫	－	－	1	－	236	156,073
7	7 月	建物	共同住宅	5	15	1	－	50	17,500
8	1 0 月	建物	住宅	2	2	1	－	36	2,306
9	1 2 月	建物	住宅	4	9	1	－	95	－
10	1 2 月	建物	住宅	1	1	1	－	157	10,289

※主な火災とは

- 1 死者 1 人以上発生したもの
- 2 負傷者が 3 人以上発生したもの
- 3 建物焼損面積 1, 0 0 0 ㎡以上のもの
- 4 損害額 3, 0 0 0 万円以上のもの

☆防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況☆

(令和8. 4. 1)

地区別		階層	3 ～ 10 階	11 階 以上	地下 1 階	地下2階以上
		地区別計				
合計		8,946	8,700	246	1,166	56
緑区	小計	1,551	1,513	38	213	16
	橋本	1,114	1,078	36	107	9
	大沢	187	185	2	20	1
	城山	94	94	—	16	3
	津久井	72	72	—	25	2
	相模湖	37	37	—	16	—
	藤野	47	47	—	29	1
中央区	小計	3,772	3,658	114	483	17
	小山	324	298	26	46	1
	横山	195	195	—	13	—
	清新	656	628	28	104	5
	中央	856	827	29	107	8
	星が丘	276	274	2	41	1
	光が丘	117	117	—	16	—
	大野北	914	893	21	105	1
	上溝	233	227	6	28	—
南区	田名	201	199	2	23	1
	小計	3,623	3,529	94	470	23
	大野中	506	497	9	60	5
	大野南	1,274	1,204	70	178	11
	麻溝	148	147	1	35	2
	新磯	26	26	—	6	1
	相模台	643	638	5	63	2
	相武台	355	355	—	26	1
東林	東林	671	662	9	102	1
署別		署別計	3 ～ 10 階	11 階 以上	地下 1 階	地下2階以上
合計		8,946	8,700	246	1,166	56
相模原署	小計	3,772	3,658	114	483	17
	本署	1,727	1,644	83	240	12
	田名分署	202	200	2	23	1
	淵野辺分署	884	863	21	101	1
	緑が丘分署	542	540	2	71	3
	上溝分署	417	411	6	48	—
南区署	小計	3,623	3,529	94	470	23
	本署	963	926	37	128	7
	麻溝台分署	346	345	1	45	—
	新磯分署	124	124	—	23	3
	東林分署	561	554	7	83	1
	大沼分署	435	426	9	51	4
	相武台分署	505	503	2	44	2
	上鶴間分署	689	651	38	96	6
北区署	小計	1,395	1,357	38	143	13
	本署	710	684	26	78	6
	大沢分署	187	185	2	20	1
	相原分署	404	394	10	29	3
	城山分署	94	94	—	16	3
津久井署	小計	156	156	—	70	3
	本署	76	76	—	29	2
	藤野分署	48	48	—	29	1
	青根分署	3	3	—	1	—
	鳥屋出張所	29	29	—	11	—

☆防火対象物の防火管理者状況☆

(令和8. 4. 1)

区 分		消 設 へ 防 置 法 用 対 第 設 象 1 備 物 7 等 条 数	防 任 へ 火 対 法 管 第 象 8 理 物 条 者 物 条 選 数	防 選 火 任 管 実 理 者 数	防 選 火 任 管 の 理 割 者 合 (%)	
・・・は特定用途防火対象物						
合 計		22,091	4,426	3,814	86.2	
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	10	4	4	100.0
	ロ	公会堂、集会場	70	54	53	98.1
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	—	—	—	—
	ロ	遊技場、ダンスホール	32	24	21	87.5
	ハ	性風俗関連特殊営業	—	—	—	—
	ニ	カラオケ等	13	11	10	90.9
3	イ	待合、料理店の類	2	2	2	100.0
	ロ	飲食店	527	219	202	92.2
4		百貨店、マーケット	607	428	386	90.2
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	285	66	64	97.0
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	11,348	1,044	948	90.8
6	イ	病院、診療所、助産所	231	60	58	96.7
	ロ	老人短期入所施設等	350	279	250	89.6
	ハ	老人デイサービスセンター等	426	190	180	94.7
	ニ	幼稚園、特別支援学校	70	45	44	97.8
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	545	141	139	98.6
8		図書館、博物館、美術館	11	8	8	100.0
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	5	4	4	100.0
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	4	2	2	100.0
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	12	—	—	—
11		神社、寺院、教会の類	107	56	52	92.9
12	イ	工場、作業場	1,993	144	138	95.8
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	3	—	—	—
13	イ	自動車車庫、駐車場	51	1	1	100.0
	ロ	飛行機等の格納庫	—	—	—	—
14		倉庫	900	40	30	75.0
15		前各号に該当しない事業場	1,169	341	304	89.1
16	イ	特定用途部分を含む防火対象物	1,994	1,025	719	70.1
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1,319	236	193	81.8
16の2		地下街	—	—	—	—
16の3		準地下街	—	—	—	—
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	6	2	2	100.0
18		アーケード	1	—	—	—
19		市町村長の指定する山林	—	—	—	—
20		総務省令で定める舟車	—	—	—	—

☆防火対象物の中高層別状況☆

(令和 8. 4. 1)

区 分		中高層別									
		計	3 ～ 1 0 階	1 1 階	1 2 階	1 3 階	1 4 階	1 5 階 以上	地下 1 階	地下 2 階	地下 3 階 以上
・・・は特定用途防火対象物											
合 計		8,946	8,700	63	38	27	64	54	1,166	48	8
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	—	—	—	—	1	—	—
	ロ	公会堂、集会場	18	18	—	—	—	—	7	1	—
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊技場、ダンスホール	13	13	—	—	—	—	1	1	—
	ハ	性風俗関連特殊営業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	カラオケ等	5	5	—	—	—	—	—	—	—
3	イ	待合、料理店の類	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲食店	33	33	—	—	—	—	10	—	—
4		百貨店、マーケット	48	48	—	—	—	—	18	1	—
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	50	47	1	—	—	2	16	—	—
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	5,145	4,949	49	30	22	53	436	21	1
6	イ	病院、診療所、助産所	88	87	—	—	—	1	23	—	—
	ロ	老人短期入所施設等	120	120	—	—	—	—	15	—	—
	ハ	老人デイサービスセンター等	72	72	—	—	—	—	14	—	—
	ニ	幼稚園、特別支援学校	14	14	—	—	—	—	5	—	—
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	275	275	—	—	—	—	42	1	—
8		図書館、博物館、美術館	2	2	—	—	—	—	2	2	—
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	—	—	—	—	—	—	1	—	—
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	—	—	—	—	—	—	—
11		神社、寺院、教会の類	16	16	—	—	—	—	9	—	—
12	イ	工場、作業場	340	340	—	—	—	—	41	1	—
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	自動車車庫、駐車場	8	8	—	—	—	—	1	—	—
	ロ	飛行機等の格納庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14		倉庫	105	105	—	—	—	—	8	—	—
15		前各号に該当しない事業場	396	396	—	—	—	—	118	6	2
16	イ	特定用途部分を含む防火対象物	1,243	1,213	4	5	3	7	278	12	3
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	950	934	9	3	2	1	120	2	2
16の2		地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16の3		準地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18		アーケード	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19		市町村長の指定する山林	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20		総務省令で定める舟車	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★署別・防火対象物別中高層建築物の状況★

区 分		対 象 物 合 計	相 模 原 署				
			本 署	田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署
■■■■ は特定用途防火対象物							
合 計		8,946	1,727	202	884	542	417
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	-	-	-	1	1
	ロ 公会堂、集会場	18	4	-	2	-	-
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場、ダンスホール	13	2	-	4	-	-
	ハ 性風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケ等	5	2	-	-	-	-
3	イ 待合、料理店の類	1	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	33	9	-	-	2	2
4	百貨店、マーケット	48	13	-	3	3	4
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	50	13	-	7	1	3
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	5,145	965	64	539	261	239
6	イ 病院、診療所、助産所	88	12	3	5	2	4
	ロ 老人短期入所施設等	120	21	4	5	5	13
	ハ 老人デイサービスセンター等	72	9	1	6	12	5
	ニ 幼稚園、特別支援学校	14	2	-	2	1	-
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	275	14	10	30	22	16
8	図書館、博物館、美術館	2	-	-	-	1	-
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	-	-	-	-	-	-
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場	-	-	-	-	-	-
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	-	-	-	-
11	神社、寺院、教会の類	16	3	-	2	1	2
12	イ 工場、作業場	340	70	55	23	1	8
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫、駐車場	8	4	1	1	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	105	23	20	6	16	11
15	前各号に該当しない事業場	396	104	14	26	36	15
16	イ 特定用途部分を含む複合用途防火対象物	1,243	266	7	125	98	56
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	950	190	23	98	79	38
16の2	地下街	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	-	-	-	-	-	-
18	アーケード	-	-	-	-	-	-
19	市町村長の指定する山林	-	-	-	-	-	-
20	総務省令で定める舟車	-	-	-	-	-	-

南 署							北 署				津久井署			
本 署	麻 溝 台 分 署	新 磯 分 署	東 林 分 署	大 沼 分 署	相 武 台 分 署	上 鶴 間 分 署	本 署	大 沢 分 署	相 原 分 署	城 山 分 署	本 署	藤 野 分 署	青 根 分 署	鳥 屋 出 張 所
963	346	124	561	435	505	689	710	187	404	94	76	48	3	29
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	4	1	-	1	-	1	1	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
4	-	1	4	-	-	3	6	-	1	-	1	-	-	-
4	1	1	2	8	1	4	2	-	1	-	1	-	-	-
-	2	1	-	1	-	8	4	2	-	-	1	7	-	-
620	173	53	327	252	384	451	429	130	193	48	13	4	-	-
7	13	3	6	8	2	4	3	3	5	1	5	2	-	-
11	2	11	2	7	5	7	2	6	4	3	5	5	1	1
6	4	1		3	2	7	6	1	3	1	2	1	1	1
-	1	1	2	1	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
34	47	6	10	8	10	13	6	13	8	9	9	4	-	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	1	2	-	-	-	2	-	1	-	-
-	29	4	-	18	-	3	11	8	82	5	5	6	-	12
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	4	2	-	5	-	4	2	1	7	-	3	-	-	1
26	10	13	10	22	5	23	33	4	30	8	9	4	-	4
163	34	16	115	55	54	77	114	12	24	7	13	5	1	1
83	26	9	82	41	37	82	89	5	43	9	8	6	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆署別・種別対象物数☆

(令和8. 4. 1)

署 別		消設（ 防置法 用対第 設象1 備物7 等数条）	定 期 点 検 A	定 期 点 検 B	1 種 A	1 種 B	2 種 A	2 種 B	3 種 A	3 種 B
合 計		22,091	527	173	2,012	443	3,701	370	3,574	11,291
相 模 原 署	小 計	8,823	138	78	814	190	1,583	153	1,610	4,257
	本 署	3,245	63	43	309	50	698	60	586	1,436
	田 名 分 署	1,190	10	3	74	23	197	10	303	570
	淵 野 辺 分 署	1,858	26	8	157	32	372	18	278	967
	緑 が 丘 分 署	1,308	21	12	154	49	155	37	201	679
	上 溝 分 署	1,222	18	12	120	36	161	28	242	605
	小 計	7,927	166	65	581	112	1,429	112	1,001	4,461
南 署	本 署	1,808	31	22	132	26	320	22	204	1,051
	麻 溝 台 分 署	960	40	11	56	12	246	10	141	444
	新 磯 分 署	712	17	3	76	10	42	18	79	467
	東 林 分 署	1,087	9	15	70	22	135	7	138	691
	大 沼 分 署	1,113	38	3	96	15	230	15	144	572
	相 武 台 分 署	867	7	6	60	8	202	9	102	473
	上 鶴 間 分 署	1,380	24	5	91	19	254	31	193	763
北 署	小 計	3,927	83	17	263	109	560	82	744	2,069
	本 署	1,273	19	10	102	34	206	26	239	637
	大 沢 分 署	751	20	5	46	24	93	29	150	384
	相 原 分 署	1,347	31	0	70	27	193	12	296	718
	城 山 分 署	556	13	2	45	24	68	15	59	330
津 久 井 署	小 計	1,414	140	13	354	32	129	23	219	504
	本 署	647	130	0	92	18	63	15	93	236
	藤 野 分 署	300	5	13	82	6	30	4	61	99
	青 根 分 署	163	2	0	146	1	0	0	7	7
	鳥 屋 出 張 所	304	3	0	34	7	36	4	58	162

☆防火対象物査察実施状況☆

区 分		査 察 実 施 数	指 防 導 火 の 対 象 物 の 数	指 防 導 火 の 対 象 物 の 数
□…は特定用途防火対象物				
合 計		1, 971	812	1, 159
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	-	-
	ロ	公会堂、集会場	23	15
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-
	ロ	遊技場、ダンスホール	4	3
	ハ	性風俗関連特殊営業	-	-
	ニ	カラオケ等	2	1
3	イ	待合、料理店の類	-	-
	ロ	飲食店	60	20
4		百貨店、マーケット	75	36
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	70	52
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	319	213
6	イ	病院、診療所、助産所	34	24
	ロ	老人短期入所施設等	73	21
	ハ	老人デイサービスセンター等	95	68
	ニ	幼稚園、盲学校、聾学校又は養護学校	13	9
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	33	28
8		図書館、博物館、美術館	2	2
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	5	3
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	2	2
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	4	4
11		神社、寺院、教会の類	8	3
12	イ	工場、作業場	387	264
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	-	-
13	イ	自動車車庫、駐車場	7	7
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-
14		倉庫	136	80
15		前各号に該当しない事業場	136	101
16	イ	特定用途部分を含む複合用途防火対象物	337	126
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	144	75
16の2		地下街	-	-
16の3		準地下街	-	-
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	2	2
18		アーケード	-	-
19		市町村長の指定する山林	-	-
20		総務省令で定める舟車	-	-

(令和7年度)

指導内容							
指導 総 数	建 防 火 築 的 物 措 の 置	消 防 用 設 備 等	火 気 使 用 設 備	危 険 物 関 係	電 気 関 係	防 火 管 理	住 宅 用 火 災 警 報 器
1,875	27	868	9	57	4	904	6
-	-	-	-	-	-	-	-
30	2	6	-	-	-	22	-
-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	2	-	-	-	4	-
-	-	-	-	-	-	-	-
95	-	45	-	-	-	50	-
93	3	29	-	2	1	58	-
45	-	14	-	1	-	29	1
144	-	113	-	-	-	29	2
18	-	10	-	-	-	8	-
141	7	53	2	-	2	77	-
39	1	22	-	-	-	16	-
6	-	2	-	-	-	4	-
9	-	5	-	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	1	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	6	-	-	-	6	-
185	3	124	1	39	1	17	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
101	2	85	-	9	-	5	-
54	1	25	-	1	-	27	-
762	8	247	6	1	-	498	2
130	-	77	-	-	-	52	1
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

★建築物消防同意事務取扱状況★

(令和7年度)

区 分			受 付 件 数					同 意 件 数					不 同 意 件 数			
			計	新 築	増 築	改 築	そ の 他	計	新 築	増 築	改 築	そ の 他	新 築	増 築	改 築	そ の 他
計			2,043	1,980	48	1	14	2,029	1,967	48	1	13	-	-	-	-
1	イ	映画館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	集会場等	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	二	カラオケ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店等	9	9	-	-	-	9	9	-	-	-	-	-	-	-
4		百貨店、マーケット等	14	14	-	-	-	14	14	-	-	-	-	-	-	-
5	イ	旅館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	共同住宅等	228	228	-	-	-	220	220	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	2	1	1	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	8	8	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	3	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-
	二	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7		小中高大学校等	9	-	9	-	-	9	-	9	-	-	-	-	-	-
8		図書館等	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
9	イ	蒸・熱気浴場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10		車両の停車場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11		神社、寺院等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	イ	工場・作業場	19	10	8	-	1	20	10	9	-	1	-	-	-	-
	ロ	スタジオ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	車庫、駐車場等	4	3	1	-	-	4	3	1	-	-	-	-	-	-
	ロ	格納庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		倉 庫	30	28	1	-	1	31	29	1	-	1	-	-	-	-
15		その他の事業場	69	64	5	-	-	67	63	4	-	-	-	-	-	-
16	イ	特定複合用途	26	13	1	1	11	26	14	1	1	10	-	-	-	-
	ロ	その他 //	16	16	-	-	-	14	14	-	-	-	-	-	-	-
16の2		地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3		準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		文 化 財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		アーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令 別 表 以 外		危険物施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		工作物等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		専用住宅	1,604	1,582	21	-	1	1,600	1,578	21	-	1	-	-	-	-
		併用住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		エレベーター等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書☆

(令和7年度)

	計	予防課	危険物保安課	相模原署	南 署	北 署	津久井署
消防法及び火災予防条例等に基づく各種の申請、届出等の件数	24,176	2,400	15	8,483	7,367	4,339	1,572
消防同意受付	2,043	2,043	—	—	—	—	—
防火管理者選任（解任）届	1,228	—	—	482	440	246	60
統括防火管理者選任（解任）届	33	—	—	16	13	4	—
消防計画作成（変更）届	1,312	—	—	489	475	281	67
全体についての消防計画作成（変更）届	32	—	—	10	14	8	—
表示マーク交付（更新）申請	—	—	—	—	—	—	—
消防法令適合通知書交付申請	5	—	—	1	1	—	3
防火対象物定期点検報告	458	—	—	133	191	125	9
防火対象物定期点検特例申請	70	—	—	17	18	31	4
消防用設備等着工届	537	68	—	196	159	90	24
消防用設備等設置届	1,688	125	—	591	580	286	106
消防用設備等工事計画	198	33	—	67	62	25	11
消防用設備等点検報告	7,236	—	—	2,971	2,374	1,469	422
消防用設備等検査済証交付	105	22	—	33	23	21	6
消防用設備等特例適用承認申請	29	8	—	6	7	6	2
禁止行為解除承認申請	65	1	—	6	50	7	1
火災予防業務計画	2	—	—	2	—	—	—
管理権原者変更届	—	—	—	—	—	—	—
防火対象物使用開始届	862	30	—	316	318	164	34
火を使用する設備等の設置（変更）届	102	7	—	34	20	34	7
急速充電・発電・変電・蓄電池等・ネオン管灯設備設置届	173	31	—	58	45	30	9
水素ガス気球設置届	—	—	—	—	—	—	—
火煙発生届	717	—	—	165	144	143	265
煙火消費届	86	—	15	19	5	28	19
催物開催届	9	—	—	6	2	1	—
水道断減水届	87	—	—	39	38	4	6
道路工事・占用届	1,762	—	—	832	514	285	131
露店等の開設届出	596	—	—	171	260	84	81
少量危険物等（貯蔵・取扱）開始（廃止）届	131	3	—	52	32	29	15
指定可燃物（貯蔵・取扱）開始（廃止）届	34	—	—	8	10	15	1
指定洞道等届	1	—	—	—	—	1	—
圧縮アセチレンガス等（貯蔵・取扱）開始（廃止）届	78	—	—	27	22	23	6
罹災証明願	112	—	—	41	38	13	20
防火管理講習資格証明申請	27	27	—	—	—	—	—
防災管理講習資格証明申請	—	—	—	—	—	—	—
消防訓練指導申請、消防訓練通報	4,149	—	—	1,659	1,424	808	258
遠隔移報システム等受付	7	—	—	6	1	—	—
防火相談	24	2	—	5	12	—	5
意見書	—	—	—	—	—	—	—
防災管理	防災管理管理者選任（解任）届	39	—	—	23	14	—
	統括防災管理者選任（解任）届	1	—	—	1	—	—
	消防計画作成（変更）届	43	—	—	27	14	—
	全体についての消防計画作成（変更）届	9	—	—	3	2	—
	自衛消防組織設置（変更）届	27	—	—	10	11	—
	防災管理点検結果報告	48	—	—	7	10	31
	防災管理点検報告特例認定申請	11	—	—	1	1	9

★危険物施設の状況★

(令和8. 4. 1)

施設区分 地区別 区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油取扱所		第一 種 販 売 取 扱 所	第二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
													自 家 用	営 業 用				
合 計		823	8	501	176	20	12	191	4	84	14	314	57	75	5	3	174	
緑区	小計	311	2	199	67	12	8	74	3	31	4	110	23	25	-	1	61	
	橋本	96	2	62	33	8	1	16	-	4	-	32	6	6	-	1	19	
	大沢	63	-	41	5	2	5	19	-	9	1	22	6	1	-	-	15	
	城山	37	-	23	8	-	-	9	1	4	1	14	1	4	-	-	9	
	津久井	71	-	47	15	2	1	13	2	12	2	24	5	9	-	-	10	
	相模湖	23	-	14	5	-	-	8	-	1	-	9	2	2	-	-	5	
	藤野	21	-	12	1	-	1	9	-	1	-	9	3	3	-	-	3	
中央区	小計	349	5	209	76	8	1	70	-	46	8	135	24	32	5	2	72	
	小山	42	-	26	16	-	-	8	-	2	-	16	3	1	-	2	10	
	横山	11	-	5	5	-	-	-	-	-	-	6	2	2	-	-	2	
	清新	43	1	18	8	-	1	6	-	1	2	24	1	6	4	-	13	
	中央	29	-	18	2	1	-	12	-	3	-	11	-	5	-	-	6	
	星が丘	12	-	7	-	-	-	2	-	5	-	5	-	3	-	-	2	
	光が丘	9	-	3	1	-	-	1	-	1	-	6	3	3	-	-	-	
	大野北	44	2	29	10	1	-	17	-	1	-	13	3	3	-	-	7	
	上溝	51	1	37	4	1	-	2	-	27	3	13	4	5	-	-	4	
	田名	108	1	66	30	5	-	22	-	6	3	41	8	4	1	-	28	
南区	小計	163	1	93	33	-	3	47	1	7	2	69	10	18	-	-	41	
	大野中	42	1	25	11	-	1	8	-	4	1	16	3	6	-	-	7	
	大野南	19	-	9	2	-	1	5	-	1	-	10	1	4	-	-	5	
	麻溝	52	-	34	9	-	1	23	1	-	-	18	5	2	-	-	11	
	新磯	8	-	4	-	-	-	3	-	1	-	4	-	2	-	-	2	
	相模台	31	-	14	7	-	-	6	-	1	-	17	-	2	-	-	15	
	相武台	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	
	東林	9	-	7	4	-	-	2	-	-	1	2	-	2	-	-	-	
保安監督者等選任状況	保安監督者	481	8	230	163	20	-	42	4	-	1	243	57	75	3	3	105	
	取 扱 者	342	-	271	13	-	12	149	-	84	13	71	-	-	2	-	69	
	合 計	823	8	501	176	20	12	191	4	84	14	314	57	75	5	3	174	
査察状況	対象数	823	8	501	176	20	12	191	4	84	14	314	57	75	5	3	174	
	査察件数	250	3	163	46	9	5	56	1	41	5	84	13	22	1	-	48	
	実施率	30%	38%	33%	26%	45%	42%	29%	25%	49%	36%	27%	23%	29%	20%	0%	28%	
	指導施設数	50	-	26	6	3	2	6	1	8	-	24	3	10	1	-	10	
	指導内容	位置	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
		構造	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		設備	11	-	7	2	-	1	1	-	3	-	4	-	3	-	-	1
		管理	53	-	28	7	3	3	8	1	6	-	25	3	11	1	-	10
	合計	65	-	35	9	3	4	9	1	9	-	30	3	14	1	-	12	

☆年度別危険物施設数☆

(令和8. 4. 1)

施設区分 \ 年度	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
事業所数	513	501	493	482	475	466	462	457	453	448
合 計	916	898	884	872	864	854	846	838	839	823
製 造 所	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8
屋 内 貯 蔵 所	188	191	193	192	192	190	185	186	187	176
屋外タンク貯蔵所	19	20	19	19	20	20	20	20	20	20
屋内タンク貯蔵所	14	13	13	13	11	11	12	12	12	12
地下タンク貯蔵所	212	206	199	196	194	191	188	188	191	191
簡易タンク貯蔵所	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4
移動タンク貯蔵所	93	90	90	92	88	88	87	87	85	84
屋 外 貯 蔵 所	19	18	18	15	15	15	16	14	15	14
給 油 取 扱 所	146	142	142	141	139	136	136	135	132	132
第 1 種販売取扱所	7	6	6	6	6	5	5	5	6	5
第 2 種販売取扱所	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
一 般 取 扱 所	200	196	188	182	183	182	181	176	176	174

☆署別・類別貯蔵取扱量☆

(令和8. 4. 1)

種 別 分 区		第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類
署 別 分 区		(k g)	(k g)	(k g)	(K L)	(k g)	(k g)
合 計		560, 615	18, 883	28	20, 944	3, 243	1, 034
相模原署	小 計	35, 691	16, 510	9	12, 028	2, 544	823
	本 署	32, 241	210	1	6, 604	1, 044	805
	田名分署	3, 450	3, 200	3	2, 557	—	19
	淵野辺分署	—	13, 100	5	719	—	—
	緑が丘分署	—	—	—	684	1, 500	—
	上溝分署	—	—	—	1, 463	—	—
南 署	小 計	419	1, 069	2	3, 841	35	211
	本 署	—	—	—	548	—	—
	麻溝台分署	419	45	2	1, 442	—	211
	新磯分署	—	—	—	633	—	—
	東林分署	—	1, 024	—	198	—	—
	大沼分署	—	—	—	720	35	—
	相武台分署	—	—	—	19	—	—
	上鶴間分署	—	—	—	281	—	—
北 署	小 計	524, 179	1, 179	17	3, 634	664	0
	本 署	11, 900	1, 164	—	1, 472	581	—
	大沢分署	—	—	—	346	—	—
	相原分署	512, 279	15	17	1, 245	83	—
	城山分署	—	—	—	571	—	—
津久井署	小 計	325	125	0	1, 442	0	0
	本 署	—	—	—	724	—	—
	藤野分署	—	—	—	265	—	—
	青根分署	—	—	—	44	—	—
	鳥屋出張所	325	125	—	409	—	—

☆ 気象観測表 ☆ 消防指令センター観測分

(令和7年中)

月 別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	10.1	10.3	11.6	11.6	11.2	11.5	12.5	11.6	9.2	8.5	8.0	10.7	10.6	12.5
	風 向	西	北	南南西	南	南	南	南	南	南	南	南	西		
	起 日	8日	13日	27日	15日	20日	6日	15日	12日	28日	18日	17日	3日		
	平均 (m/s)	2.8	3.1	3.3	3.5	3.2	3.2	3.6	3.1	2.8	2.7	2.5	2.7	3.0	3.6
最多風向		西北西	西北西	北	南	南	南	南	南	南	北	西北西	西北西		
最大瞬間風速	風速 (m/s)	15.9	16.8	18.7	19.2	18.1	16.3	21.2	17.2	13.8	14.2	13.4	17.2	16.8	21.2
	風 向	西	北	南南東	西	北北西	南	南南東	南	南	北	北	西		
	起 日	8日	13日	27日	15日	2日	6日	15日	12日	28日	9日	3日	3日		
気温	平均 (℃)	6.2	5.8	10.4	15.4	18.9	24.7	28.1	29.6	26.4	18.3	12.5	8.1	17.0	29.6
	最高 (℃)	14.4	17.0	27.2	26.5	30.3	35.6	37.2	38.8	36.4	29.9	21.4	20.6	27.9	38.8
	起 日	15日	26日	26日	19日	20日	17日	29日	5日	3日	6日	17日	1日		
	最低 (℃)	-0.6	-2.0	0.5	3.0	12.1	16.0	20.7	24.2	18.3	10.9	4.3	0.0	9.0	-2.0
湿度	起 日	18日	6日	4日	1日	1日	1日	12日	29日	24日	23日	19日	28日		
	平均 (%)	50.5	44.5	63.0	67.0	74.2	77.1	77.4	72.7	76.0	78.9	64.6	60.1	67.2	78.9
	最小 (%)	13.7	9.4	15.8	19.8	30.9	27.4	40.9	38.4	39.6	36.9	30.5	18.4	26.8	9.4
気圧	起 日	9日	19日	26日	16日	26日	28日	30日	30日	22日	17日	28日	3日		
	平均 (hPa)	1000.7	998.8	1000.2	996.5	997.6	995.2	996.7	995.6	999.3	1004.8	1003.1	1002.4	999.2	1004.8
	最高 (hPa)	1010	1010.9	1015.9	1013.9	1010.9	1005.1	1005.0	1004.8	1010.2	1016.0	1016.1	1018	1011.4	1018.0
	起 日	18日	25日	10日	1日	9日	13日	18日	14日	24日	30日	4日	23日		
気圧	最低 (hPa)	984.0	981.1	977.5	973.9	981.8	981.7	982.7	982.2	986.4	985.0	983.5	979.8	981.6	973.9
	起 日	7日	13日	17日	15日	10日	4日	14日	7日	29日	31日	1日	26日		
降水日数		4	1	13	11	14	8	9	6	7	14	2	7		合計 96
雲量平均		4.3	4.4	7.2	6.4	7.9	6.6	5.7	6	6.8	8.5	5.7	4.9		

風向頻度 (%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
	11.6	6.7	4.7	2.2	1.6	1.7	2.3	6.7	17.0	2.3	1.4	2.2	5.7	11.8	7.9	9.7	4.5

- (参考) 1 データは相模原市消防局観測値
2 風向風速は地上高37mでの観測値
3 最多風向は、風向頻度の最大値
4 雲量平均は、3・6・9・12・15・18・21・24時の8回の平均を日平均値とし、算出

☆ 気象観測表 ☆ 津久井消防署観測分

(令和7年中)

月 別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	5.1	6.5	5.8	6.6	5.1	5.0	5.0	5.4	4.2	3.7	4.5	6.0	5.2	6.6
	風 向	西北西	西北西	西北西	西北西	東	西	東	東	西	東	東	北西		
	起 日	29日	26日	26日	15日	3日	22日	26日	2日	2日	28日	29日	11日		
	平均 (m/s)	1.5	1.7	1.5	1.6	1.3	1.4	1.4	1.4	1.2	1.1	1.4	1.4	1.4	1.7
最多風向		西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西		
最大瞬間風速	風速 (m/s)	12.2	14.0	12.7	15.1	9.8	11.1	11.2	14.5	9.6	7.9	7.8	13.1	11.6	15.1
	風 向	西北西	西	北北西	北西	南	西	南南東	北西	西	南	東	北北西		
	起 日	29日	17日	27日	15日	1日	22日	15日	11日	2日	18日	18日	11日		
気温	平均 (℃)	3.3	3.2	8.2	13.5	17.0	23.2	26.4	27.6	24.2	16.4	9.3	5.3	14.8	27.6
	最高 (℃)	12.7	16.2	26.1	26.9	33.1	35.4	36.5	38.5	35.7	28.5	20.5	18.4	27.4	38.5
	起 日	20日	26日	26日	19日	20日	18日	29日	5日	2日	6日	17日	8日		
	最低 (℃)	-4.1	-6.0	-1.4	0.9	7.9	13.8	18.6	20.9	15.0	8.0	1.0	-2.9	6.0	-6.0
	起 日	18日	6日	8日	1日	1日	6日	12日	29日	24日	28日	19日	28日		
湿度	平均 (%)	61.9	53.1	70.8	71.7	79.5	80.2	80.5	80.0	85.6	90.6	83.4	76.1	76.1	90.6
	最小 (%)	12.2	9.9	10.4	14.2	25.4	18.9	38.9	41.2	40.2	41.0	28.8	20.9	25.2	9.9
	起 日	9日	26日	26日	16日	20日	5日	15日	30日	22日	17日	28日	3日		
気圧	平均 (hPa)	988.6	986.5	988.1	984.6	985.9	983.7	985.2	984.3	987.9	993.1	991.2	990.4	987.5	993.1
	最高 (hPa)	997.8	998.9	1003.6	1001.8	999.0	993.3	993.3	993.2	998.4	1004.1	1004	1005.6	999.417	1005.6
	起 日	18日	25日	10日	1日	9日	13日	18日	14日	24日	30日	4日	23日		
	最低 (hPa)	972	969.3	965.9	962.0	970.0	970.1	971	971.2	975.1	973.4	971.9	968.1	970	962
	起 日	7日	13日	17日	15日	10日	4日	14日	7日	29日	31日	1日	26日		
降水日数		2	1	11	11	14	8	9	9	10	12	2	6		合計 95

風向頻度(%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
	0.1	0.1	0.2	0.6	10.7	12.5	6.3	3.6	3.0	2.3	2.3	3.4	13.8	27.9	7.6	1.0	4.6

- (参考) 1 データは津久井消防署観測値
2 風向風速は地上高13mでの観測値
3 最多風向は、風向頻度の最大値

☆降雨状況☆

(令和7年中)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年 降水量	10分間 最高	起時	1時間 最高	起時	1日 最高	起日
相模原 (mm)	34.0	7.5	153.0	176.0	241.5	72.0	123.0	104.5	183.0	133.0	6.5	52.5	1286.5	9.5	4月11日	33.0	8月10日	87.5	8月10日
津久井 (mm)	21.0	4.0	129.0	157.5	204.5	48.0	124.0	32.5	268.0	106.0	1.5	25.0	1121.0	11.0	7月16日	29.5	9月5日	139.5	9月5日
田 名 (mm)	33.5	10.0	144.0	180.0	233.5	69.5	133.0	114.0	197.0	125.0	5.5	52.5	1297.5	11.0	7月15日	29.5	5月2日	101.5	8月10日
淵野辺 (mm)	34.5	9.0	123.0	150.0	215.0	83.0	71.0	79.5	171.0	111.0	7.5	42.5	1097.0	8.5	9月11日	20.0	8月10日	69.0	5月2日
緑が丘 (mm)	28.0	8.5	126.0	146.0	209.5	79.5	78.0	71.5	185.5	104.5	6.5	44.0	1087.5	8.0	5月2日	21.0	9月19日	65.0	5月2日
上 溝 (mm)	27.5	8.5	120.0	148.5	209.5	62.5	84.0	88.0	181.0	111.5	5.5	47.5	1094.0	10.0	5月2日	22.5	8月10日	71.5	5月2日
南 (mm)	31.5	9.0	144.5	149.5	224.5	94.0	64.0	56.5	214.5	111.5	8.5	41.5	1149.5	11.0	9月13日	22.5	9月19日	72.0	9月5日
新 磯 (mm)	33.5	9.0	144.5	151.0	237.5	85.5	53.0	66.0	248.0	118.0	8.5	48.5	1203.0	15.5	5月2日	30.0	5月2日	75.5	5月2日
東 林 (mm)	32.0	10.0	148.5	155.0	215.0	96.0	48.5	66.0	206.0	115.5	8.0	39.0	1139.5	11.0	9月13日	22.5	9月19日	76.0	9月5日
大 沼 (mm)	35.5	10.0	139.5	150.5	214.0	88.0	56.5	49.0	205.0	117.5	9.0	42.0	1116.5	12.0	9月12日	23.5	9月19日	69.0	5月2日
相武台 (mm)	36.5	10.0	158.0	153.5	216.5	99.5	54.0	58.0	232.0	126.0	9.0	46.5	1199.5	14.0	9月12日	29.5	9月12日	70.0	9月5日
北 (mm)	30.0	8.5	134.5	157.0	222.0	57.0	158.0	144.0	193.5	110.0	6.0	44.5	1265.0	13.5	7月15日	39.5	8月10日	98.0	8月10日
大 沢 (mm)	28.5	7.5	111.0	147.0	204.0	51.0	144.5	114.0	190.0	120.5	4.5	47.0	1169.5	13.5	9月11日	39.5	7月15日 8月10日	95.0	8月10日
相 原 (mm)	31.0	10.5	150.0	174.5	241.0	58.5	160.0	83.5	211.5	124.0	6.5	45.0	1296.0	10.0	7月15日	33.0	5月2日	103.5	5月2日
城 山 (mm)	27.0	5.0	122.5	147.5	211.5	50.5	168.0	68.5	228.5	124.0	5.0	43.0	1201.0	12.5	9月30日	32.0	5月2日	89.5	5月2日
派出所 (mm)	26.5	5.0	133.0	189.0	242.0	57.5	198.0	54.0	265.0	138.5	3.5	52.5	1364.5	12.0	8月18日	32.0	5月2日	109.0	9月5日
藤 野 (mm)	20.5	4.0	118.0	124.5	190.0	46.5	94.5	27.0	242.0	100.0	3.0	23.5	993.5	11.0	9月5日	45.5	9月5日	152.5	9月5日
鳥 屋 (mm)	32.0	5.5	163.0	200.5	283.5	66.0	184.0	43.0	279.0	157.5	4.0	68.0	1486.0	11.0	5月2日	39.0	5月2日	122.5	9月5日
青 根 (mm)	34.0	7.0	157.5	144.5	255.5	80.0	191.0	67.5	279.5	127.0	7.0	63.0	1413.5	13.0	46213.0	30.0	46270.0	165.0	9月5日

令和7年中の気象観測極値（過去最高値、最低値は昭和34年以降の記録。）

雨量計は市内19箇所に設置し、その中での極値を表したもの。

※城山、派出所、藤野、鳥屋、青根の5地点は、平成28年1月25日に雨量計を新たに設置した。

- ・1日の最大降水量 9月5日 165.0mm（青根分署） 【過去最高 令和元年10月12日 713.0mm（鳥屋出張所）】
- ・1時間の最大降水量 9月5日 45.5mm（藤野分署） 【過去最高 昭和59年 7月27日 90.0mm（消防指令センター）】
(12時～13時)

気象観測システムは消防指令センターと津久井消防署の2箇所に設置し、その中での極値を表したもの。

- ・最高気温 8月5日 38.8℃（消防指令センター） 【過去最高 平成 8年 8月15日 39.6℃（消防指令センター）】
- ・最低気温 2月6日 -6.0℃（津久井消防署） 【過去最低 昭和35年 1月25日 -9.3℃（消防指令センター）】
- ・最深積雪 3月5日 7cm（津久井消防署） 【過去最高 平成26年 2月15日 56cm（消防指令センター）】

☆気象通報状況調べ☆ 相模原市消防局管轄発表分

(令和7年中)

種別 月	警 報					注 意 報															合 計
	大 雨	大 雪	洪 水	波 浪	暴 風	風 雪	強 風	大 雨	大 雪	濃 霧	雷 電	乾 燥	霜	波 浪	洪 水	高 潮	低 温	着 氷	着 雪	津 波	
計	17	0	6	/	0	0	21	38	6	22	327	180	15	/	26	/	19	0	6	/	683
1				/			1				8	56		/		/				/	65
2				/			5		1		6	76		/		/	19		1	/	108
3				/			8		5	3	17	8	12	/		/			5	/	58
4				/			1	1		5	31	1	3	/		/				/	42
5	2			/				7		6	32			/	6	/				/	53
6				/						2	28			/		/				/	30
7	3			/				11		1	53			/	4	/				/	72
8	1			/			1	3			67			/	3	/				/	75
9	11		6	/			5	16		2	68			/	13	/				/	121
10				/						2	13			/		/				/	15
11				/						1	4	6		/		/				/	11
12				/								33		/		/				/	33

☆ 旧分署等財産一覧 ☆

※上記以外の財産については、随時更新する。

NO	名称	所在地	構造等 面積（敷地面積）	建築年月等	備考
1	旧津久井消防署	①緑区寸沢嵐 574 番 2 他(庁舎棟) ②緑区寸沢嵐 575 番 6(駐車場) ③緑区寸沢嵐 213 番 4 他(訓練塔・ 旧庁舎棟・車庫)	①鉄筋コンクリート 937 m ² (707.45 m ²) ② - (262.69 m ²) ③ - (679.64 m ²)	①昭和 48 年 3 月 ③昭和 45 年 8 月	③土地 のみ
2	旧津久井消防署藤野分署	緑区日連 143 番 2	- (495.00)	-	土地 のみ
3	旧津久井消防署青根出張所	緑区青根 1289 番 4 他	- (786.64)	-	土地 のみ
4	水防防災倉庫	中央区淵野辺 4 丁目 954 番 38	鉄筋コンクリート 219 m ² (260.69)、 木造 14.58 m ²	昭和 28 年 12 月 昭和 41 年 3 月	倉庫 2 棟
5	田名水防資材庫	中央区水郷田名 3 丁目 17 番 17	軽量鉄骨 36.66	昭和 63 年 3 月	
6	葉山島水防倉庫	緑区葉山島 字清水川原先	木造 33.95	昭和 42 年 4 月	
7	小倉水防倉庫	緑区小倉 525 番 1	軽量鉄骨		
8	旧津久井方面隊第 6 分団第 2 部	緑区鳥屋 789 番 7	鉄骨 53.6	昭和 61 年 3 月	
9	旧津久井消防団第 8 分団第 3 部	緑区青根 1837 番 4	- (40.12)	-	土地 のみ
10	旧津久井消防団第 8 分団第 4 部	緑区青根 1838 番地 2	木造 39.60	昭和 51 年 12 月	建物 のみ
11	旧藤野方面隊小渕分団第 2 部 (上小渕)	緑区小渕 406 番 8	鉄骨 79.39 (52.63)	昭和 61 年 4 月	
12	新戸地区消防器具詰所	緑区寸沢嵐 2391 番 1	木造 26	平成 9 年 3 月	
13	サイレン塔	旧藤野地内	-	-	15 施 設

☆ 総合防災訓練 ☆

令和 7 年度相模原市総合防災訓練

訓練内容	実施場所	実施日	訓練対象者
情報収集活動訓練、救出救助・消火訓練、ライフライン復旧訓練 等	<主会場> 相模総合補給廠一部 返還地ほか	8 月 3 1 日 (日)	指定した自主防災隊員、 防災関係機関 等 (86 機関)
避難誘導訓練、避難所体験訓練、情報伝達訓練 等	<地域会場> 緑区：大沢地区 中央区：田名地区 南区：相武台地区	11 月 9 日 (日) 11 月 9 日 (日) 2 月 8 日 (日)	自主防災隊 等

☆ 個別訓練 ☆

1 職員非常参集訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
動員指令伝達訓練	令和 7 年 4 月 22 日 (火)	原則全職員
非常時登庁手段確認訓練	令和 7 年 4 月 22 日 (火) ～ 6 月 27 日 (金)	新所属への異動者、令和 7 年度新規採用職員など
避難所・風水害時避難場所・救護所 開設手順確認訓練	令和 7 年 4 月 23 日 (火) ～ 6 月 27 日 (金)	特命担当員

2 職員初動対応訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
状況付与型の図上訓練や災害情報共有システムの操作訓練 等 (地震災害、風水害、特殊災害、国民保護事案等の想定のうち、各局・区役所の実情に合わせて選定)	令和 7 年 10 月～12 月	各局・区役所

3 第 13 回九都県市合同防災訓練・図上訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
災害対策本部会議運営訓練、災害対策本部事務局運営訓練、区本部運営訓練、保健医療調整本部運営訓練、警防本部運営訓練等	令和 8 年 1 月 14 日 (水)	市職員約 290 名 防災関係機関約 30 名

4 国民保護研修会

訓練内容	実施日	訓練対象者
市職員の国民保護に対する理解の促進及び今後の避難パターン作成の参考としての成果取り込み	令和 7 年度未実施	各局・区役所 市職員約 40 名

5 風水害対策訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
境川洪水対策に関する講義、マイ・タイムラインの作成 等	令和 7 年 6 月 7 日 (土)	境川流域の浸水想定区域内に所在する自治会（小松、城北、町屋地区）の自治会連合会・各自治会の防災担当部長、町内会長・地区長 等

6 孤立対策推進地区対応訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
津久井・相模湖地区の中山間地域において、交通、通信等が途絶し、集落が孤立した場合を想定した情報受伝達、避難誘導、救出・救助訓練	令和7年11月29日（日）	津久井・相模湖地区の孤立対策推進地区に該当する自治会／単位自主防災隊の参加希望者等（新戸、西野々、前戸、鮑子（大岩下含む。））
相模湖地区の中山間地域において、交通、通信等が途絶し、集落が孤立した場合を想定した情報受伝達、避難誘導、救出・救助訓練（ミニ訓練として令和7年度より実施）	令和8年2月21日（土）	相模湖地区の孤立対策推進地区に該当する自治会／単位自主防災隊の参加希望者等（底沢）

7 多数遺体収容施設設営運営訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
遺体収容施設の設定、遺体の収容から引き渡しまでの業務内容の確認を行う運営訓練	令和8年2月12日（木）	相模原市立北総合体育館 （緑区下九沢2368-1）	健康福祉局 相模原市医師会、歯科医師会、警察、神奈川県葬祭業協同組合等

8 飲料水兼用貯水槽等取扱訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
飲料水兼用貯水槽及び緊急遮断弁付き受水槽の取扱い訓練	令和8年1月24日（土）	向陽小学校	避難所運営協議会市職員等

9 災害対策本部現地情報収集班（オートバイ隊）運営訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
総合防災訓練（地域会場訓練含む）、令和元年東日本台風の被災現場と拠点となる施設確認、孤立対策地区対応訓練	令和7年5月25日（日） 令和7年8月21日（木） 令和7年8月31日（日） 令和7年11月5日（水） 令和7年11月29日（土） 令和8年1月14日（水）	相模総合補給廠一部返還地ほか	オートバイ隊隊員

☆ 自主防災組織の育成 ☆

単位自主防災隊の編成率 ※ 1

年度	自治会数	単位自主防災隊を編成している自治会数 (単位自主防災隊総数) ※ 2	編成率 (%)	自治会加入世帯数
R2	589	585 (565)	99.3	168,654
R3	590	585 (561)	99.2	166,397
R4	589	585 (560)	99.3	164,273
R5	585	581 (536)	99.3	161,195
R6	583	579 (533)	99.3	156,799
R7	578	574 (528)	99.3	152,378

※ 1 : 自治会加入世帯数は年度当初、その他は年度末時点

※ 2 : 複数の自治会によって編成されている単位自主防災隊がある

防災訓練等の実施状況

年度	自主防災訓練		防災指導員養成講習会		起震車	
	回数	参加者数	回数	参加人員数	回数	体験者数
R2	74	4,106	0 ※ 1	0	39	1,172
R3	96	4,818	1	90	49	2,819
R4	194	14,082	1	78	94	5,952
R5	294	18,278	1	81	139	8,993
R6	354	28,737	1	63	159	10,221
R7	528	28,223	1	54	92	13,861

※ 1 : 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

☆ 避難場所・防災備蓄倉庫の整備 ☆

広域避難場所

(令和 8. 4. 1)

	広域避難場所名称	総面積 (㎡)	収容可能 人員 (人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
1	相模原北公園	105,000	47,200	
2	相模原スポーツ・レクリエーションパーク	99,600	43,980	小山公民館
3	淵野辺公園一帯	660,000	182,100	相模原球場
4	相模原ゴルフクラブ	1,291,000	515,100	相模原ゴルフクラブ
5	在日米陸軍キャンプ座間内	748,000	319,700	相武台分署
6	相模カンツリー倶楽部	580,000	170,800	東林分署
7	横山公園・上溝中学校	203,700	57,200	横山公園 総合水泳場内
8	鹿沼公園一帯	59,160	14,700	鹿沼公園
9	相模女子大学一帯	343,500	62,400	谷口台小学校
10	青山学院・国学院大学	191,100	64,100	
11	県立橋本高等学校・相原中学校	53,500	15,700	県立橋本高等学校
12	小山中学校・小山公園一帯	76,000	20,300	小原公園
13	下九沢団地一帯	59,500	15,400	
14	県立相模原公園一帯	560,300	237,070	麻溝公園
15	(独) 国立病院機構相模原病院一帯	231,100	63,900	桜台小学校
16	さがみロボット産業特区プレ実証フィールド	36,000	14,600	さがみロボット産業特区プレ実証フィールド
17	県立上溝南高等学校	35,900	14,300	県立上溝南高等学校
18	県立相模田名高等学校	36,900	28,200	県立相模田名高等学校
19	上鶴間小学校・上鶴間中学校	40,300	15,000	上鶴間中学校

広域避難場所名称		総面積 (㎡)	収容可能 人員 (人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
20	古淵鶴野森公園	27,300	20,200	古淵鶴野森公園
21	川尻小学校・相模丘中学校	47,194	19,050	
22	県立相模原城山高等学校・中沢中学校	72,952	27,451	中沢中学校
23	津久井湖ゴルフ倶楽部	1,410,000	682,338	
24	串川小学校・串川中学校	28,640	11,860	串川グラウンド
25	旧鳥屋小学校・鳥屋学園	21,819	4,482	鳥屋出張所
26	青野原グラウンド	18,506	8,867	青野原グラウンド
27	旧青根中学校	11,290	3,845	
28	内郷小学校・内郷グラウンド	20,454	6,093	内郷グラウンド
29	北相中学校	13,317	6,510	与瀬グラウンド
30	藤野中学校	13,680	3,854	藤野中学校
31	名倉グラウンド	24,448	12,009	名倉グラウンド
32	旭小学校	16,790	3,089	
33	旭中学校・橋本小学校	60,205	15,569	
34	宮上小学校	11,792	2,116	
35	当麻田小学校	17,253	3,815	
36	相原小学校	17,616	3,046	
37	相武台小学校	20,341	3,750	
38	相武台中学校	33,356	10,625	
39	旧もえぎ台小学校	18,144	4,330	
40	緑台小学校	16,788	3,601	
41	若草小学校	17,448	4,265	
42	若草中学校	20,318	5,282	
43	大野北中学校	48,000	12,955	
44	大野北小学校	14,100	2,163	
45	淵野辺小学校	17,200	2,840	
46	大島小学校	16,370	5,473	
47	大沢小学校	21,587	4,857	
48	大沢中学校	23,658	6,645	
49	九沢小学校	16,021	3,748	

一般倉庫

(令和8.4.1)

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
1	上 溝 防 災 備 蓄 倉 庫	132	S造	8	南 台 防 災 備 蓄 倉 庫	288	R C造
2	緑が丘分署防災備蓄倉庫	358	R C造	9	新磯分署防災備蓄倉庫	210	R C造
3	南合同庁舎防災備蓄倉庫	60	R C造	10	三 井 防 災 備 蓄 倉 庫	154	S造
4	淵野辺水防防災備蓄倉庫	98	R C造	11	市救援物資集積・配送 センター内防災備蓄倉庫	549	S造
5	相模原球場防災備蓄倉庫	278	R C造	12	吉野郵便局内防災備蓄倉庫	21	R C造
6	消 防 局 防 災 備 蓄 倉 庫	25	SRC造				
7	大 沢 防 災 備 蓄 倉 庫	230	R C造				

避難所倉庫

(令和8.4.1)

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
1	星 が 丘 小 学 校	約30	R C造	55	麻 溝 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
2	共 和 小 学 校	〃	〃	56	大 島 小 学 校	〃	〃
3	内 出 中 学 校	〃	〃	57	新 宿 小 学 校	〃	〃
4	大 沢 中 学 校	〃	〃	58	大 沼 小 学 校	約33	R C造 (余裕教室)
5	田 名 中 学 校	〃	〃	59	新 磯 小 学 校	約30	軽量鉄骨造

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
6	相 陽 中 学 校	〃	〃	60	桜 台 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
7	若 草 中 学 校	〃	〃	61	清 新 小 学 校	約29	体育館併設
8	小 山 中 学 校	〃	軽量鉄骨造	62	弥 栄 中 学 校	約30	軽量鉄骨造
9	清 新 中 学 校	〃	〃	63	陽 光 台 小 学 校	〃	〃
10	中 央 小 学 校	〃	〃	64	旭 小 学 校	〃	〃
11	旧 青 葉 小 学 校	〃	〃	65	当 麻 田 小 学 校	〃	〃
12	橋 本 小 学 校	〃	〃	66	大 野 台 中 央 小 学 校	〃	〃
13	相 原 中 学 校	〃	〃	67	田 名 北 小 学 校	〃	〃
14	淵 野 辺 小 学 校	〃	〃	68	上 溝 南 小 学 校	〃	〃
15	上 溝 南 中 学 校	〃	〃	69	富 士 見 小 学 校	約 32	体育館併設
16	上 鶴 間 小 学 校	〃	〃	70	夢 の 丘 小 学 校	約 34	〃
17	光 が 丘 小 学 校	約61	R C造 (余裕教室)	71	横 山 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
18	大 野 台 中 学 校	〃	〃	72	若 草 小 学 校	〃	〃
19	相 武 台 小 学 校	約32	〃	73	小 山 小 学 校	約 56	体育館併設
20	東 林 小 学 校	約41	〃	74	相 武 台 中 学 校	約 30	〃
21	旭 中 学 校	約30	R C造	75	向 陽 小 学 校	〃	軽量鉄骨造
22	鶴 野 森 中 学 校	〃	〃	76	大 野 北 中 学 校	〃	〃
23	上 溝 中 学 校	〃	〃	77	相 模 台 小 学 校	〃	〃
24	旧 も え ぎ 台 小 学 校	〃	〃	78	大 野 南 中 学 校	約 53	校舎併設 ・旧機械室
25	東 林 中 学 校	〃	軽量鉄骨造	79	大 野 北 小 学 校	約 30	軽量鉄骨造
26	弥 栄 小 学 校	〃	〃	80	新 町 中 学 校	〃	〃
27	若 松 小 学 校	〃	〃	81	由 野 台 中 学 校	〃	〃
28	鶴 の 台 小 学 校	〃	〃	82	相 模 台 中 学 校	〃	〃
29	大 野 小 学 校	〃	〃	83	相 模 丘 中 学 校	65	〃
30	谷 口 台 小 学 校	〃	〃	84	川 尻 小 学 校		
31	鹿 島 台 小 学 校	〃	〃	85	湘 南 小 学 校	約 30	〃
32	大 野 台 小 学 校	約46	R C造 (余裕教室)	86	広 田 小 学 校	〃	〃
33	作 の 口 小 学 校	約31	〃	87	広 陵 小 学 校	〃	〃
34	麻 溝 台 中 学 校	約26	〃	88	中 沢 中 学 校	〃	〃
35	上 鶴 間 中 学 校	約30	〃	89	鳥 屋 学 園	〃	〃
36	く ん ぎ 台 小 学 校	約23	〃	90	中 野 中 学 校	〃	〃
37	田 名 小 学 校	約35	R C造 (体育館併設)	91	青 和 学 園	〃	〃
38	緑 が 丘 中 学 校	約30	R C造	92	三 井 地 域 セ ン タ ー	〃	〃
39	共 和 中 学 校	〃	〃	93	根 小 屋 小 学 校	〃	〃
40	中 央 中 学 校	〃	軽量鉄骨造	94	中 野 小 学 校	〃	〃
41	並 木 小 学 校	〃	〃	95	旧 青 根 中 学 校	〃	〃
42	宮 上 小 学 校	〃	〃	96	津 久 井 中 央 小 学 校	〃	〃
43	淵 野 辺 東 小 学 校	〃	〃	97	串 川 小 学 校	〃	体育館 2 F を 倉庫として一 部使用
44	谷 口 小 学 校	〃	〃				
45	九 沢 小 学 校	〃	〃	98	小 網 地 域 セ ン タ ー	約21	敷地内倉庫の 一部を使用
46	双 葉 小 学 校	〃	〃	99	千 木 良 小 学 校	約19	体育館下倉庫
47	緑 台 小 学 校	〃	〃	100	桂 北 小 学 校	約 30	軽量鉄骨造
48	相 原 小 学 校	〃	R C造	101	内 郷 小 学 校	〃	〃
49	南 大 野 小 学 校	〃	〃	102	藤 野 南 小 学 校	〃	〃
50	二 本 松 小 学 校	〃	軽量鉄骨造	103	ふるさと自然体験教室 ・ 沢 井 体 育 館	約 33	〃
51	鶴 園 小 学 校	〃	〃				
52	谷 口 中 学 校	〃	〃	104	藤 野 小 学 校	約 30	〃
53	大 沢 小 学 校	〃	〃	105	藤 野 中 学 校	〃	〃
54	上 溝 小 学 校	〃	〃				

※相模丘中学校・川尻小学校は、相模丘中学校敷地内に設置した倉庫を共同使用

その他備蓄倉庫

(令和8. 4. 1)

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
1	城 山 公 民 館	14.4	アルミ製	11	牧 郷 ラ ボ (旧牧郷小学校)	5.8	アルミ製
2	青山 3848 国道 413 号脇	〃	〃	12	旧 菅 井 小 学 校	6.6	亜鉛鉄板製
3	消防団 5 - 4 敷地内	14.7	〃	13	シュタイナー学園 (旧名倉小学校)	5.8	アルミ製
4	津久井又野公園	14.4	〃	14	旧 小 淵 小 学 校	〃	〃
5	相模湖林間公園隣接地	〃	〃	15	藤野総合事務所	9.8	R C造
6	小原ふれあい広場	〃	〃	16	藤野総合事務所	7.2	アルミ製
7	相模湖総合事務所	〃	〃	17	佐野川公民館	10.8	〃
8	藤野芸術の家	5.8	〃	18	藤野北小学校	5.8	〃
9	篠原の里センター (旧篠原小学校)	〃	〃	19	旧佐野川町民センター	〃	〃
10	藤野農村環境改善 セ ン タ ー	7.2	〃	20	シュタイナー学園 (旧吉野小学校)	8.2	〃

☆ 防災情報システムの整備 ☆

防災行政用無線の設置状況

(令和8. 4. 1)

同 報 無 線			
局種	親局	子局	戸別受信機
設置数	1	553	365

☆ 震度計の整備 ☆

(令和8. 4. 1)

震 度 観 測 地 域	震 度 計 設 置 場 所	設 置 主 体
中央区中央	市役所	気象庁
中央区田名	田名分署	相模原市
南区相模大野	南消防署	相模原市
南区磯部	新磯まちづくりセンター	相模原市
緑区橋本	北消防署	相模原市
緑区大島	大沢分署	防災科学研究所
緑区中野	津久井総合事務所	神奈川県
緑区与瀬	相模湖総合事務所	神奈川県
緑区久保沢	城山総合事務所	神奈川県
緑区小淵	藤野総合事務所	防災科学研究所
緑区若柳	相模湖林間公園	気象庁

令和 8 年版 消防年報

令和 8 年 8 月発行

発 行 相模原市消防局
編 集 消防部 消防総務課

〒252-0239

相模原市中央区中央 2 丁目 2 番 1 5 号

電 話 0 4 2 (7 5 1) 9 1 1 1 (代表)

0 4 2 (7 5 1) 9 1 0 5 (直通)

FAX 0 4 2 (7 8 6) 2 4 7 1 (直通)

メールアドレス

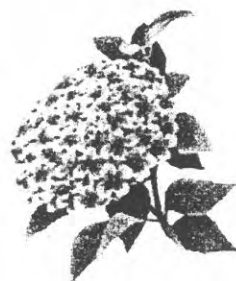
syobousoumu@city.sagamihara.kanagawa.jp (E メール)

syobousoumu@city.sagamihara.lg.jp (LGWAN メール)

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の花

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
花



あじさい



けやき

市
の
木

たくましい市民のまちを象徴

昭和 43 年 3 月 1 日制定

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の鳥

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
鳥



ひばり
